

JICA中国 外壁改修工事 設計図

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A - 01	表紙・目次	3 1	F棟 天井伏図
02	特記仕様書 1	3 2	F棟 建具配置図 建具表
03	特記仕様書 2	3 3	F棟 平面詳細図
04	特記仕様書 3	3 4	F棟 鉄骨詳細図
05	外壁改修詳細図	3 5	部分詳細図
06	付近見取図・配置図	3 6	備蓄倉庫詳細図
07	E棟 仕上表	3 7	プロパンボンベ庫詳細図
08	E棟 1階平面図	3 8	仮設計面 配置図 (参考図)
09	E棟 2階平面図	3 9	E棟 仮設計面 1・2階平面図 (参考図)
10	E棟 3階平面図	4 0	E棟 仮設計面 3階・屋根平面図 (参考図)
11	E棟 屋根平面図	4 1	E棟 仮設計面 立面図 (参考図)
12	E棟 立面図 1	4 2	F棟・付属棟 仮設計面 1階平面図 (参考図)
13	E棟 立面図 2	4 3	F棟 仮設計面 屋根平面図 (参考図)
14	E棟 立面図 3	4 4	F棟 仮設計面 立面図 (参考図)
15	E棟 断面図		
16	E棟 天井伏図		
17	E棟 建具配置図 建具表		
18	E棟 詳細図 1		
19	E棟 詳細図 2		
20	E棟 詳細図 3		
21	E棟 詳細図 4		
22	E棟 詳細図 5		
23	E棟 外部デッキ詳細図		
24	F棟 仕上表		
25	F棟 1階平面図		
26	F棟 屋根平面図		
27	F棟 立面図 1		
28	F棟 立面図 2 断面図		
29	F棟 立面図 3		
30	F棟 矩計図 庇詳細図		

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項								
4 外壁 改修 工事 (タイル 張り 仕上げ 外壁 改修)	○ 欠損部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.5.7.8]	○ タイル部分張替え工法 [4.1.4][4.2.2][4.5.7.8] 接着剤の種類 ・ ポリマーセメントモルタル ○ JIS A 5557による一液反応硬化形変成シリコン樹脂系 ○ JIS A 5557による一液反応硬化形ウレタン樹脂系 ・ タイル張替え工法 接着剤の種類 ・ ポリマーセメントモルタル ・ JIS A 5557による一液反応硬化形変成シリコン樹脂系 ・ JIS A 5557による一液反応硬化形ウレタン樹脂系 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 位置 ※改修標準仕様書表4.5.11による タイル張り下地等の均しモルタルの接着力試験 ※行う ・ セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り タイル張りの工法 外装タイル ・ 密着張り ・ 改良圧着張り ・ 改良積上げ張り 外装ユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り ○有機系接着剤による陶磁器質タイル張り タイル割れ部分 平場80枚、出隅40枚 シーリング材の種類 打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系 伸縮調整目地その他の目地 ※変成シリコン系	4	・ 仕上げ塗材仕上げ	建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 [4.1.5][4.2.2][4.6.5] ※規制対象外 新規仕上塗材の種類 種類 呼び名 防火材料 仕上げの形状及び工法等 種別 ・ A種 ・ B種 ・ 薄付け ・ 外装薄塗材 S i ・ ・ ・ 砂壁状 仕上塗材 ・ 可とう形外装薄塗材 S i i ・ ・ ・ ゆず肌状 (・ 吹付け ・ ロー塗り) ・ 外装薄塗材 E ・ ・ ・ さざ波状 ・ 平たん状 ・ 可とう形外装薄塗材 E ・ ・ ・ 凹凸状 (・ 吹付け ・ こて塗り) ・ 防水形外装薄塗材 E ・ ・ ・ 着色骨材砂壁状 (・ 吹付け ・ こて塗り) ・ 外装薄塗材 S ・ ・ ・ 砂壁状じゅらく ・ 京壁状じゅらく ・ 厚付け ・ 外装厚塗材 C ・ ・ ・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 仕上塗材 ・ 外装厚塗材 S i i ・ ・ ・ 凹凸状 ・ ひき起こし ・ かき落とし ・ 外装厚塗材 E ・ ・ ・ 上塗材 ・ 適用する ・ 適用しない ・ 複層 ・ 複層塗材 CE ・ ・ ・ ゆず肌状 ・ 凸部処理 ・ 凹凸模様 仕上塗材 ・ 可とう形複層塗材 CE E ・ ・ ・ 耐候性 ※ 耐候性3種 ・ ・ 複層塗材 S i i ・ ・ ・ 上塗材 ・ 複層塗材 E ・ ・ ・ 溶媒 ※ 水系 ・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 複層塗材 RE ・ ・ ・ 樹脂 ※ アクリル系 ・ ・ 防水形複層塗材 CE E ・ ・ ・ 外観 ※ つやあり ・ つやなし ・ 防水形複層塗材 E ・ ・ ・ ・ メタリック ・ 防水形複層塗材 RE E ・ ・ ・ 増塗材 ・ 適用する ・ 適用しない ・ 可とう形 ・ 可とう形改修塗材 E ・ ・ ・ 平たん状 ・ さざ波状 ・ ゆず肌状 改修用 ・ 可とう形改修塗材 RE E ・ ・ ・ 耐候性 ※ 耐候性3種 ・ 仕上塗材 ・ 可とう形改修塗材 CE E ・ ・ ・ 上塗材 溶媒 ※ 水系 ・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 樹脂 ※ アクリル系 ・ 外観 ※ つやあり ・ つやなし ・ メタリック 増塗材 ・ 適用する ・ 適用しない	7 ○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]	○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]	○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]	○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]	○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]	○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]	○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]	○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]	○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]	○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]	○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]			
	○ 浮き部改修工法 [4.1.4][4.2.2] [4.5.9~15]	○ アンカーピンニング 部分※ 杉樹脂注入工法 ○ アンカーピンニング 全面※ 杉樹脂注入工法 ・ アンカーピンニング全面 ポリウレタン注入工法 ・ 注入口付アンカーピン 部分※ 杉樹脂注入工法 ・ 注入口付アンカーピン 全面 エポキシ樹脂注入工法 ・ 注入口付アンカーピン 全面 ポリウレタン注入工法 ・ 注入口付アンカーピン 部分 杉樹脂注入工法 固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法	5	○ 施工数量調査	調査範囲 ※ 外部建具 ・ 図示の範囲 調査内容 全ての建具について、劣化状況、扉・窓等の開閉状況、金物の作動状況などを調査し、改修方法を提示したものをリストにして報告書にまとめる。 調査報告書の部数 2部	○ 建具用金物	金物の種類・見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書表5.7.11による 樹膠製建具に使用する丁番 ※改修標準仕様書表5.7.31による 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付位置 ※建具名による ・錠前類 【シリング箱錠及びシリング本納り錠】 《リッパ》箱錠及び《リッパ》本納り錠の品質・性能・試験方法は、建築改修工事特記仕様書【品質・性能・試験その1】による) 【レバーハンドル】 《レバーハンドルの性能・試験方法は、建築改修工事特記仕様書【品質・性能・試験その1】による) ・クローザ類 《クローザ類の品質・性能・試験方法は、建築改修工事特記仕様書【品質・性能・試験その1】による)	9	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事		
	○ 目地改修工法	・ 目地ひび割れ部改修工法 [4.1.4][4.5.16] ○ 伸縮調整目地改修工法 伸縮調整目地の位置及び寸法 ※ 図示による	7	○ 材料	屋内に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 [7.1.3] ※規制対象外 防火材料 ※ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所：)	○ 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1~7] ※塗替え面積の30% ・ 図示による 下地調整 下地面の種類 下地調整の種類 及び割れ部の補修 木部 ※ RB種・RA種・RA種・RB種 - 鉄鋼面 ※ RB種・RA種 RA種 - 垂鉛めっき鋼面 ※ RB種・RA種 RA種 - 垂鉛めっき鋼面(鋼製建具) ※ RB種・RC種 RC種 - モルタル面、プaster面 ※ RB種・RA種・RA種・RB種 ※ 行う ・ 行わない コンクリート面(DP以外) ※ RB種・RA種 RA種 ※ 行う ・ 行わない ALCパネル面 ・ RA種 ※ 行う コンクリート面(DP) ・ RA種 ※ 行う 押出成形セメント板面 ・ RA種 ※ 行う せっこうボード面及びその他ボード面 ※ RB種・RC種・RA種・RB種 -	○ 錆止め塗料塗り	錆止め塗料塗りの種類 [7.3.2~3] 塗装面 塗料 工程 鉄鋼面 EP-G以外 塗替え ※ A種 ・ ※ C種 ・ 新規鉄鋼面見え掛り A種 ※ A種 ・ 新規見え隠れ ※ B種 ・ EP-G 塗替え ※ C種 ・ 新規鉄鋼面見え掛り B種 ※ A種 ・ 新規見え隠れ ※ B種 ・ 垂鉛めっき EP-G以外 塗替え ※ A種 ・ ※ A種 ・ 新規鉄鋼面見え掛り ※ A種 ・ ※ A種 ・ EP-G 塗替え ※ C種 ・ 新規鉄鋼面見え掛り C種 ※ A種 ・	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事
	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]							
○ 所要量の確認	工程ごとの所要量の確認 ※改修標準仕様書表4.6.11による [4.6.2][表4.6.1]	○ 既存塗膜等の除去及び下地処理 [4.6.3]	○ 錆止めの塗料塗り	○ 錆止めの塗料塗り	○ 錆止めの塗料塗り	○ 錆止めの塗料塗り	○ 錆止めの塗料塗り	○ 錆止めの塗料塗り	○ 錆止めの塗料塗り	○ 錆止めの塗料塗り	○ 錆止めの塗料塗り								
○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]								

章	項目	特記事項
9	○ アスベスト含有建材の除去工事	○ アスベスト含有建材の除去 除去対象範囲 ※図示による 除去工法 ※9.1.3 (b) (1)による (撥水材塗装の下地調整) 除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止 (作業排水を含む) ※密封処理 ※湿潤化 ・ セメント固化 除去したアスベスト含有吹付け材等の処分 (作業排水を含む) ○埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設) ・ アスベスト含有保温材の除去 除去対象範囲 ※図示による 除去工法 ※9.1.4 (c)による (原形のまま、手ばらしが可能な場合) ・ アスベスト含有保温材の除去 ・ 改修標準仕様書9.1.3(b)による (損傷、劣化等で石綿粉塵を発生させる恐れがある場合等) 除去対象範囲 ※図示による 除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止 (作業排水を含む) ※密封処理 ※湿潤化 ・ セメント固化 除去したアスベスト含有吹付け材等の処分 (作業排水を含む) ・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設) ・ アスベスト含有成形材の除去 除去対象範囲 ※図示による 除去工法 ※9.1.3 (b) (1)による 除去したアスベスト含有成形材 ・ アスベスト含有せっこうボード、石綿含有ケイ酸カルシウム板第三種 ※埋立処分(管理型最終処分場) ・ 上記を除くアスベスト含有成形材 ・ 埋立処分(安定型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設) ○その他のアスベスト含有建材の除去 除去対象範囲 ※図示による 除去工法 ※9.1.3 (b) (1)による 除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止 (作業排水を含む) ※密封処理 ※湿潤化 ・ セメント固化 除去したアスベスト含有吹付け材等の処分 (作業排水を含む) ○埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設) 作業範囲は単管足場組のうえ隔離養生を行い飛散防止剤を散布(除去完了面)すること。 床 プラスチックシート t0.15 2重敷き 壁・天井 プラスチックシート t0.10厚 作業レベルに応じた保護服、マスク、手袋等を用いること。 作業空間に応じた給気装置、集塵・排気装置を設けること。 セキュリティゾーン (更衣室・エアシャワー・前室) を設けること。 労働衛生衛生法、石綿障害予防規則その他関係法令に基づく手続きを行うこと。 労働衛生衛生法、石綿障害予防規則その他関係法令に基づく表示を行うこと。 隔離養生がした後東広島市環境対策課の立会検査を受けその後に除去作業にとりかかること。

章	項目	特記事項
9	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]

章	項目	特記事項
7	○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]	○ 塗装 [7.4.2~7.15.2]
9	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]
9	○ アスベスト含有建材の処理工事	○ アスベスト含有建材の処理工事
9	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]
9	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]
9	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]
9	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]
9	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]
9	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]	○ 目地の形状、寸法等 [4.6.2]

名称	A 表面劣化処理		B ひび割れ部処理		C 錆鉄筋部処理		D 浮き部処理					
記号・仕様	A-1 打放し面表面劣化処理 [サンダー工法]		B-1 打放し面樹脂注入工法 [標仕4.3.4] ひび割れ幅 0.2~1.0mm		B-2 打放し面Uカットシール材充填工法 [標仕4.3.5] ひび割れ幅 0.2~1.0mm		B-3 打放し面Uカットシール材充填工法 [標仕4.3.5] ひび割れ幅 1.0mm以上		C-1 打放し面錆鉄筋部処理		D-1 タイル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.5.9]	
改修前												
改修後												
工程	①既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン (※全面・部分) ②高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) ③色調補正および模様復元		①サンダーケレン ②ひび割れ部シール (処理後 撤去する) ③エポキシ樹脂注入 (硬質形) ④Uカット部埋戻し (ポリマーセメントモルタル) ⑤色調補正および模様復元 ※A-1工法を行う場合は、①⑤の工程はA-1工法に含む。 参考数量: 7.0m		①ひび割れ部Uカット ②高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) ③可とう性エポキシ樹脂充填 ④可とう性エポキシ樹脂充填後付けい砂塗布 ※A-1工法を行う場合は、②の工程はA-1工法に含む。 参考数量:		①ひび割れ部Uカット ②高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) ③可とう性エポキシ樹脂充填 ④Uカット部埋戻し (ポリマーセメントモルタル) ⑤色調補正および模様復元 ※A-1工法を行う場合は、②⑤の工程はA-1工法に含む。 参考数量: 1.5m		①錆鉄筋周辺のはつり ②錆落とし ③高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) ④防錆処理 ⑤はつり部埋戻し整形 [※'リマセメント'・エポキシ樹脂モルタル] ⑥色調補正および模様復元 ※A-1工法を行う場合は、③⑥の工程はA-1工法に含む。 参考数量: 2.0か所		①穿孔 ②孔内エアークリーニング ③エポキシ樹脂注入 ④ステンレスピン挿入 ⑤穿孔跡埋戻し [パテ状エポキシ樹脂] 参考数量: 1.0㎡	

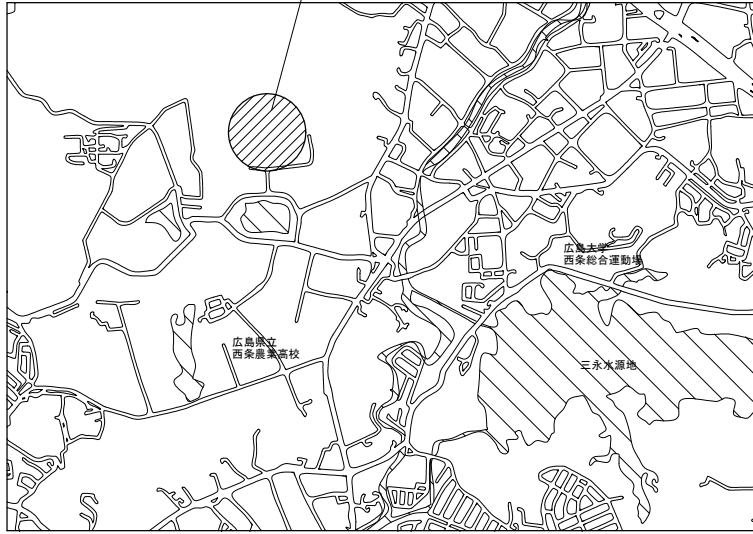
名称	D 浮き部処理				E 欠損部処理									
記号・仕様	D-2 タイル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.5.10]				D-3 タイル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.5.12]				D-4 タイル面注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.5.13]				E-1 打放し面充填工法 [標仕4.3.7]	
改修前														
改修後														
工程	①ピン固定部穿孔 ②孔内エアークリーニング ③エポキシ樹脂注入 ④ステンレスピン挿入 ⑤エポキシ樹脂注入 ⑥穿孔跡埋戻し [パテ状エポキシ樹脂] ⑦注入口穿孔 ⑧孔内エアークリーニング ⑨エポキシ樹脂注入 ⑩穿孔跡埋戻し [パテ状エポキシ樹脂] 参考数量: 1.5㎡				①穿孔 ②孔内エアークリーニング ③ステンレスピン (注入口付) 挿入 ④エポキシ樹脂注入 ⑤穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] 参考数量:				①ピン固定部穿孔 ②孔内エアークリーニング ③ステンレスピン (注入口付) 挿入 ④エポキシ樹脂注入 ⑤穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] ⑥注入口穿孔 ⑦孔内エアークリーニング ⑧エポキシ樹脂注入 ⑨穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] 参考数量:				①欠損部はつり等での整形 ②高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) ③欠損はつり部埋戻し [※'リマセメント'・エポキシ樹脂モルタル] ④色調補正および模様復元 ※A-1工法を行う場合は、②④の工程はA-1工法に含む。 参考数量: 2か所	

名称												
記号・仕様												
改修前												
改修後												
工程												

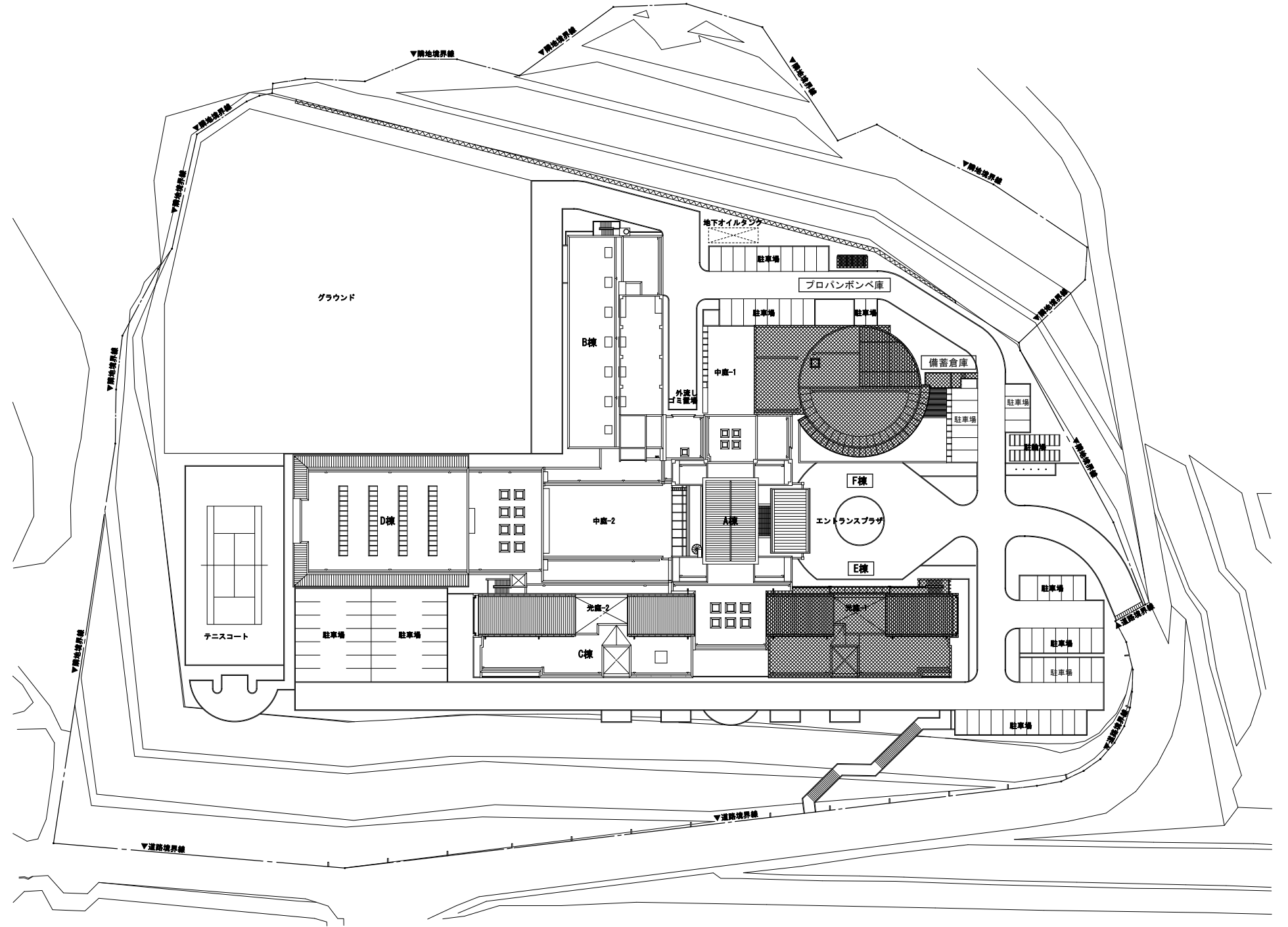
印	業務名称				工事名称				設計年月			
	JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務				JICA中国 外壁改修工事				令和3年 2月			
事	株式会社 緯企画設計 広島支店				図面名称				図面番号			
	一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 一級建築士 (大臣) 第336527号 管理建築士 東條 忠之				外壁改修 詳細図				A-05			



工事場所：広島県東広島市鏡山3-3-1



付近見取図



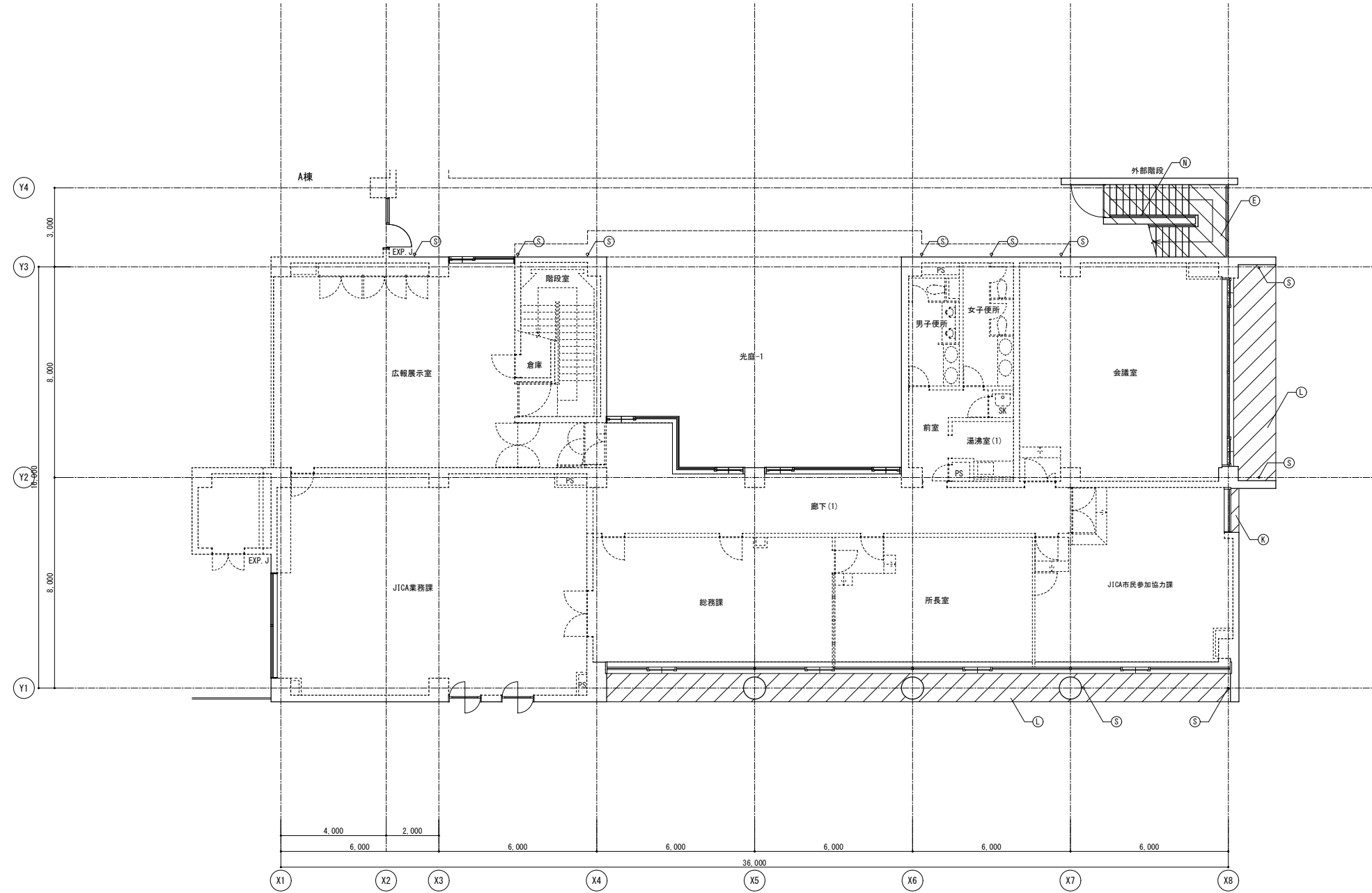
配置図 1/500

工事対象建物を示す

記 事	業務名称	JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務	工事名称	JICA中国 外壁改修工事	設計年月	令和3年 2月
	図面名称	付近見取図・配置図	図面番号	A-06	縮尺	1/500
	株式会社 株式会社 株式会社	広島支店	第一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 第一級建築士 (大臣) 第336527号 管理建築士 東條 忠之	印		

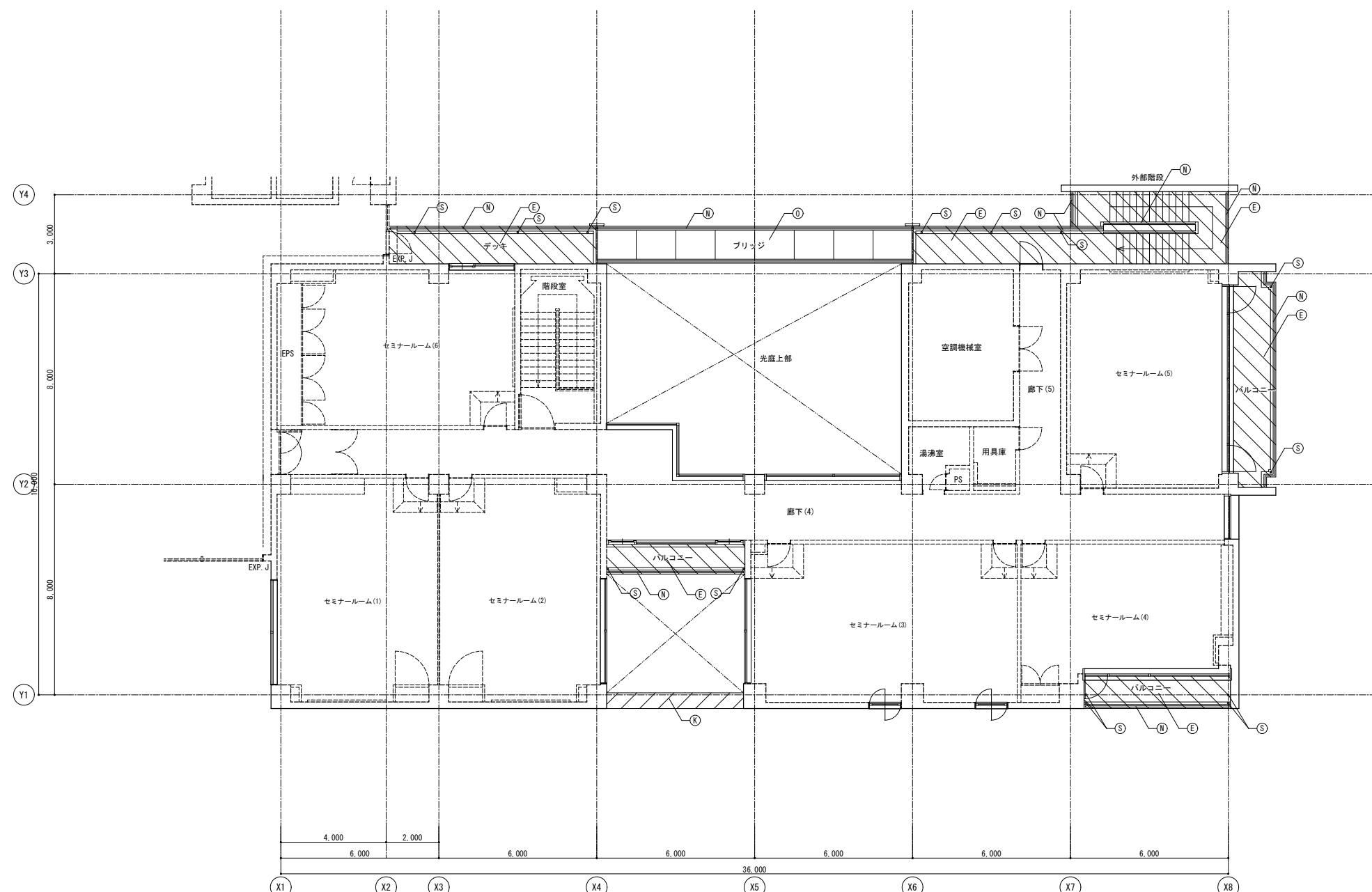
部 位	改 修 前	改 修 後	備 考	部 位	改 修 前	改 修 後	備 考	
屋根	屋根	フッ素塗装鋼板パネル、パネル継ぎ目シーリング	下地調整RB種のうえDP、パネル継ぎ目シーリング打ち替え	デッキ	床・排水溝	防水モルタル	清掃のうえ防滑ウレタン塗膜防水	
	内樋	フッ素塗装鋼板パネル、パネル継ぎ目シーリング	清掃のうえウレタン塗膜防水、パネル継ぎ目シーリング打ち替え		巾木	防水モルタルH=100 端部シーリング	清掃のうえウレタン塗膜防水、端部シーリング打ち替え	
	軒先	フッ素塗装鋼板パネル、パネル継ぎ目シーリング	下地調整RB種のうえDP、パネル継ぎ目シーリング打ち替え		立上り	防水モルタルW=100 H=150	清掃のうえウレタン塗膜防水	
	けらば	フッ素塗装鋼板パネル、パネル継ぎ目シーリング	下地調整RB種のうえDP、パネル継ぎ目シーリング打ち替え		鼻先隠し	鋼製 DP	下地調整RB種のうえDP	
	軒天	アルミパネル、パネル継ぎ目シーリング	清掃、パネル継ぎ目シーリング打ち替え		天井	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整RA種のうえ撥水材塗装	
	立上り壁	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整RA種のうえ撥水材塗装		床排水孔	ステンレス製φ50 12か所	撤去のうえアルミ製バルコニー用ドレンφ50 12か所	
	けらば水切	アルミパネル、パネル継ぎ目シーリング	清掃、パネル継ぎ目シーリング打ち替え		縦樋	カラー塩ビ製φ65 1階2か所	撤去のうえアルミ製φ60 1～2階 各6か所	
	笠木	アルミ製、端部シーリング	清掃、端部シーリング打ち替え		手摺	鋼製 DP	下地調整RB種のうえDP	
	けらばルーバー	アルミ製、端部シーリング	清掃、枠廻りシーリング打ち替え					
	EXP.Jカバー	アルミ製	清掃		バルコニー	床・排水溝	防水モルタル ウレタン塗膜防水	清掃のうえ防滑ウレタン塗膜防水
	縦樋	亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装 5か所	下地調整RB種のうえDP		巾木	防水モルタル ウレタン塗膜防水H=100 端部シーリング	清掃のうえウレタン塗膜防水、端部シーリング打ち替え	
	縦樋受け基石	5か所	清掃		立上り	防水モルタル ウレタン塗膜防水W=100 H=150	清掃のうえウレタン塗膜防水	
					鼻先	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整RA種のうえ撥水材塗装	
	屋上	平場	断熱アスファルト防水 保護コンクリートのうえ塩ビシート防水（かぶせ工法、機械固定）		清掃のうえ露出改質アスファルト防水（かぶせ工法）	床排水孔	ステンレス製φ50	撤去のうえアルミ製バルコニー用ドレンφ50 10か所
ルーフドレン		樹脂製φ100（改修防水用） 4か所	アルミダイキャスト製φ100（改修防水用）	縦樋	-	アルミ製φ60 1～R階2か所、1～2階2か所、2階2か所		
脱気筒		ステンレス製 3か所	既存は清掃、ステンレス製3か所	天井	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整RA種のうえ撥水材塗装		
立上り		塩ビシート防水 端部アルミ金物押えシーリング	撤去のうえ露出改質アスファルト防水（密着工法） 端部アルミ製金物押えシーリング打ち	手摺	鋼製 DP、取付け部シーリング	下地調整RB種のうえDP、取付け部シーリング打ち替え		
笠木		アルミ製	清掃					
EXP.Jカバー		アルミ製	清掃	バルコニー屋根	屋根・排水溝	防水モルタル ウレタン塗膜防水	清掃のうえウレタン塗膜防水	
丸理		ステンレス製 18か所、取付け部シーリング	清掃、取付け部シーリング打ち替え	巾木	防水モルタル ウレタン塗膜防水H=100 端部シーリング	清掃のうえウレタン塗膜防水、端部シーリング打ち替え		
設備基礎		塩ビシート防水（1500×900×150）	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水	立上り	防水モルタル ウレタン塗膜防水W=100 H=150	清掃のうえウレタン塗膜防水		
ソーラパネル架台		亜鉛メッキ型鋼	下地調整RB種のうえ常温亜鉛メッキ塗装（補修、糸幅300程度50m程度）	外壁面立上り	コンクリート打放し 撥水材塗装 端部シーリング	下地調整RA種のうえ撥水材塗装、端部シーリング打ち替え		
同上支柱立上り		亜鉛メッキ鋼管φ70 塩ビシート防水巻きH=200	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水	鼻先	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整RA種のうえ撥水材塗装		
				床排水孔	ステンレスφ50 2か所	撤去のうえアルミ製バルコニー用ドレンφ50 2か所		
外壁・梁型・円柱			50角磁器モザイクタイル	浮き部 アンカーピンニング樹脂注入のうえタイル保護塗装	外部階段	床・排水溝	防水モルタル 階段ノンスリップタイル	清掃のうえ防滑ウレタン塗膜防水、階段ノンスリップタイル清掃
				ひび割れ部・爆裂部 タイル張り替えのうえタイル保護塗装		巾木	防水モルタル 端部シーリング	清掃のうえウレタン塗膜防水、端部シーリング打ち替え
				コンクリート打放し 撥水材塗装		立上り	防水モルタルW=100 H=150	清掃のうえウレタン塗膜防水
			補修 ひび割れ1mm以下 エポキシ樹脂注入	鼻先隠し		鋼製 DP	下地調整RB種のうえDP	
			補修 ひび割れ1mm以上 Uカット可とう性エポキシ樹脂シーリング打ち	壁		50角磁器モザイクタイル	浮き部 アンカーピンニング樹脂注入のうえタイル保護塗料	
			爆裂部（錆鉄筋） 錆処理後ポリマーセメントモルタル充填				ひび割れ部・爆裂部 タイル張り替えのうえタイル保護塗料	
床		磁器質100角タイル	清掃	天井	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整RA種のうえ撥水材塗装		
				踊り場天井	1階：下地調整材 撥水材塗装	撤去のうえ下地調整材塗り 撥水材塗装		
光庭		砂利敷き 低木植栽	-		2階：コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整RA種のうえ撥水材塗装		
				手摺	鋼製 DP	下地調整RB種のうえDP		
天井		ケイカル板 EP	下地調整RC種のうえEP					
				建具	アルミ	ステンカラー	清掃、開閉調整、排煙装置調整、戸車交換、丁番交換	
2階テラス	平場・排水溝	断熱アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水（かぶせ工法）	スチール	DP	下地調整RB種のうえDP、開閉調整		
	伸縮目地	合成樹脂製（既製品）	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15					
	排水溝フタ	亜鉛メッキグレーチング	清掃	補込み		低木植栽		
	ルーフドレン	鋼鉄製φ75 2か所	アルミダイキャスト製φ75（改修防水用）					
	立上り	アスファルト防水 保護コンクリート 端部シーリング	撤去のうえ露出改質アスファルト防水（密着工法） 端部アルミ製金物押えシーリング打ち					
	笠木	アルミ	清掃			一部取替え 外壁水切175型 L=2200		
	縦樋	-	アルミ製φ60 2か所					
	手摺	鋼製 DP、取付け部シーリング	下地調整RB種のうえDP、取付け部シーリング打ち替え					
	ブリッジ	床	亜鉛メッキグレーチング	清掃				
		鉄骨	亜鉛メッキ DP	下地調整RB種のうえDP				
		受け梁	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整RA種のうえ撥水材塗装				
		手摺	鋼製 DP	下地調整RB種のうえDP				

記 事	業務名称				工事名称		設計年月
	JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務				JICA中国 外壁改修工事		令和3年 2月
	株式会社 緯企画設計 広島支店				図面名称		図面番号
	一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 一級建築士 (大臣) 第336527号 管理建築士 東條 忠之				E棟 仕上表		A - 07



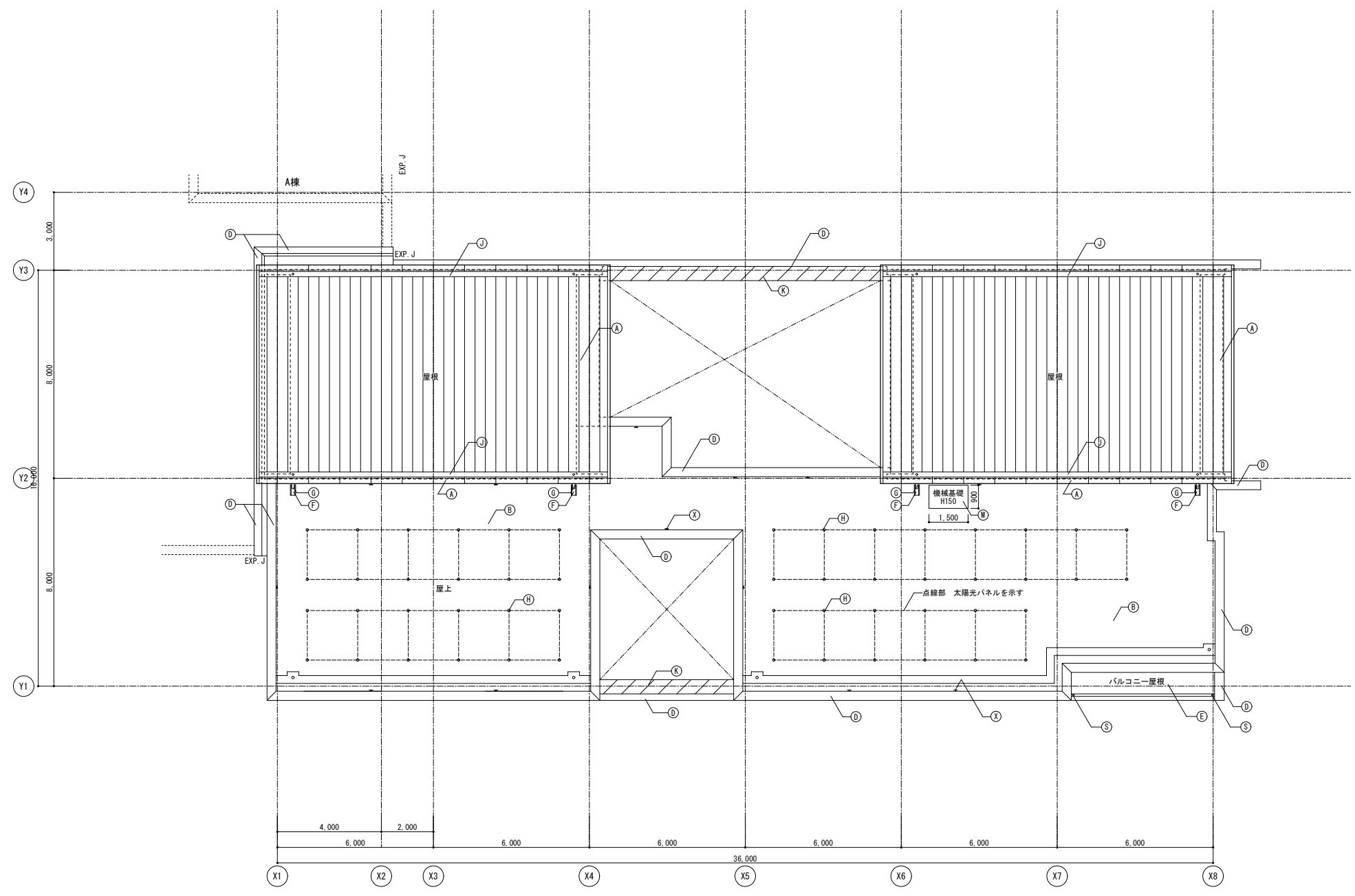
凡例	リスト	備考
-----	非改修範囲	
	タイル範囲を示す	
	モルタル範囲を示す	

符号	改修前	改修後
(A)	屋根: フッ素塗装鋼パネル	下地調整 (RB種) のうえDP
(B)	平場: 保護シートの上へ塩ビシート防水 (かぶせ工法、機械固定)	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
(C)	立上り: 塩ビシート防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
(D)	窓木: アルミ製	清掃
(E)	防水モルタル	清掃のうえ防湿ウレタン塗膜防水
(F)	雨受石	清掃
(G)	壁種: 亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装	下地調整 (RB種) のうえDP
(H)	ソラバ 18 支柱立上り: 亜鉛メッキ鋼管 φ70 塩ビシート防水巻き	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
(I)	ソラバ 18 架台: 亜鉛メッキ鋼	下地調整 (RB種) のうえ常温亜鉛メッキ塗装 (補修、余幅300程度)
(J)	内種: フッ素塗装鋼板パネル	清掃のうえウレタン塗膜防水
(K)	50 角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗料
(L)	磁器質100 角タイル	清掃
(M)	設備基礎: 塩ビシート防水	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
(N)	手摺: 鋼製 DP	下地調整 (RB種) のうえDP
(O)	亜鉛メッキグレーチング	清掃
(P)	平場: アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
(Q)	立上り: アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
(R)	伸縮目地: 合成樹脂製 (既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シーリング打ち25×15
(S)	床排水孔 SUS φ50 コア抜き撤去	アルミ製バルコニー用ドレン φ50 のうえアルミ製壁種 φ60
(T)	コンクリート打放の上、撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
(U)	ケイカル板EP	下地調整 (RC種) のうえEP
(V)	アルミパネル	清掃
(W)	欠番	-
(X)	丸環: ステンレス	清掃、取付け部シーリング打替え
(Y)	化粧目地 20×15 : シーリング	シーリング打替え
(Z)	鉄骨: 亜鉛メッキ DP	下地調整 (RB種) のうえDP



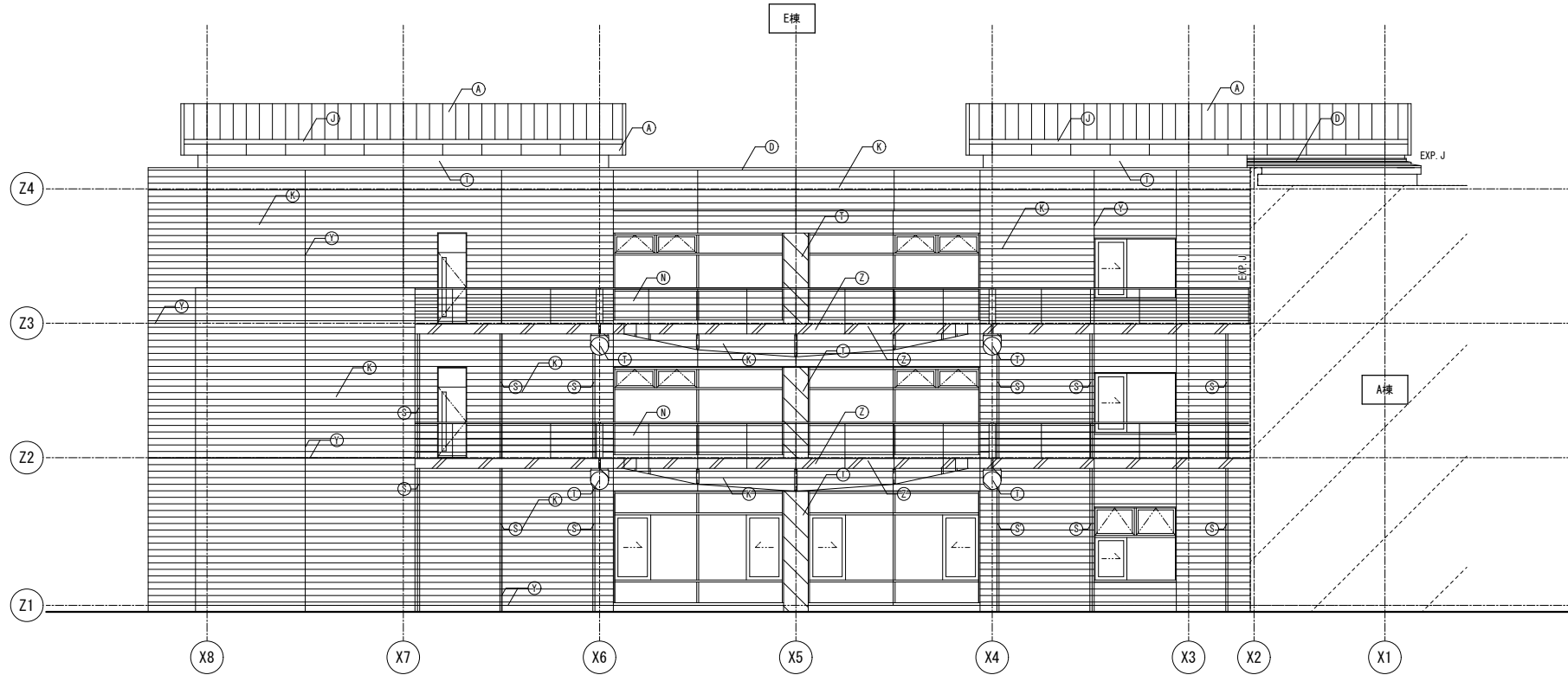
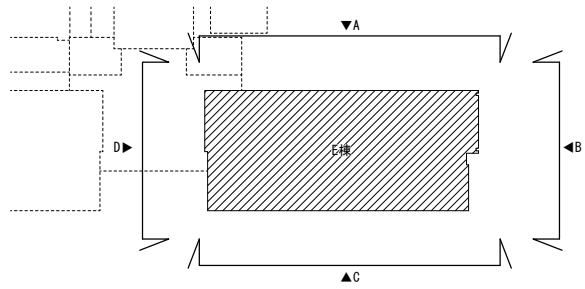
凡例	リスト	備考
-----	非改修範囲	
▨	タイル範囲を示す	
▩	モルタル範囲を示す	

符号	改修前	改修後
(A)	屋根: フッ素塗装鋼パネル	下地調整 (RB種) のうえDP
(B)	平場: 保護コンクリートのうえ塩ビシート防水 (かぶせ工法、機械固定)	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
(C)	立上り: 塩ビシート防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
(D)	窓木: アルミ製	清掃
(E)	防水モルタル	清掃のうえ防湿ウレタン塗膜防水
(F)	雨受け	清掃
(G)	壁種: 亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装	下地調整 (RB種) のうえDP
(H)	ソラバ 14 支柱立上り: 亜鉛メッキ鋼管 φ70 塩ビシート防水巻き	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
(I)	ソラバ 14 梁台: 亜鉛メッキ鋼	下地調整 (RB種) のうえ常温亜鉛メッキ塗装 (補修、余裕300程度)
(J)	内種: フッ素塗装鋼板パネル	清掃のうえウレタン塗膜防水
(K)	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗料
(L)	磁器質100角タイル	清掃
(M)	設備基礎: 塩ビシート防水	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
(N)	手摺: 鋼製 DP	下地調整 (RB種) のうえDP
(O)	亜鉛メッキグレーチング	清掃
(P)	平場: アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
(Q)	立上り: アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
(R)	伸縮目地: 合成樹脂製 (既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シーリング打ち25×15
(S)	床排水孔 SUS φ50コア抜き撤去	アルミ製バルコニー用ドレン φ50のうえアルミ製壁種 φ60
(T)	コンクリート打放の上、撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
(U)	ケイカル板EP	下地調整 (RC種) のうえEP
(V)	アルミパネル	清掃
(W)	欠番	-
(X)	丸環: ステンレス	清掃、取付け部シーリング打替え
(Y)	化粧目地 20×15 : シーリング	シーリング打替え
(Z)	鉄骨: 亜鉛メッキ DP	下地調整 (RB種) のうえDP

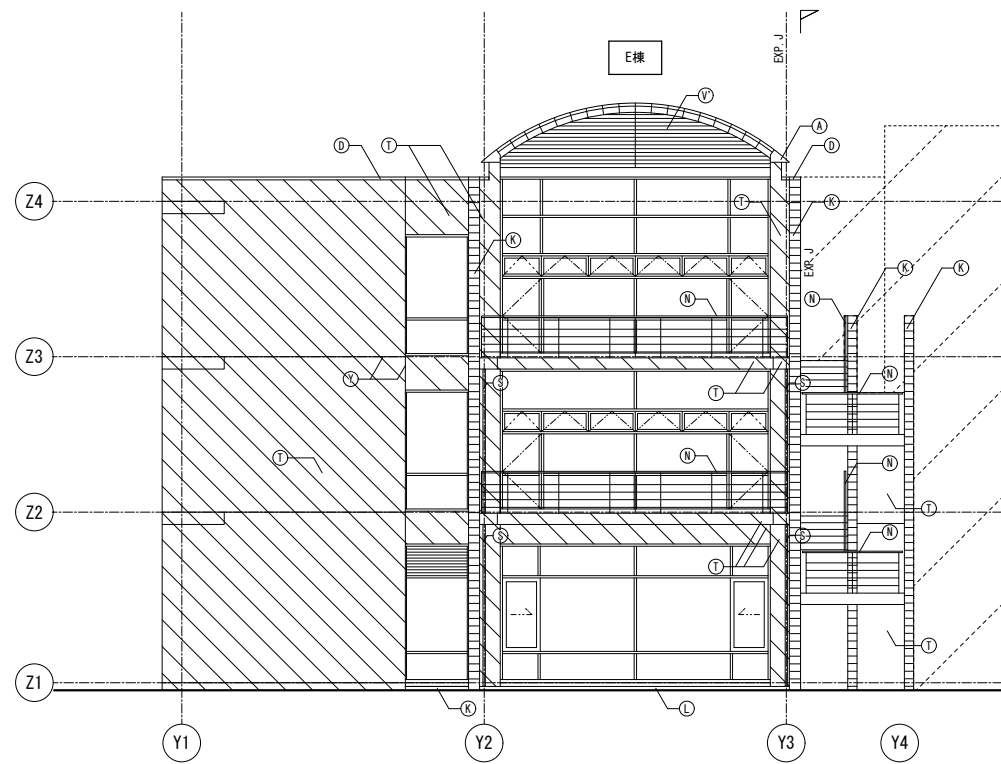


凡例	リスト	備考
-----	非改修範囲	
▨	タイル範囲を示す	
▩	モルタル範囲を示す	

符号	改修前	改修後
Ⓐ	屋根: フッ素塗装鋼パネル	下地調整 (RB種) のうえDP
Ⓑ	平場: 保護コンクリートのうえ塩ビシート防水 (かぶせ工法、機械固定)	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
Ⓒ	立上り: 塩ビシート防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
Ⓓ	窓木: アルミ製	清掃
Ⓔ	防水モルタル	清掃のうえ防湿ウレタン塗膜防水
Ⓕ	雨受石	清掃
Ⓖ	壁樋: 亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装	下地調整 (RB種) のうえDP
Ⓗ	ソーパ 18 支柱立上り: 亜鉛メッキ鋼管 φ70 塩ビシート防水巻き	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
Ⓘ	ソーパ 18 架台: 亜鉛メッキ鋼	下地調整 (RB種) のうえ常温亜鉛メッキ塗装 (補修、余幅300程度)
Ⓛ	内樋: フッ素塗装鋼板パネル	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓚ	50 角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗料
Ⓛ	磁器質100 角タイル	清掃
Ⓛ	設備基礎: 塩ビシート防水	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
Ⓜ	手摺: 鋼製 DP	下地調整 (RB種) のうえDP
Ⓝ	亜鉛メッキグレーチング	清掃
Ⓟ	平場: アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
Ⓠ	立上り: アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
Ⓢ	伸縮目地: 合成樹脂製 (既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シーリング打ち25×15
Ⓣ	床排水孔 SUS φ50 コア抜き撤去	アルミ製バルコニー用ドレン φ50 のうえアルミ製壁樋 φ60
Ⓣ	コンクリート打放のうえ、撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
Ⓤ	ケイカル板EP	下地調整 (RC種) のうえEP
Ⓥ	アルミパネル	清掃
Ⓡ	欠番	-
Ⓩ	丸環: ステンレス	清掃、取付け部シーリング打替え
Ⓩ	化粧目地 20×15 : シーリング	シーリング打替え
Ⓩ	鉄骨: 亜鉛メッキ DP	下地調整 (RB種) のうえDP



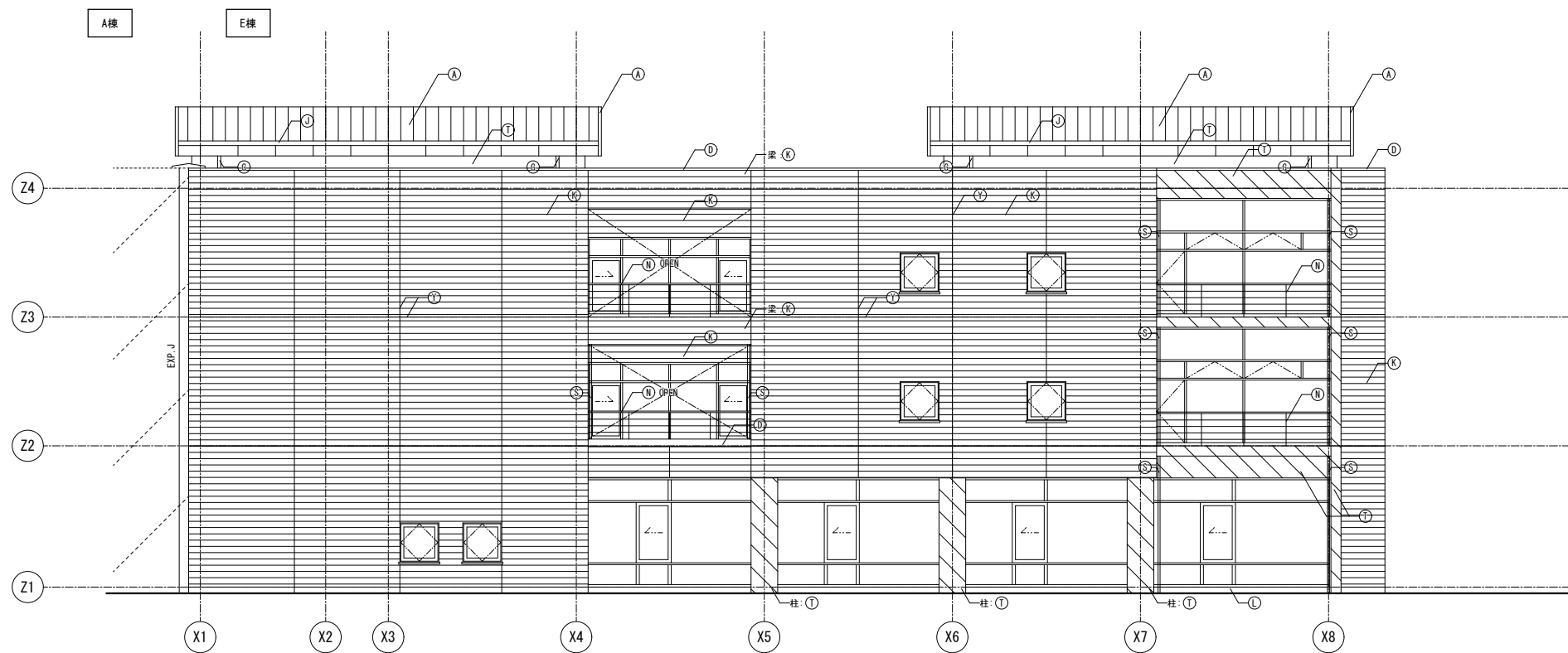
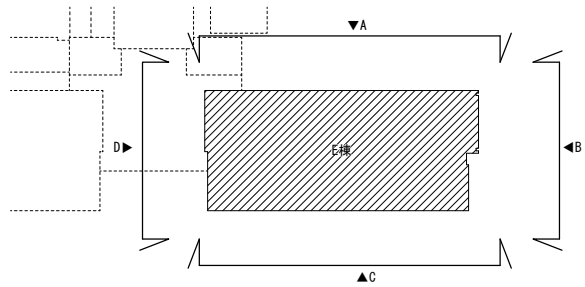
A面 E棟 北立面図



B面 東立面図

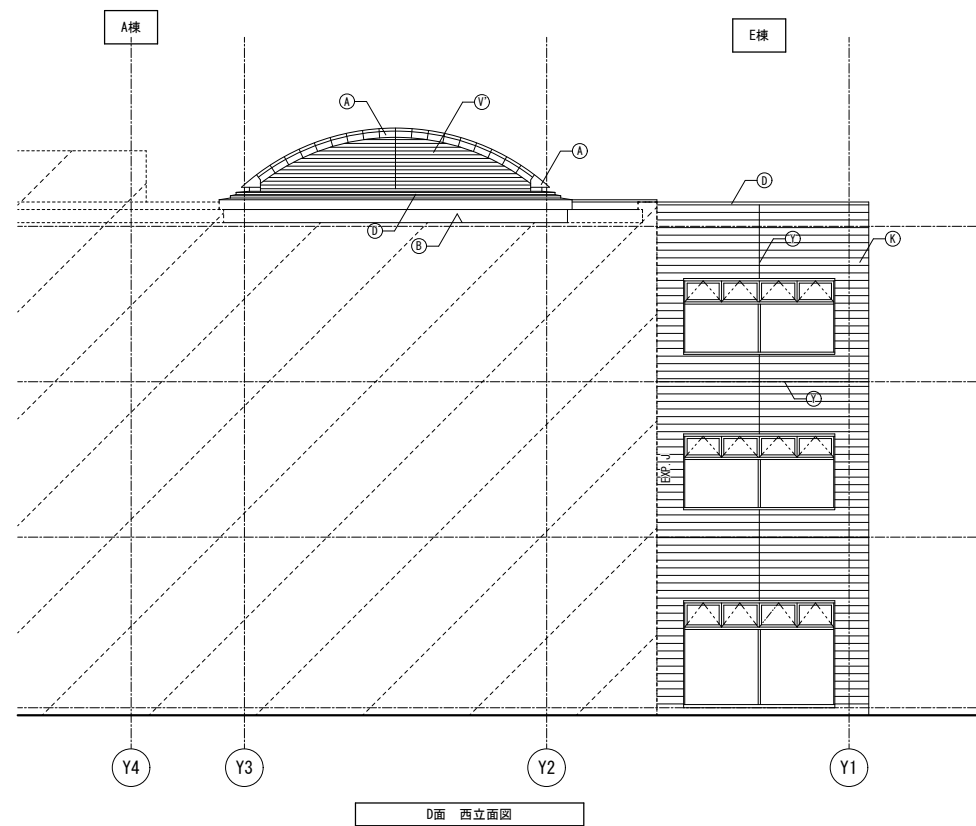
凡例	リスト	備考
	非改修範囲	
	コンクリート範囲を示す	
	鉄骨範囲を示す	

符号	凡例	
	改修前	改修後
Ⓐ	屋根: フッ素塗装鋼パネル	下地調整 (RB種) のうえDP
Ⓑ	平場: 保護シートの上へ塩ビシート防水 (かぶせ工法、機械固定)	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
Ⓒ	立上り: 塩ビシート防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
Ⓓ	笠木: アルミ製	清掃
Ⓔ	防水モルタル	清掃のうえ防汚ウレタン塗膜防水
Ⓕ	雨受石	清掃
Ⓖ	壁樋: 亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装	下地調整 (RB種) のうえDP
Ⓗ	テーパー 1/4 支柱立上り: 亜鉛メッキ鋼管 φ70 塩ビシート防水巻き	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
Ⓘ	テーパー 1/4 架台: 亜鉛メッキ鋼	下地調整 (RB種) のうえ常温亜鉛付塗装 (補修、糸幅300程度)
Ⓙ	内樋: フッ素塗装鋼パネル	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓚ	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗料
Ⓛ	磁器質100角タイル (C): 階段ノンスリップタイル	清掃
Ⓜ	設備基礎: 塩ビシート防水	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
Ⓝ	手摺: 鋼製 DP	下地調整 (RB種) のうえDP
Ⓟ	亜鉛メッキグレーチング	清掃
Ⓠ	平場: アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
Ⓡ	立上り: アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
Ⓢ	伸縮目地: 合成樹脂製 (既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
Ⓣ	床排水孔 SUS φ50コア抜き撤去 (S)のみ: 壁樋 φ65撤去	アルミ製バルコニー用ドレンφ50のうえアルミ製壁樋 φ60
Ⓤ	コンクリート打放の上、撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
ⓖ	ケイカル板EP	下地調整 (RC種) のうえEP
ⓗ	アルミパネル (V): アルミルーバー	清掃
Ⓣ	欠番	-
Ⓤ	丸環: ステンレス	清掃、取付け部シーリング打替え
ⓖ	化粧目地 20×15 : シーリング	シーリング打替え
ⓗ	鉄骨: 亜鉛メッキ DP	下地調整 (RB種) のうえDP

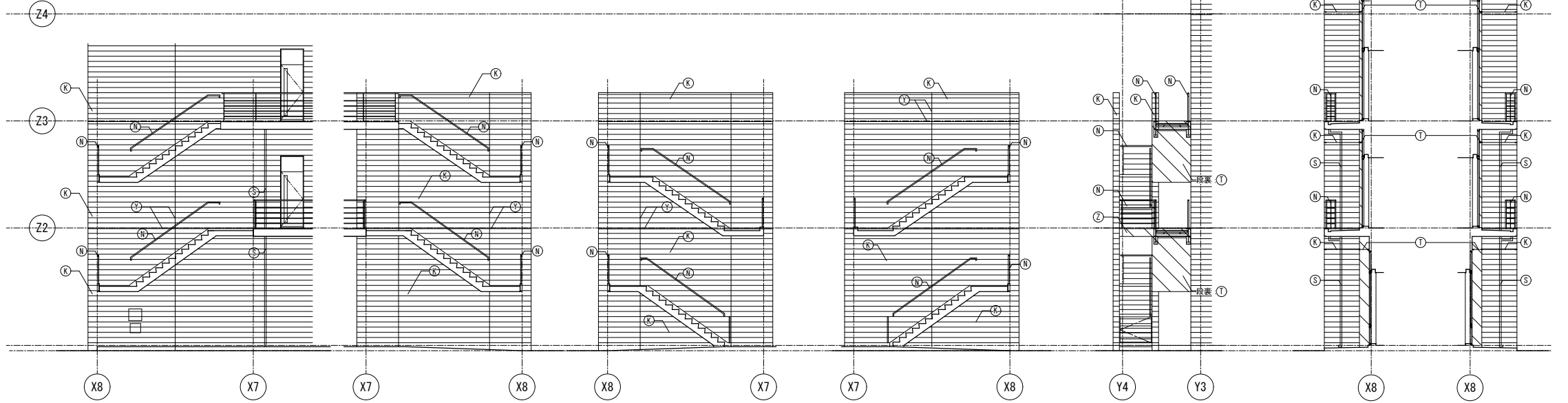
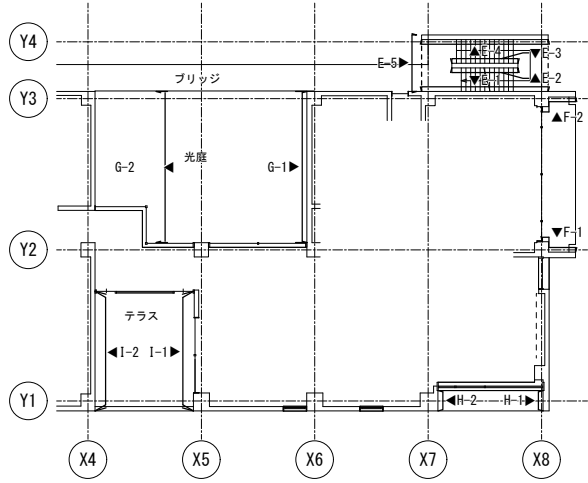


凡例	リスト	備考
	非改修範囲	
	コンクリート範囲を示す	
	鉄骨範囲を示す	

符号	凡例	
	改修前	改修後
Ⓐ	屋根:フッ素塗装鋼パネル	下地調整(RB種)のうえDP
Ⓑ	平場:保護シートの上へ塩ビシート防水(かぶせ工法、機械固定)	清掃のうえ露出改質アスファルト防水(かぶせ工法)
Ⓒ	立上り:塩ビシート防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)
Ⓓ	窓木:アルミ製	清掃
Ⓔ	防水モルタル	清掃のうえ防汚ウレタン塗膜防水
Ⓕ	雨受石	清掃
Ⓖ	壁樋:亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装	下地調整(RB種)のうえDP
Ⓗ	テーパー 14支柱立上り:亜鉛メッキ鋼管φ70 塩ビシート防水巻き	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
Ⓘ	テーパー 14架台:亜鉛メッキ鋼	下地調整(RB種)のうえ常温亜鉛メッキ塗装(補修、系幅300程度)
Ⓝ	内樋:フッ素塗装鋼パネル	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓚ	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗料
Ⓛ	磁器質100角タイル ㉔:階段ノンスリップタイル	清掃
Ⓜ	設備基礎:塩ビシート防水	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
Ⓝ	手摺:鋼製 DP	下地調整(RB種)のうえDP
Ⓟ	亜鉛メッキグレーチング	清掃
Ⓠ	平場:アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水(かぶせ工法)
Ⓡ	立上り:アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)
Ⓢ	伸縮目地:合成樹脂製(既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シーリング打ち25×15
Ⓣ	床排水孔 SUSφ50コア抜き撤去 ㉔のみ:壁樋 φ65撤去	アルミ製バルコニー用ドレンφ50のうえアルミ製壁樋 φ60
Ⓤ	コンクリート打放の上、撥水材塗装	下地調整(RA種)のうえ撥水材塗装
ⓖ	ケイカル板EP	下地調整(RC種)のうえEP
ⓗ	アルミパネル ㉔:アルミルーバー	清掃
Ⓣ	欠番	-
Ⓤ	丸環:ステンレス	清掃、取付部シーリング打替え
ⓗ	化粧目地 20×15 :シーリング	シーリング打替え
Ⓣ	鉄骨:亜鉛メッキ DP	下地調整(RB種)のうえDP

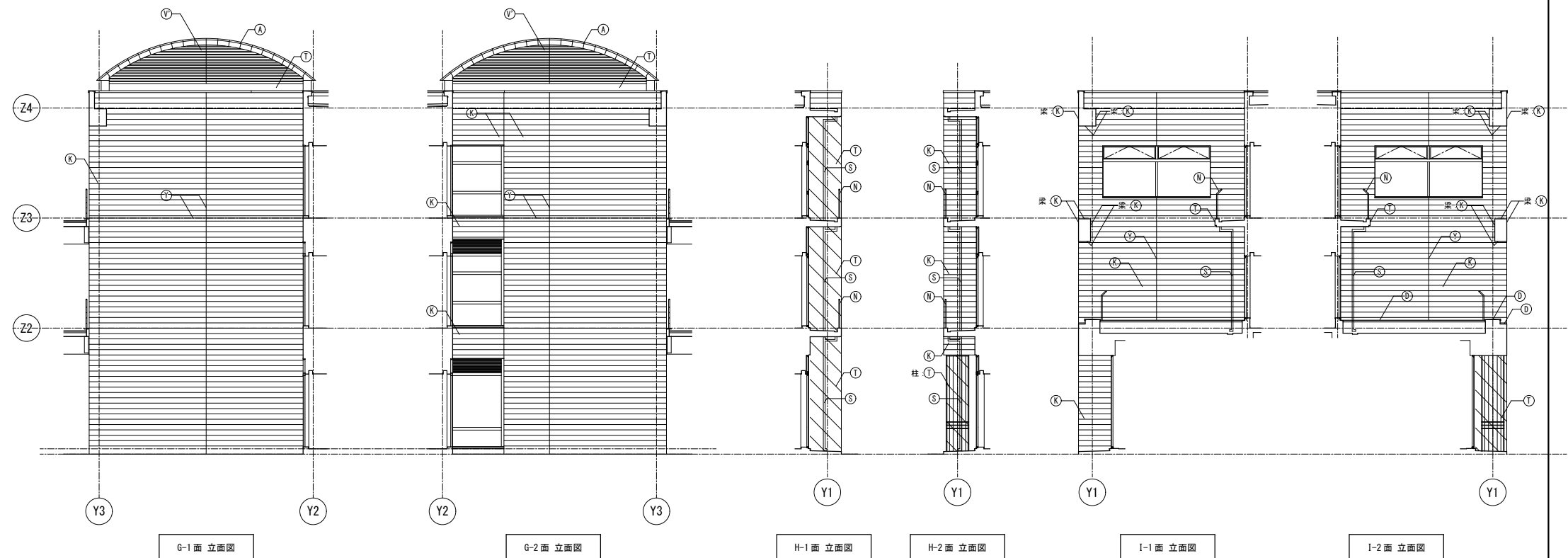


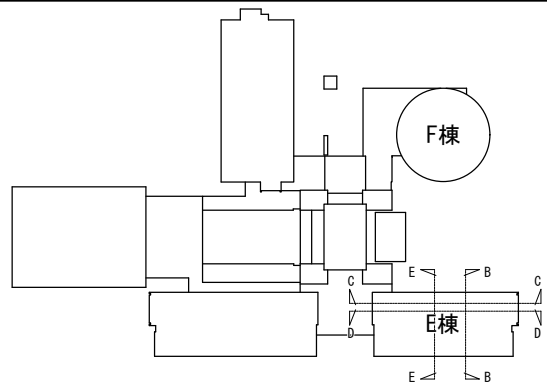
記 事	業務名称	JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務	工事名称	JICA中国 外壁改修工事	設計年月	令和3年 2月
	設計者	株式会社 緑企画設計 広島支店 一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 一級建築士 (大臣) 第336527号 管理建築士 東條 忠之	図面名称	E棟 立面図2	縮尺	1/100
					図面番号	A - 13



凡例	リスト	備考
	非改修範囲	
	コンクリート範囲を示す	
	鉄骨範囲を示す	

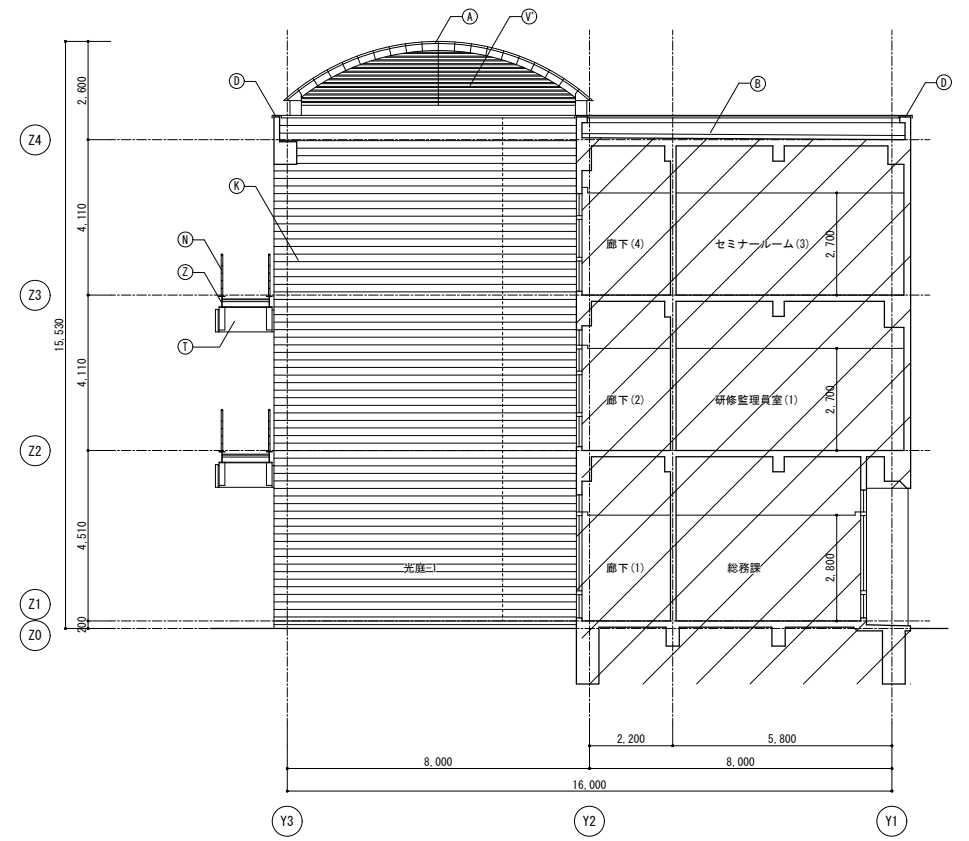
符号	改修前	改修後
A	屋根: フッ素塗装鋼パネル	下地調整 (RB種) のうえDP
B	平場: 保護コートのうえ塩ビシート防水 (かぶせ工法、機械固定)	清掃のうえ改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
C	立上り: 塩ビシート防水	撤去のうえ改質アスファルト防水 (密着工法)
D	塗木: アルミ製	清掃
E	防水モルタル	清掃のうえ防汚ウレタン塗膜防水
F	雨除石	清掃
G	壁礎: 亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装	下地調整 (RB種) のうえDP
H	テーパー 1/4 支立上り: 亜鉛メッキ鋼管φ70 塩ビシート防水巻き	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
I	テーパー 1/4 架台: 亜鉛メッキ鋼	下地調整 (RB種) のうえ常温亜鉛めっき塗装 (補修、系幅300程度)
J	内礎: フッ素塗装鋼パネル	清掃のうえウレタン塗膜防水
K	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗料
L	磁器質100角タイル	清掃
M	磁器質100角タイル	清掃
N	設備基礎: 塩ビシート防水	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
O	手摺: 鋼製 DP	下地調整 (RB種) のうえDP
P	亜鉛メッキグレーチング	清掃
Q	平場: アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
R	立上り: アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ改質アスファルト防水 (密着工法)
S	伸縮目地: 合成樹脂製 (既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
T	床排水孔 SUSφ50コア抜き撤去	アルミ製バルコニー用ドレンφ50のうえアルミ製壁礎 φ60
U	コンクリート打放の上、撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
V	ケイカル板EP	下地調整 (RC種) のうえEP
W	アルミパネル	清掃
X	アルミルーバー	清掃
Y	欠番	-
Z	丸礎: ステンレス	清掃、取付け部シーリング打替え
1	化粧目地 20×15 : シーリング	シーリング打替え
2	鉄骨: 亜鉛メッキ DP	下地調整 (RB種) のうえDP



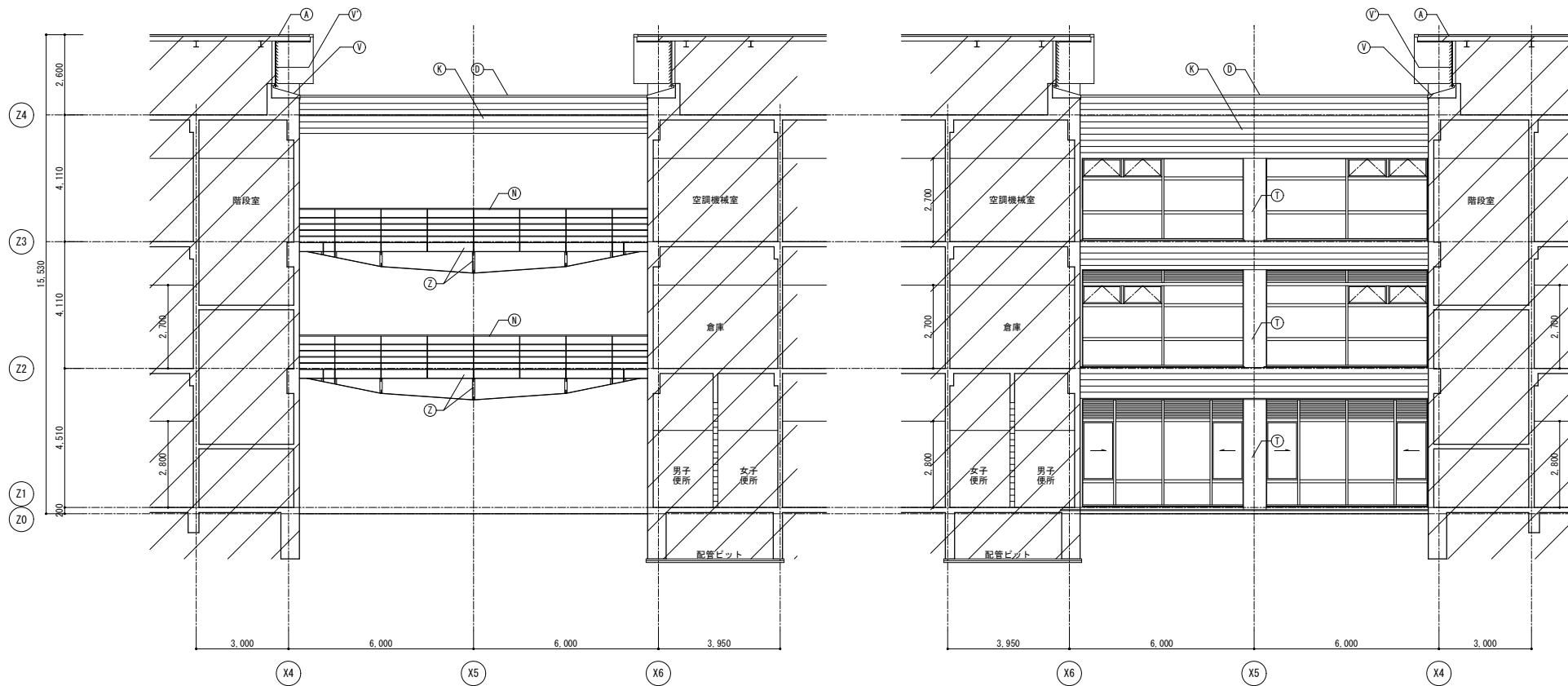


凡例	リスト	備考
	非改修範囲を示す	

符号	改修前	改修後
A	屋根:フッ素塗装鋼パネル	下地調整 (RB種) のうえDP
B	平場:保護コートのうえ塩ビシート防水 (かぶせ工法、機械固定)	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
C	立上り:塩ビシート防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
D	笠木:アルミ製	清掃
E	防水モルタル	清掃のうえ防滑ウレタン塗膜防水
F	雨受石	清掃
G	壁組:亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装	下地調整 (RB種) のうえDP
H	ソーパ:柱支柱立上り:亜鉛メッキ鋼管φ70 塩ビシート防水巻き	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
I	ソーパ:柱架台:亜鉛メッキ鋼	下地調整 (RB種) のうえ常温亜鉛メッキ塗装 (補修、糸幅300程度)
J	内組:フッ素塗装鋼パネル	清掃のうえウレタン塗膜防水
K	50角鋸器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗料
L	磁器質100角タイル	清掃
M	設備基礎:塩ビシート防水	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
N	手摺:鋼製 DP	下地調整 (RB種) のうえDP
O	亜鉛メッキグレーチング	清掃
P	平場:アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
Q	立上り:アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
R	伸縮目地:合成樹脂製 (既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
S	床排水孔 SUSφ50コア抜き撤去	アルミ製バルコニー用ドレンφ50のうえアルミ製壁樋 φ60
T	コンクリート打放の上、撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
U	ケイカル板EP	下地調整 (RC種) のうえEP
V	アルミパネル	清掃
W	欠番	-
X	丸環:ステンレス	清掃、取付部シーリング打替え
Y	化粧目地 20×15:シーリング	シーリング打替え
Z	鉄骨:亜鉛メッキ DP	下地調整 (RB種) のうえDP

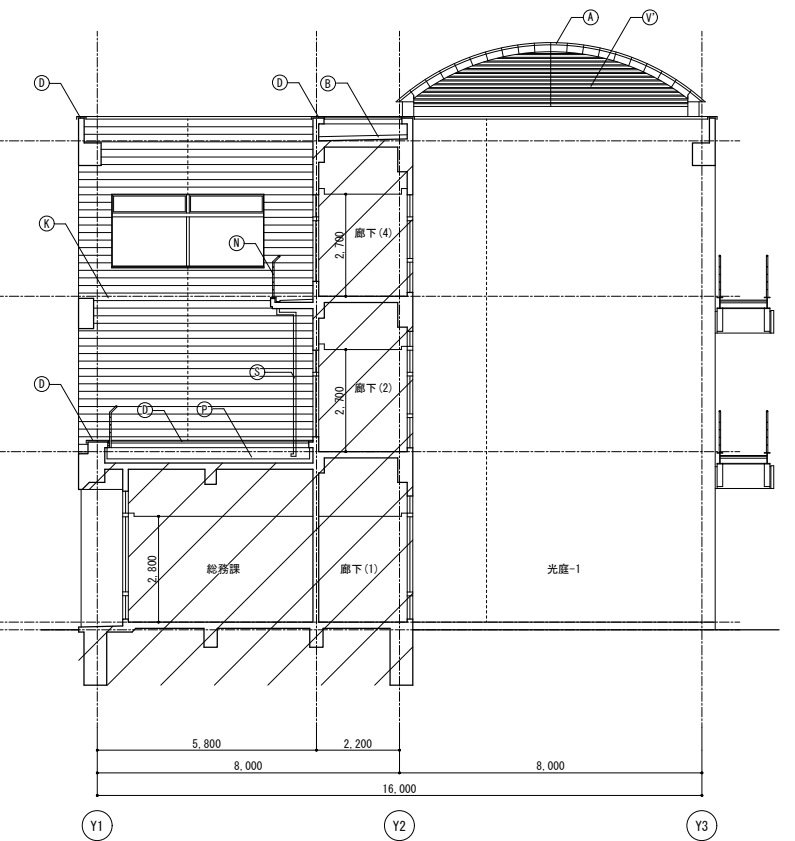


B - B断面図 1/100

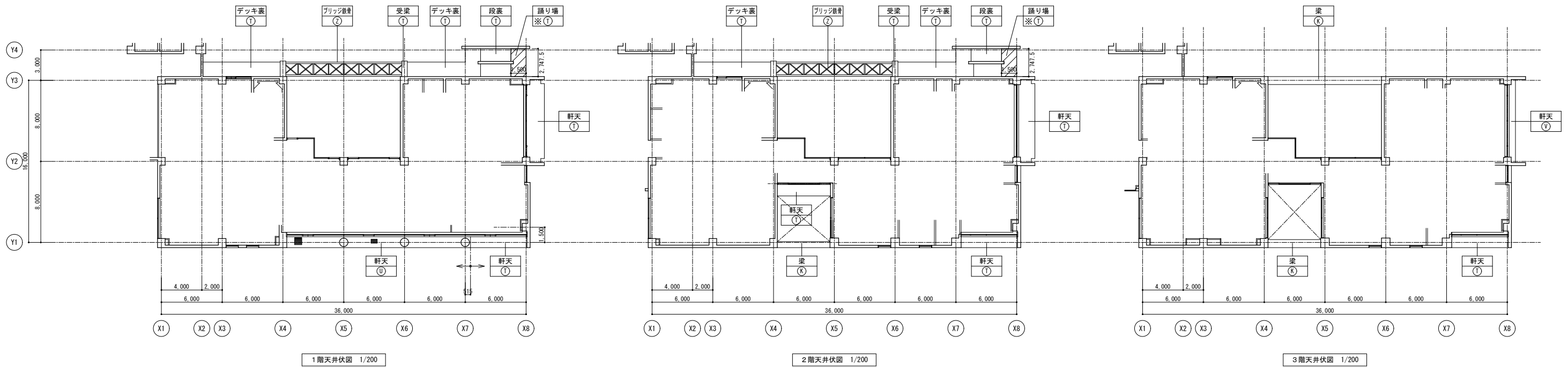


C - C断面図 1/100

D - D断面図 1/100



E - E断面図 1/100

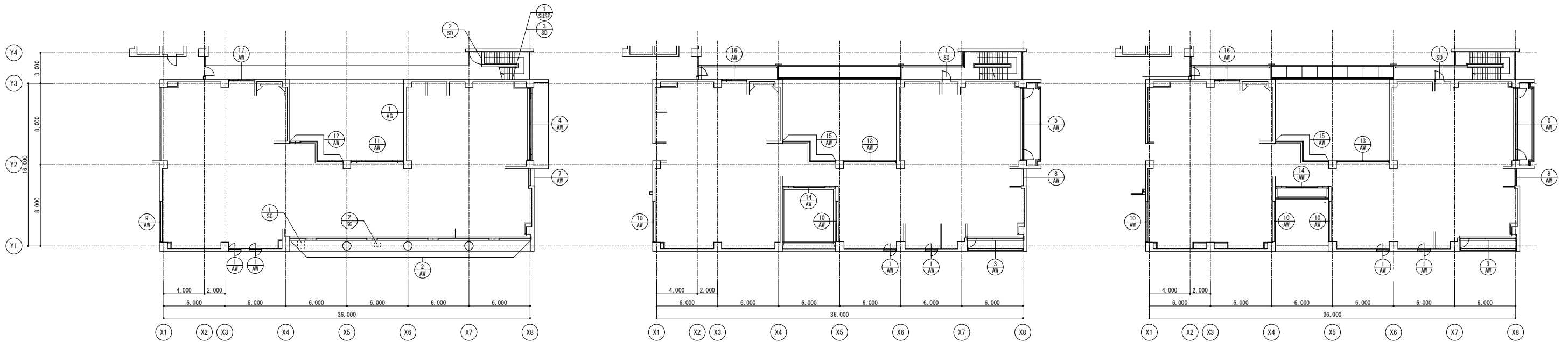


※及び□部アスベスト含有（下地調整材共撤去を示す。）

符号	凡例	
	改修前	改修後
Ⓐ	屋根：フッ素塗装鋼パネル	下地調整（R種）のうえDP
Ⓑ	平場：保護コートのうえ塩ビシート防水（かぶせ工法、機械固定）	清掃のうえ露出改質アスファルト防水（かぶせ工法）
Ⓒ	立上り：塩ビシート防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水（密着工法）
Ⓓ	笠木：アルミ製	清掃
Ⓔ	防水モルタル	清掃のうえ防汚ウレタン塗膜防水
Ⓕ	雨受石	清掃
Ⓖ	壁：垂鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装	下地調整（R種）のうえDP
Ⓗ	ソーパ 柱立上り：垂鉛メッキ鋼管φ70 塩ビシート防水巻き	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
Ⓘ	ソーパ 柱架台：垂鉛メッキ鋼	下地調整（R種）のうえ常温垂鉛メッキ塗装（補修、糸幅300程度）
Ⓚ	内：フッ素塗装鋼板パネル	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓛ	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗料
Ⓜ	磁器質100角タイル	清掃
Ⓝ	設備基礎：塩ビシート防水	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
Ⓟ	手摺：鋼製 DP	下地調整（R種）のうえDP
Ⓠ	垂鉛メッキグレーチング	清掃
Ⓡ	平場：アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水（かぶせ工法）
Ⓢ	立上り：アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水（密着工法）
Ⓣ	伸縮目地：合成樹脂製（既製品）	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シーリング打ち25×15
Ⓤ	床排水孔 SUSφ50コア抜き撤去	アルミ製バルコニー用ドレンφ50のうえアルミ製壁種 φ60
ⓗ	コンクリート打放の上、撥水材塗装	下地調整（R種）のうえ撥水材塗装
Ⓣ	ケイカル板EP	下地調整（R種）のうえEP
Ⓤ	アルミパネル	清掃
Ⓡ	欠番	-
Ⓢ	丸環：ステンレス	清掃、取付け部シーリング打替え
Ⓣ	化粧目地 20×15 シーリング	シーリング打替え
Ⓤ	鉄骨：垂鉛メッキ DP	下地調整（R種）のうえDP

符号	凡例	備考
■	ガラリ	

E棟



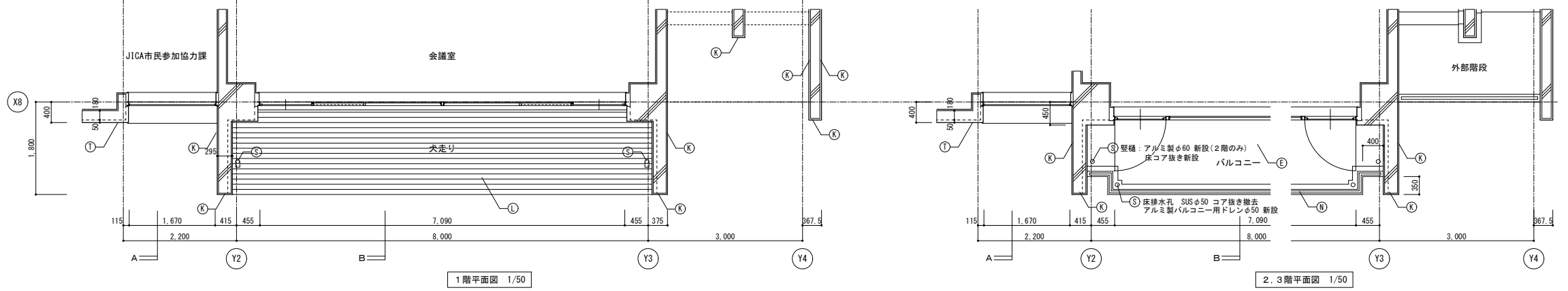
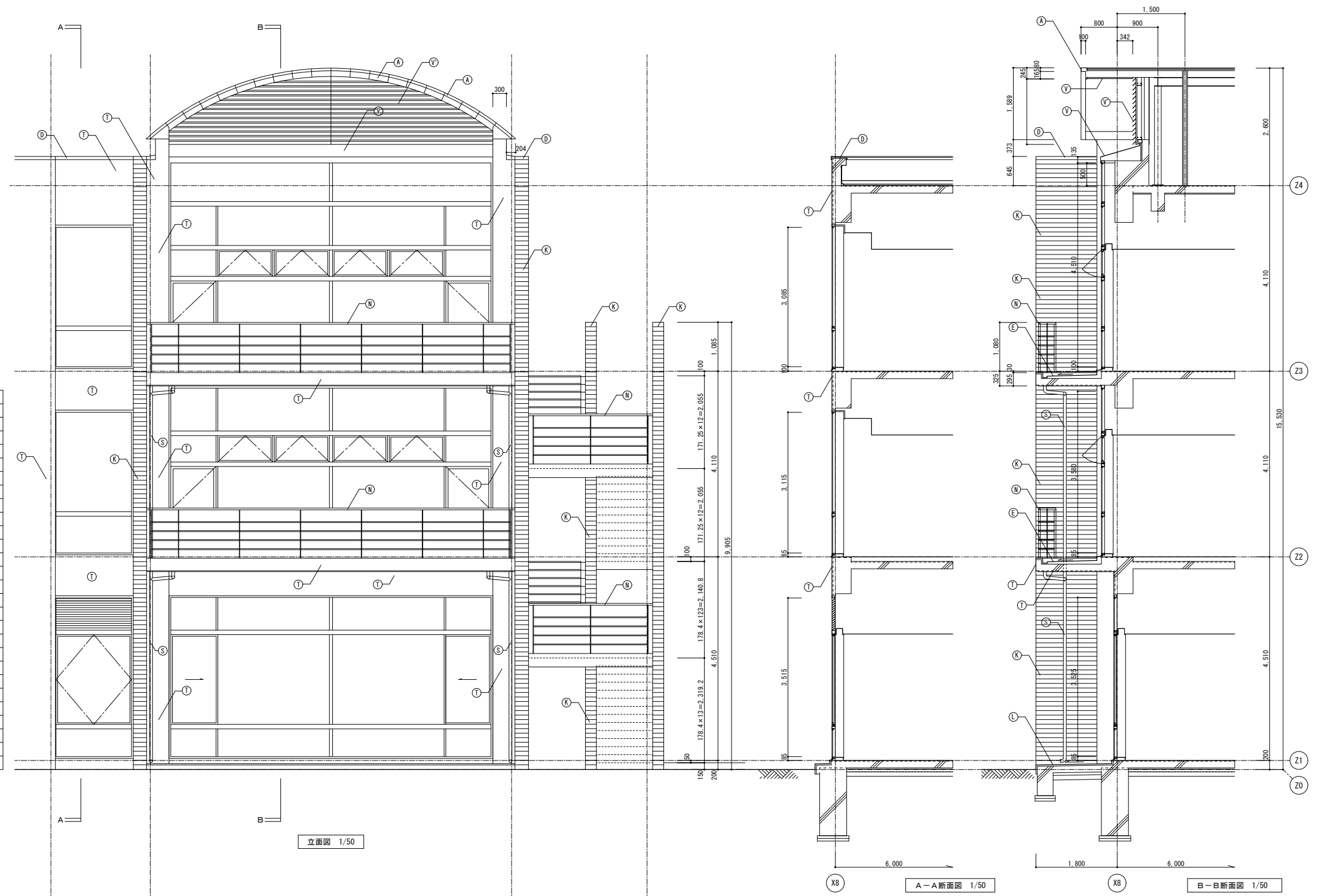
1階建具配置図 1/200

2階建具配置図 1/200

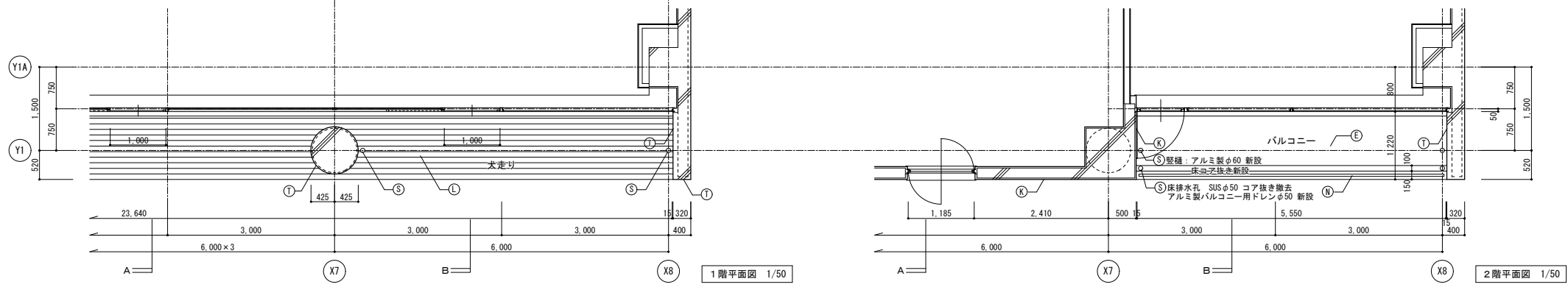
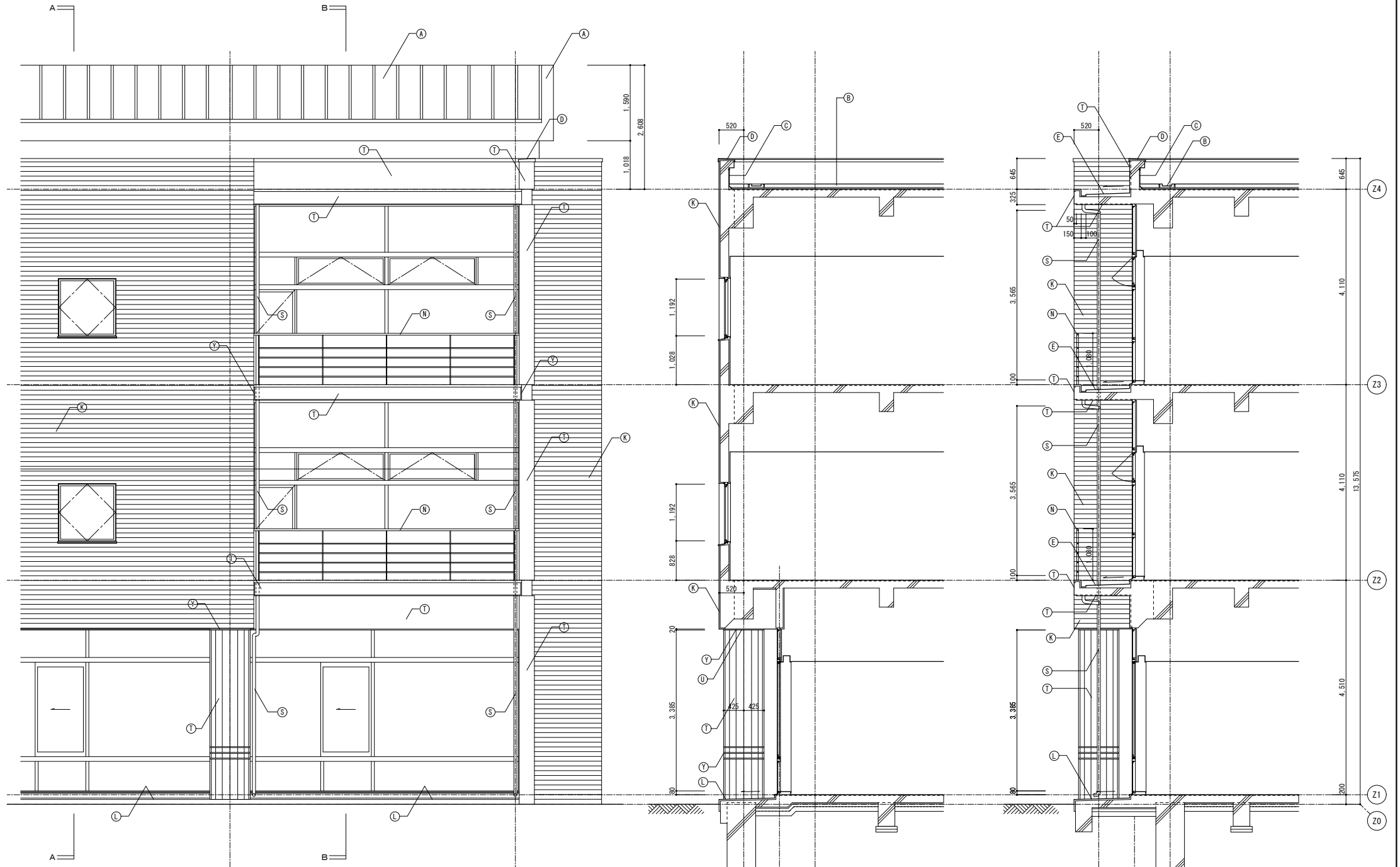
3階建具配置図 1/200

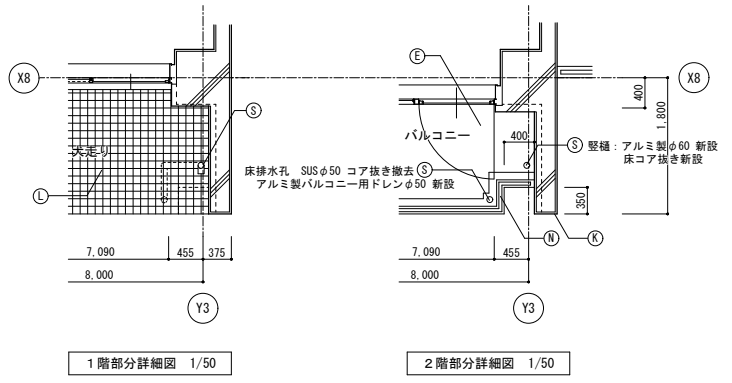
符号 (材質)	使用 箇所数	使用場所	形式 機構 ※F: 嵌殺し窓 P: パネルを示す	見込寸法 程度 板厚	内法寸法(W×H)	ガラス	材質程度・仕上	特殊金物・付属品	備考	符号 (材質)	使用 箇所数	使用場所	形式 機構 ※F: 嵌殺し窓 P: パネルを示す	見込寸法 程度 板厚	内法寸法(W×H)	ガラス	材質程度・仕上	特殊金物・付属品	備考	
1 AW	6	E棟 1階 JICA業務課 2階 研修管理員室(1)、(2) 3階 セミナールーム(3)	縦軸回転窓		1,200×1,200	フロート 6	アルミ電解着色			15 AW	2	E棟 2階 廊下(2) 3階 廊下(4)	嵌殺し窓 ランマ排煙窓 (両面タイプ)		7,100×2,600	フロート 6 フロート 8 (障)	アルミ電解着色	オペレータ機構付		
2 AW	1	E棟 1階 所長室等	嵌殺し窓 片引き窓付		23,720×3,400	フロート 8 フロート 6 (ランマ)	アルミ電解着色			16 AW	2	E棟 2階 コンピュータ室 3階 研修室(6)	片引き窓 嵌殺し窓		2,450×1,800	フロート 6	アルミ電解着色			
3 AW	2	E棟 2階 コピー室 E棟 3階 研修室(4)	嵌殺し窓ランマ排煙窓付 片開き隠し扉付		5,570×3,650	高性能熱反 8	アルミ電解着色	オペレータ機構付		17 AW	1	E棟 1階 広報展示室	片引き窓 嵌殺し窓 ランマ突き出し排煙パネル付		2,450×2,200	和紙調合わせ 6.5	アルミ電解着色	オペレータ機構付		
4 AW	1	E棟 1階 会議室	嵌殺し窓片引き窓付		7,150×3,515	フロート 8 フロート 6 (ランマ)	アルミ電解着色													
5 AW	1	E棟 2階 倉庫(1)	嵌殺し窓ランマ排煙窓付 片開き隠し扉付		7,150×3,650	高性能熱反 8	アルミ電解着色	オペレータ機構付		1 SD	2	E棟 2階 廊下(3) 3階 廊下(5)	片開きフラッシュ扉 小窓付 ランマパネル付		850×2,685	透明 6.8	スチール SOP			
6 AW	1	E棟 3階 研修室(5)	嵌殺し窓ランマ排煙窓付 片開き隠し扉付		7,150×4,465	高性能熱反 8	アルミ電解着色	オペレータ機構付		2 SD	1	E棟 1階 外部階段	片開き格子扉		1,200×1,000	-	40角、25A鋼管 溶融亜鉛メッキの上 フッ素樹脂塗装	丁番、掛け金、南京錠		
7 AW	1	E棟 1階 JICA市民参加協力課	嵌殺し窓 ランマガラリ付		1,670×3,515	フロート 8	アルミ電解着色			3 SD	1	E棟 1階 屋外階段下	片開きフラッシュ扉		450×500	-	スチールSOP			
8 AW	2	E棟 2階 廊下(2) 3階 廊下(4)	嵌殺し窓		1,670×3,515	フロート 8	アルミ電解着色													
9 AW	1	E棟 1階 JICA業務課	嵌殺し窓 ランマ排煙窓		4,000×2,700	フロート 8 フロート 5 (ランマ)	アルミ電解着色	オペレータ機構付		1 AG	1	E棟 1階 男子便所	アルミガラリ		600×300	-	アルミ電解着色	ステンレス防虫ネット		
10 AW	5	E棟 2階 研修管理員室(1) 2階 研修管理員室(1) 3階 研修室(1)~(3)	嵌殺し窓 ランマ排煙窓		4,000×1,885	フロート 6 フロート 5 (ランマ)	アルミ電解着色	オペレータ機構付												
11 AW	1	E棟 1階 廊下(1)	嵌殺し窓 片引き窓付 ランマガラリ付(両面タイプ)		5,200×3,400	フロート 6 フロート 8 (障)	アルミ電解着色			1 SG	1	E棟 1階 軒天	鋼製ルーバー換気口		700×700	-	焼付塗装	ステンレス防虫ネット		
12 AW	1	E棟 1階 廊下(1)	嵌殺し窓 片引き窓付 ランマガラリ付(両面タイプ)		7,300×3,400	フロート 6 フロート 8 (障)	アルミ電解着色			2 SG	1	E棟 1階 軒天	鋼製ルーバー換気口		600×400	-	焼付塗装	ステンレス防虫ネット		
13 AW	2	E棟 2階 廊下(2) 3階 廊下(4)	嵌殺し窓 ランマ排煙窓 (両面タイプ)		5,200×2,600	フロート 6 フロート 8 (障)	アルミ電解着色	オペレータ機構付												
14 AW	2	E棟 2階 廊下(2) 3階 廊下(4)	嵌殺し窓 ランマ排煙窓 片引き窓付		5,180×2,485	フロート 8 フロート 5 (ランマ)	アルミ電解着色	オペレータ機構付		1 SUSP	1	E棟 1階 屋外階段下	連結送水口 壁埋込型双口		400×350	-	ステンレスプレート			

符号	改修前	改修後
①	屋根: フッ素塗装鋼パネル	下地調整 (RB種) のうえDP
②	平場: 保護コートのうえ塩ビシート防水 (かぶせ工法、機械固定)	清掃のうえ改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
③	立上り: 塩ビシート防水	撤去のうえ改質アスファルト防水 (密着工法)
④	葦木: アルミ製	清掃
⑤	防水モルタル	清掃のうえ防汚ウレタン塗膜防水
⑥	雨受石	清掃
⑦	堅碇: 亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装	下地調整 (RB種) のうえDP
⑧	テーパー 1/4 支柱立上り: 亜鉛メッキ鋼管 φ70 塩ビシート防水巻き	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
⑨	テーパー 1/4 梁台: 亜鉛メッキ鋼	下地調整 (RB種) のうえ常温亜鉛メッキ塗装 (補修、糸幅300程度)
⑩	内種: フッ素塗装鋼パネル	清掃のうえウレタン塗膜防水
⑪	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗料
⑫	磁器質100角タイル	清掃
⑬	設備基礎: 塩ビシート防水	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
⑭	手摺: 鋼製 DP	下地調整 (RB種) のうえDP
⑮	亜鉛メッキグレーチング	清掃
⑯	平場: アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
⑰	立上り: アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ改質アスファルト防水 (密着工法)
⑱	伸縮目地: 合成樹脂製 (既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
⑳	床排水孔 SUS φ50 コア抜き撤去	アルミ製バルコニー用ドレンφ50のうえアルミ製堅碇 φ60
㉑	コンクリート打放の上、撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
㉒	ケイカル板EP	下地調整 (RC種) のうえEP
㉓	アルミパネル	清掃
㉔	欠番	-
㉕	丸環: ステンレス	清掃、取付け部シーリング打替え
㉖	化粧目地 20×15 : シーリング	シーリング打替え
㉗	鉄骨: 亜鉛メッキ DP	下地調整 (RB種) のうえDP

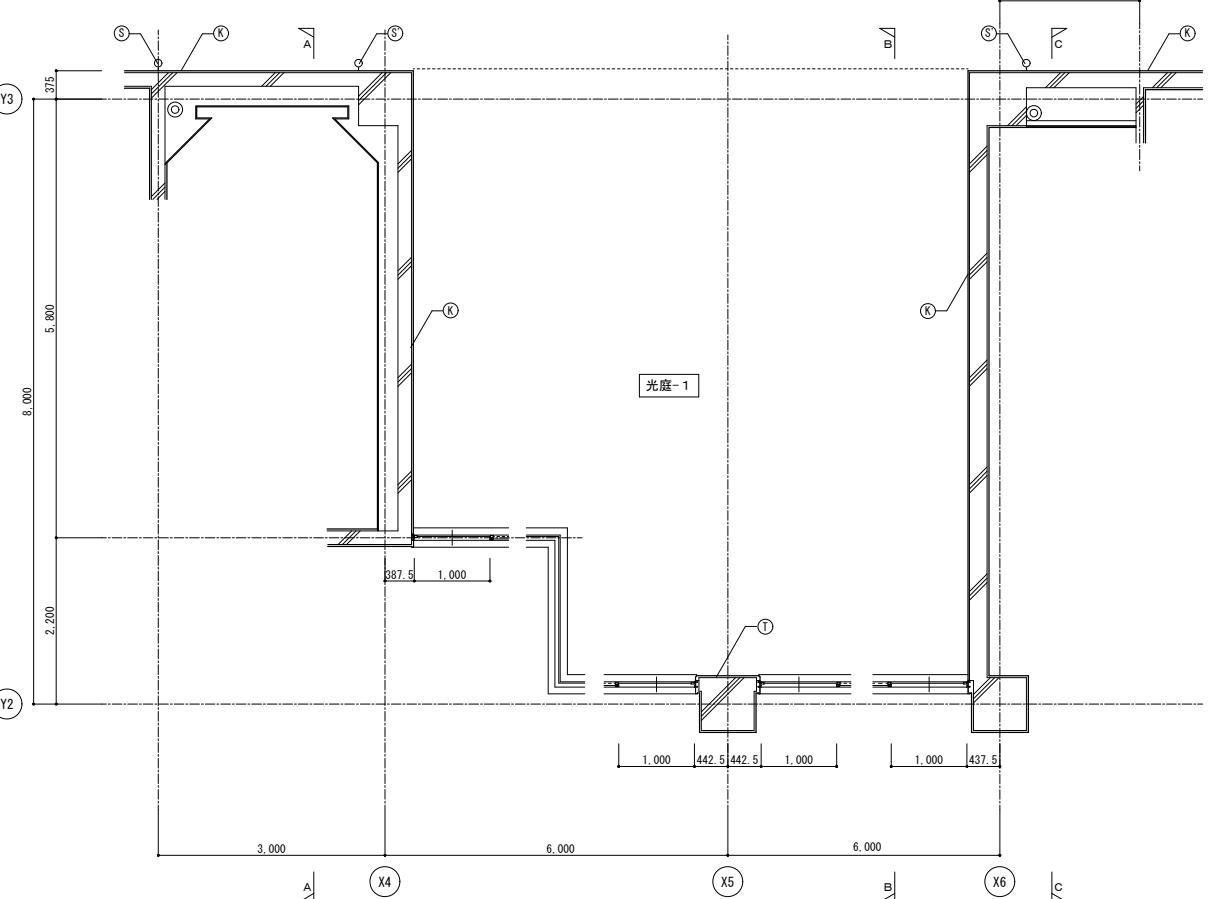


符号	改修前	改修後
①	屋根: フッ素塗装鋼パネル	下地調整 (RB種) のうえDP
②	平場: 保護シートの上へ塩ビシート防水 (かぶせ工法、機械固定)	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
③	立上り: 塩ビシート防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
④	葦木: アルミ製	清掃
⑤	防水モルタル	清掃のうえ防汚ウレタン塗膜防水
⑥	雨受石	清掃
⑦	縦樋: 亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装	下地調整 (RB種) のうえDP
⑧	テーパー 1/4 支柱立上り: 亜鉛メッキ鋼管φ70 塩ビシート防水巻き	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
⑨	テーパー 1/4 架台: 亜鉛メッキ鋼	下地調整 (RB種) のうえ常温亜鉛めっき塗装 (補修、糸幅300程度)
⑩	内樋: フッ素塗装鋼パネル	清掃のうえウレタン塗膜防水
⑪	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗料
⑫	磁器質100角タイル	清掃
⑬	階段ノンスリップタイル	清掃
⑭	設備基礎: 塩ビシート防水	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
⑮	手摺: 鋼製 DP	下地調整 (RB種) のうえDP
⑯	亜鉛メッキグレーチング	清掃
⑰	平場: アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
⑱	立上り: アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
⑲	伸縮目地: 合成樹脂製 (既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
㉑	床排水孔 SUSφ50コア抜き撤去	アルミ製バルコニー用ドレンφ50のうえアルミ製縦樋 φ60
㉒	コンクリート打放の上、撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
㉓	ケイカル板EP	下地調整 (RC種) のうえEP
㉔	アルミパネル	清掃
㉕	欠番	-
㉖	丸環: ステンレス	清掃、取付け部シーリング打替え
㉗	化粧目地 20×15: シーリング	シーリング打替え
㉘	鉄骨: 亜鉛メッキ DP	下地調整 (RB種) のうえDP

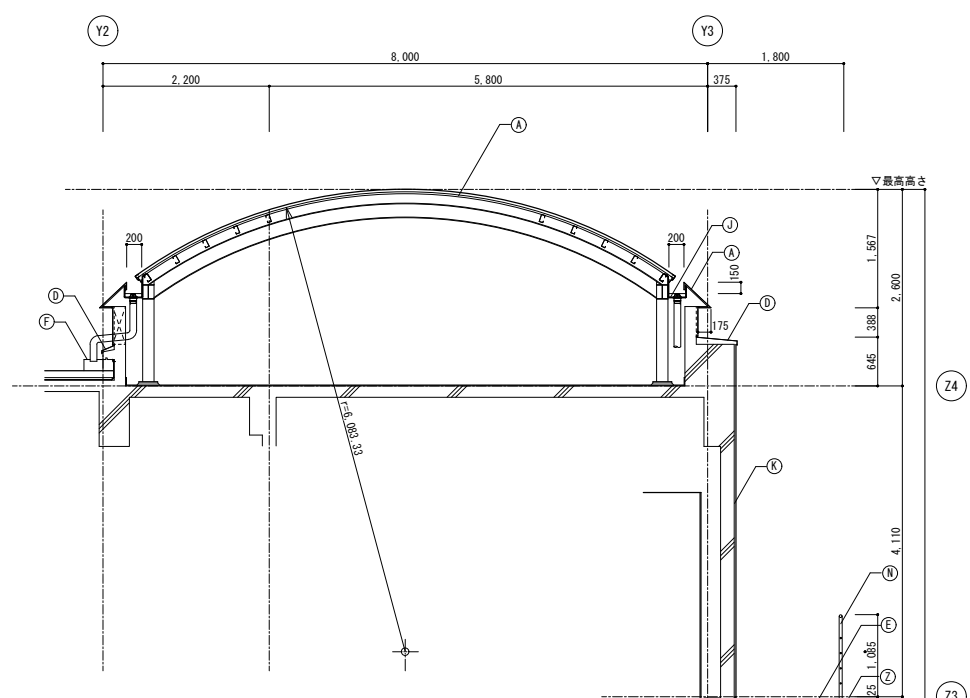




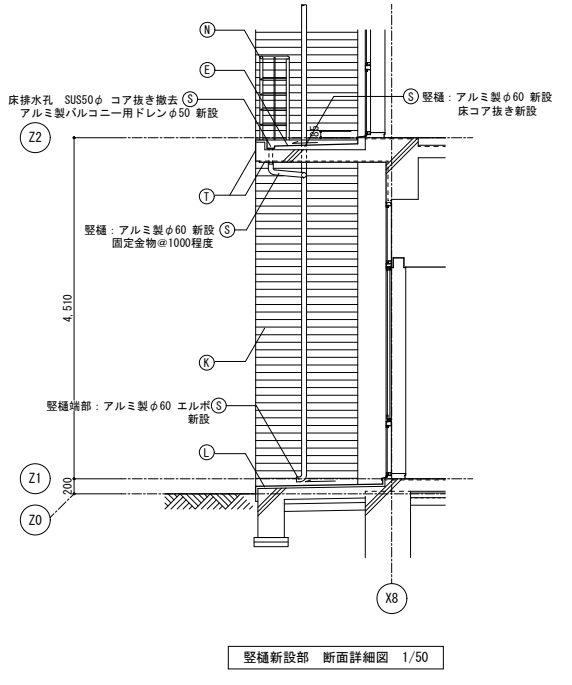
1階部分詳細図 1/50



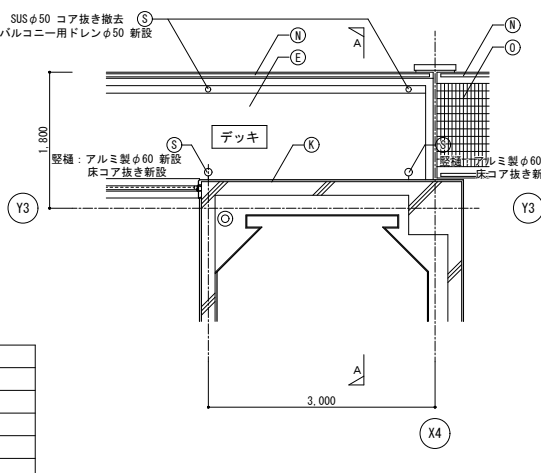
2階部分詳細図 1/50



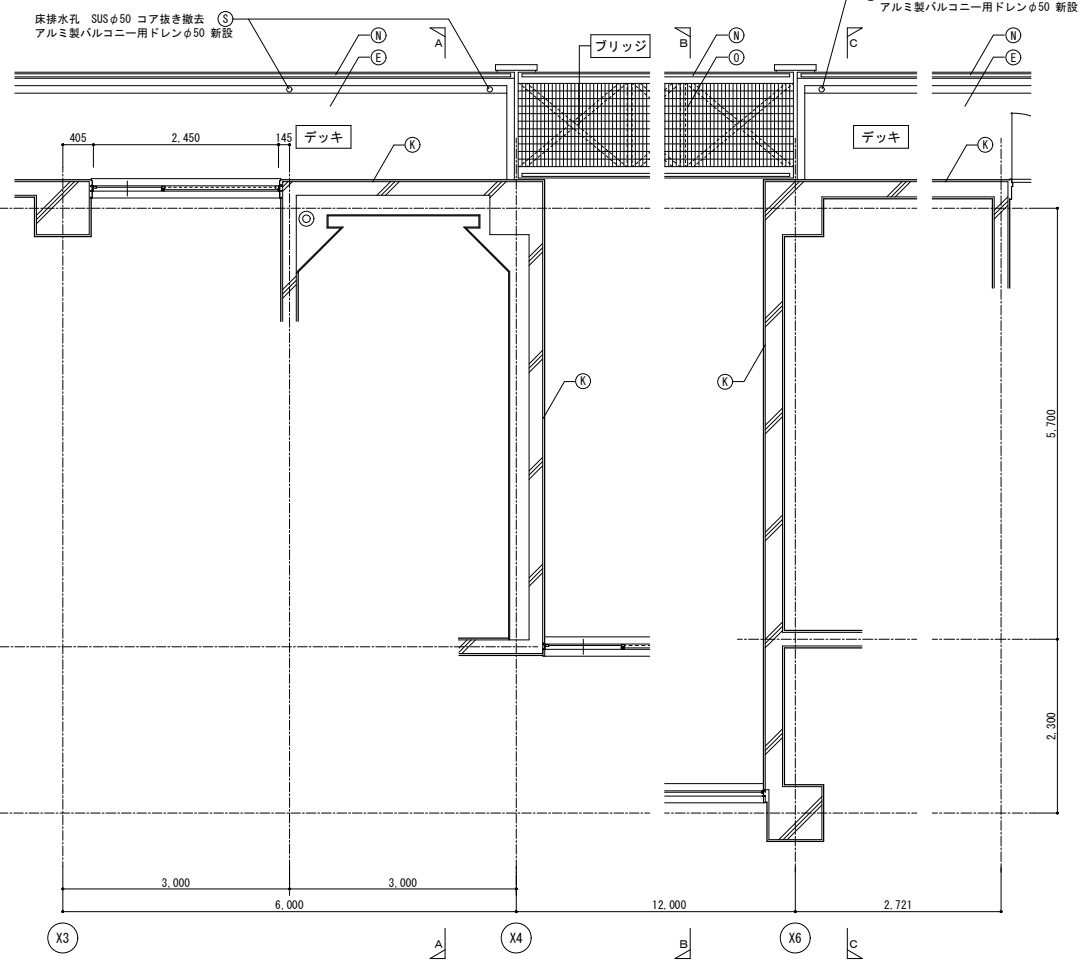
A-A断面詳細図 1/50



縦樋新設部 断面詳細図 1/50

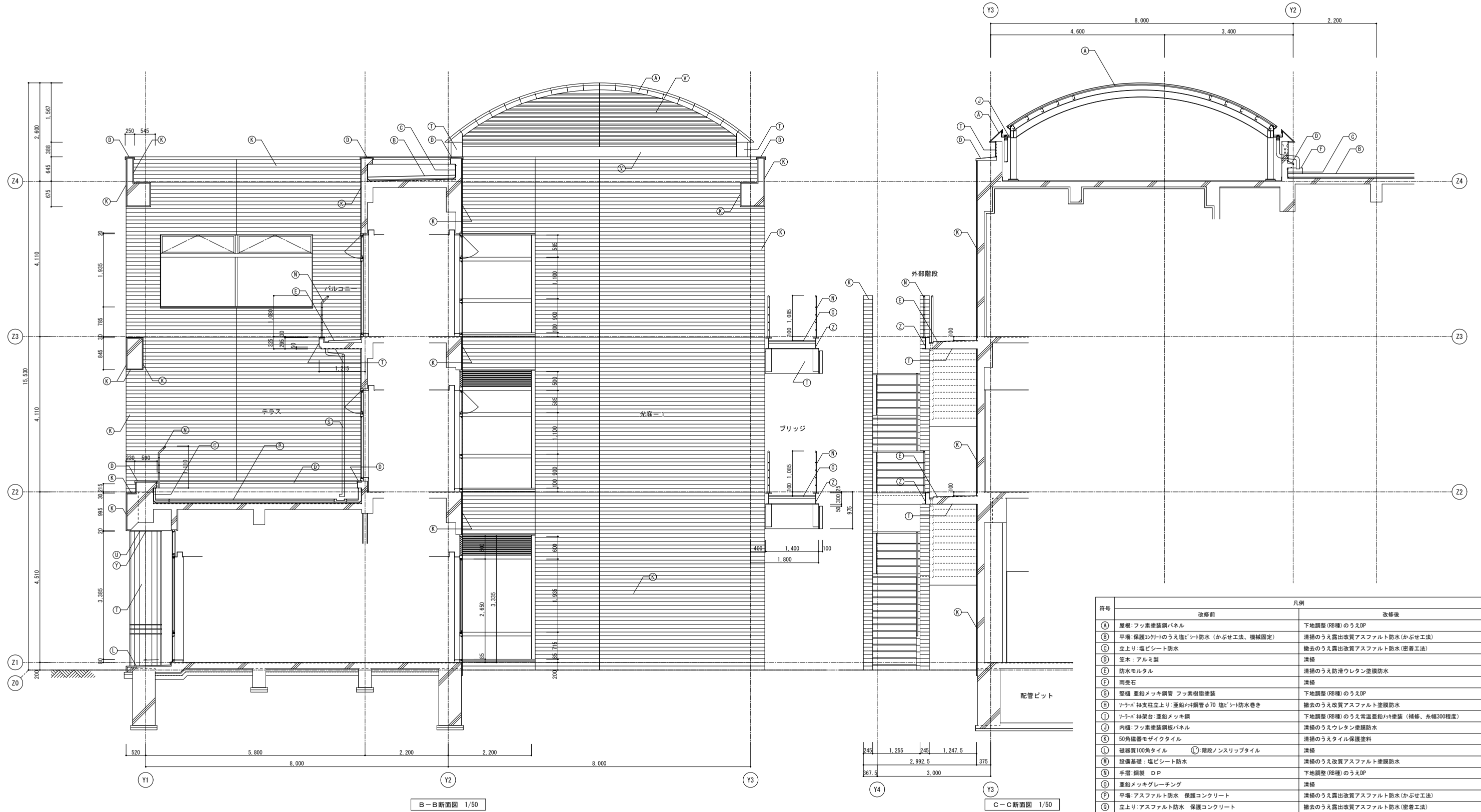


3階部分詳細図 1/50



4階部分詳細図 1/50

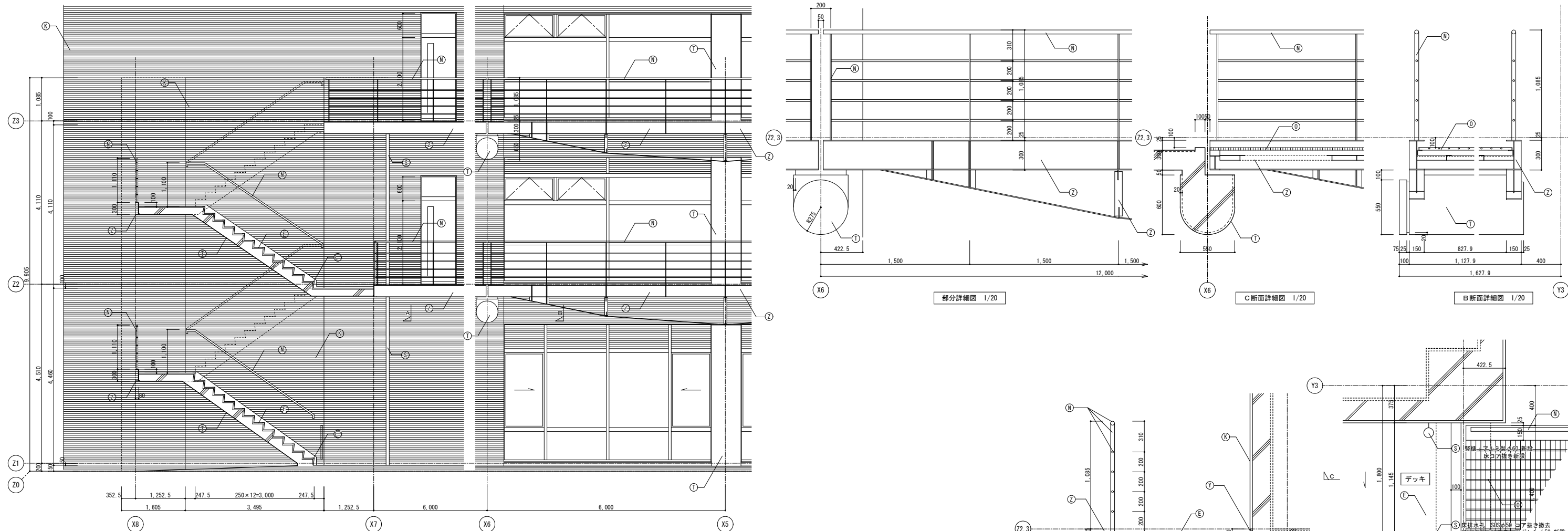
符号	改修前	凡例	改修後
①	屋根:フッ素塗装鋼パネル		下地調整 (RB種) のうえDP
②	平場:保護コンクリートのうえ塩ビシート防水 (かぶせ工法、機械固定)		清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
③	立上り:塩ビシート防水		撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
④	笠木:アルミ製		清掃
⑤	防水モルタル		清掃のうえ防滑ウレタン塗膜防水
⑥	雨受石		清掃
⑦	縦樋:亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装		下地調整 (RB種) のうえDP
⑧	テーパー 柱立上り:亜鉛メッキ鋼管φ70 塩ビシート防水巻き		撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
⑨	テーパー 柱架台:亜鉛メッキ鋼		下地調整 (RB種) のうえ常温亜鉛めっき塗装 (補修、糸幅300程度)
⑩	内樋:フッ素塗装鋼パネル		清掃のうえウレタン塗膜防水
⑪	50角磁器モザイクタイル		清掃のうえタイル保護塗料
⑫	磁器質100角タイル		清掃
⑬	設備基礎:塩ビシート防水		清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
⑭	手摺:鋼製 DP		下地調整 (RB種) のうえDP
⑮	亜鉛メッキレチング		清掃
⑯	平場:アスファルト防水 保護コンクリート		清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
⑰	立上り:アスファルト防水 保護コンクリート		撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
⑱	伸縮目地:合成樹脂製 (既製品)		キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シーリング打ち25×15
⑲	床排水孔 SUSφ50コア抜き撤去	⑳のみ:縦樋 φ65撤去	アルミ製バルコニー用ドレンφ50のうえアルミ製縦樋 φ60
㉑	コンクリート打放のうえ、撥水材塗装		下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
㉒	ケイカル板EP		下地調整 (RC種) のうえEP
㉓	アルミパネル	㉔:アルミルーバー	清掃
㉔	欠番		-
㉕	丸環:ステンレス		清掃、取付け部シーリング打替え
㉖	化粧目地 20×15:シーリング		シーリング打替え
㉗	鉄骨:亜鉛メッキ DP		下地調整 (RB種) のうえDP



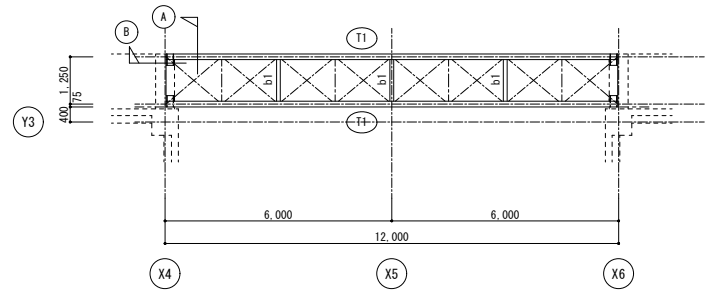
符号	改修前	改修後
Ⓐ	屋根:フッ素塗装鋼パネル	下地調整 (RB種) のうえDP
Ⓑ	平場:保護コクリートのうえ塩ビシート防水 (かぶせ工法、機械固定)	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
Ⓒ	立上り:塩ビシート防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
Ⓓ	笠木:アルミ製	清掃
Ⓔ	防水モルタル	清掃のうえ防滑ウレタン塗膜防水
Ⓕ	雨受石	清掃
Ⓖ	堅礎:亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装	下地調整 (RB種) のうえDP
Ⓗ	ソナーバ 柱支柱立上り:亜鉛メッキ鋼管φ70 塩ビシート防水巻き	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
Ⓘ	ソナーバ 柱架台:亜鉛メッキ鋼	下地調整 (RB種) のうえ常温亜鉛メッキ塗装 (補修、糸幅300程度)
Ⓙ	内樋:フッ素塗装鋼板パネル	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓚ	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗料
Ⓛ	磁器質100角タイル	清掃
Ⓛ	階段ノンスリップタイル	清掃
Ⓜ	設備基礎:塩ビシート防水	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
Ⓝ	手摺:鋼製 DP	下地調整 (RB種) のうえDP
Ⓟ	亜鉛メッキグレーチング	清掃
Ⓟ	平場:アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
Ⓡ	立上り:アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
Ⓢ	伸縮目地:合成樹脂製 (既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
Ⓣ	床排水孔 SUSφ50コア抜き撤去	アルミ製バルコニー用ドレンφ50のうえアルミ製堅礎 φ60
Ⓣ	のみ:堅礎 φ65撤去	
Ⓝ	コンクリート打放の上、撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
Ⓝ	ケイカル板EP	下地調整 (RC種) のうえEP
Ⓝ	アルミパネル	清掃
Ⓝ	アルミルーバー	清掃
Ⓝ	欠番	-
Ⓝ	丸環:ステンレス	清掃、取付け部シーリング打替え
Ⓝ	化粧目地 20×15:シーリング	シーリング打替え
Ⓝ	鉄骨:亜鉛メッキ DP	下地調整 (RB種) のうえDP

B-B断面図 1/50

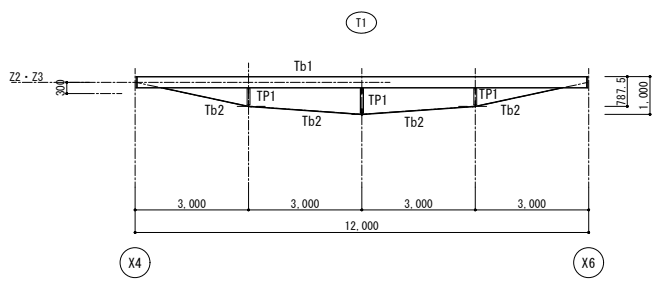
C-C断面図 1/50



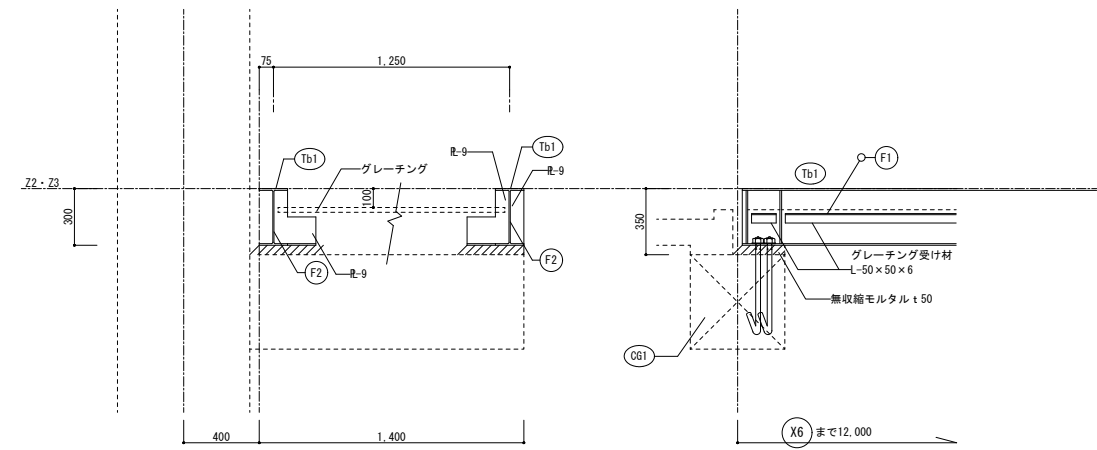
符号	改修前	改修後
Ⓐ	屋根:フッ素塗装鋼パネル	下地調整 (RB種)のうえDP
Ⓑ	平場:保護コンクリートのうえ塩ビシート防水 (かぶせ工法、機械固定)	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
Ⓒ	立上り:塩ビシート防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
Ⓓ	笠木:アルミ製	清掃
Ⓔ	防水モルタル	清掃のうえ防滑ウレタン塗膜防水
Ⓕ	雨受石	清掃
Ⓖ	壁柱:亜鉛メッキ鋼管 フッ素樹脂塗装	下地調整 (RB種)のうえDP
Ⓗ	ツラハ 44支柱立上り:亜鉛メッキ鋼管φ70 塩ビシート防水巻き	撤去のうえ改質アスファルト塗膜防水
Ⓙ	ツラハ 44架台:亜鉛メッキ鋼	下地調整 (RB種)のうえ常温亜鉛メッキ塗装 (補修、系種300程度)
Ⓚ	内樋:フッ素塗装鋼板パネル	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓛ	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗料
Ⓛ	磁器質100角タイル	清掃
Ⓛ	階段ノンスリップタイル	清掃
Ⓜ	設備基礎:塩ビシート防水	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水
Ⓝ	手摺:鋼製 DP	下地調整 (RB種)のうえDP
Ⓟ	亜鉛メッキグレーチング	清掃
Ⓠ	平場:アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水 (かぶせ工法)
Ⓡ	立上り:アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水 (密着工法)
Ⓢ	伸縮目地:合成樹脂製 (既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
Ⓣ	床排水孔 SUSφ50コア抜き撤去	アルミ製バルコニー用ドレンφ50のうえアルミ製壁樋φ60
Ⓣ	コンクリート打放のうえ、撥水材塗装	下地調整 (RA種)のうえ撥水材塗装
Ⓤ	ケイカル板EP	下地調整 (RC種)のうえEP
Ⓥ	アルミパネル	清掃
Ⓧ	欠番	-
Ⓨ	丸環:ステンレス	清掃、取付部シーリング打替え
Ⓩ	化粧目地 20×15:シーリング	シーリング打替え
ⓐ	鉄骨:亜鉛メッキ DP	下地調整 (RB種)のうえDP



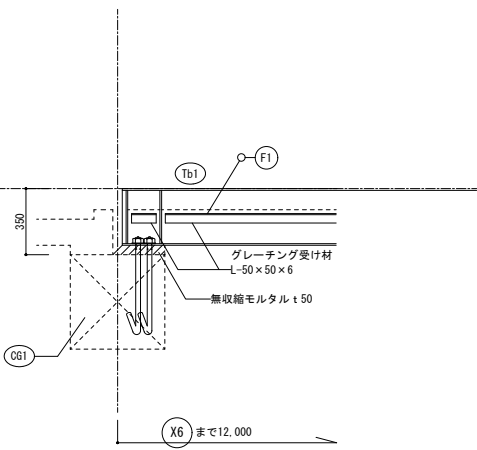
キープラン 1/100
※ ∇ は、水平ブレースV1



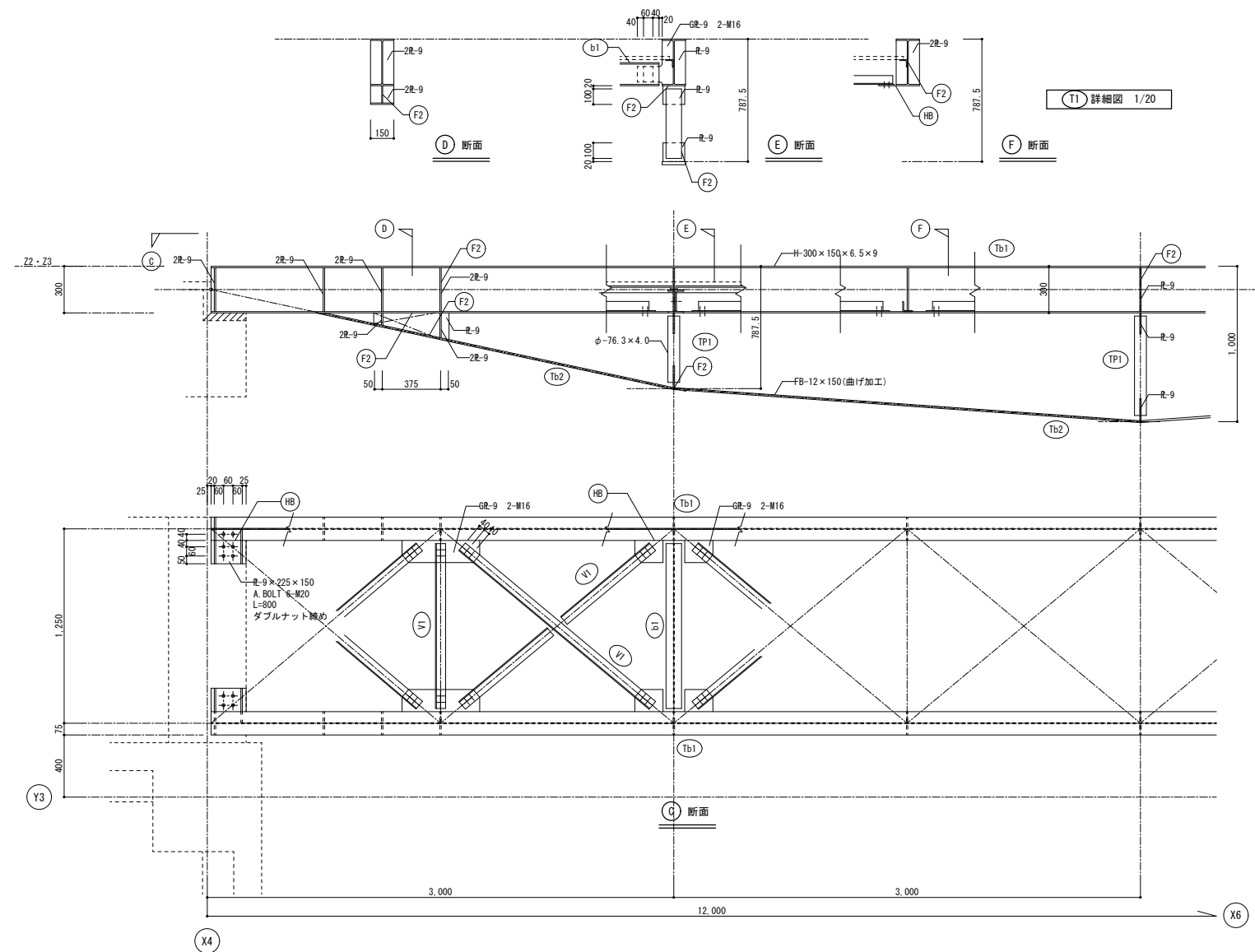
鉄骨軸組図 1/100



A 断面



B 断面

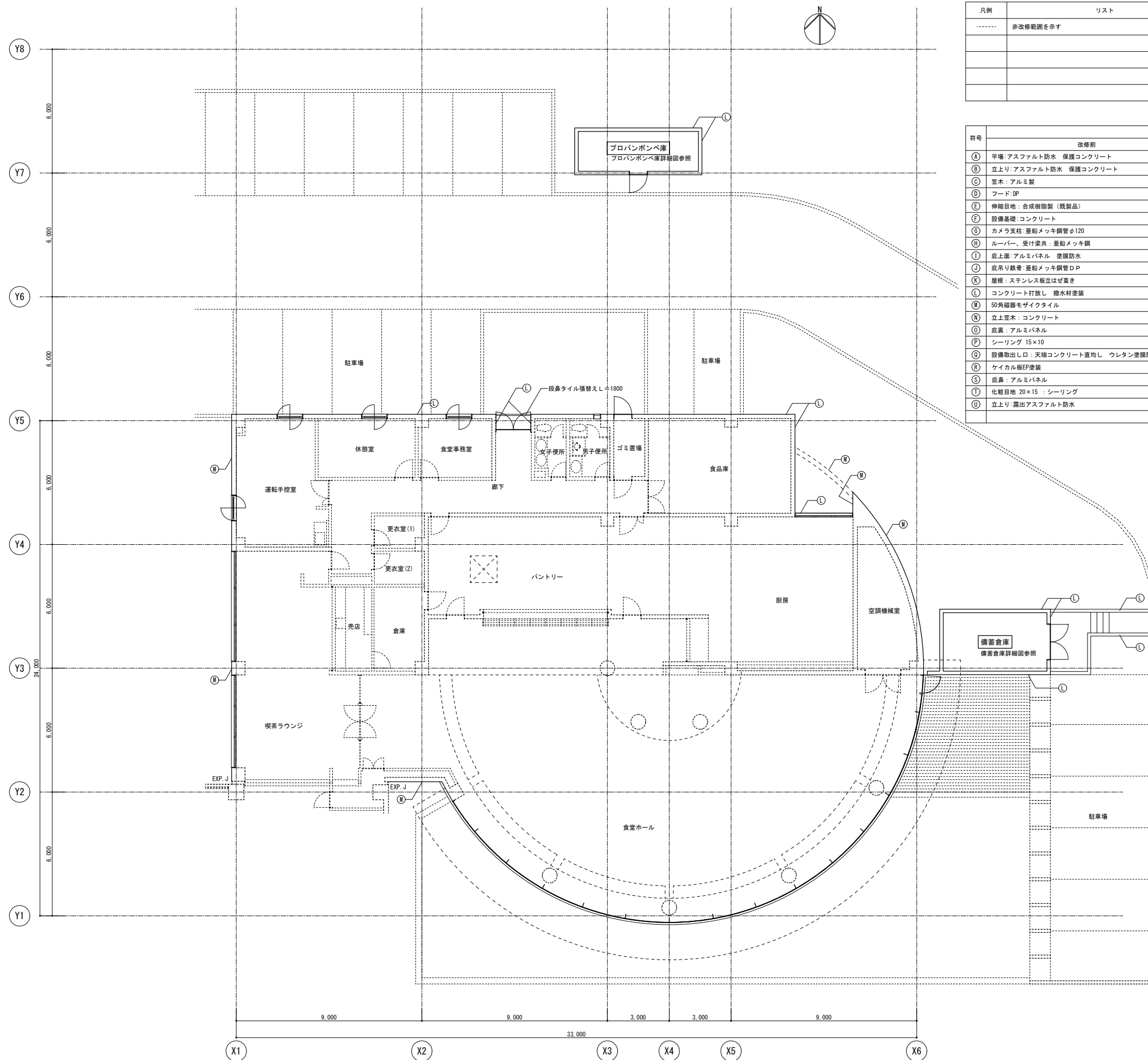


T1 詳細図 1/20

C 断面

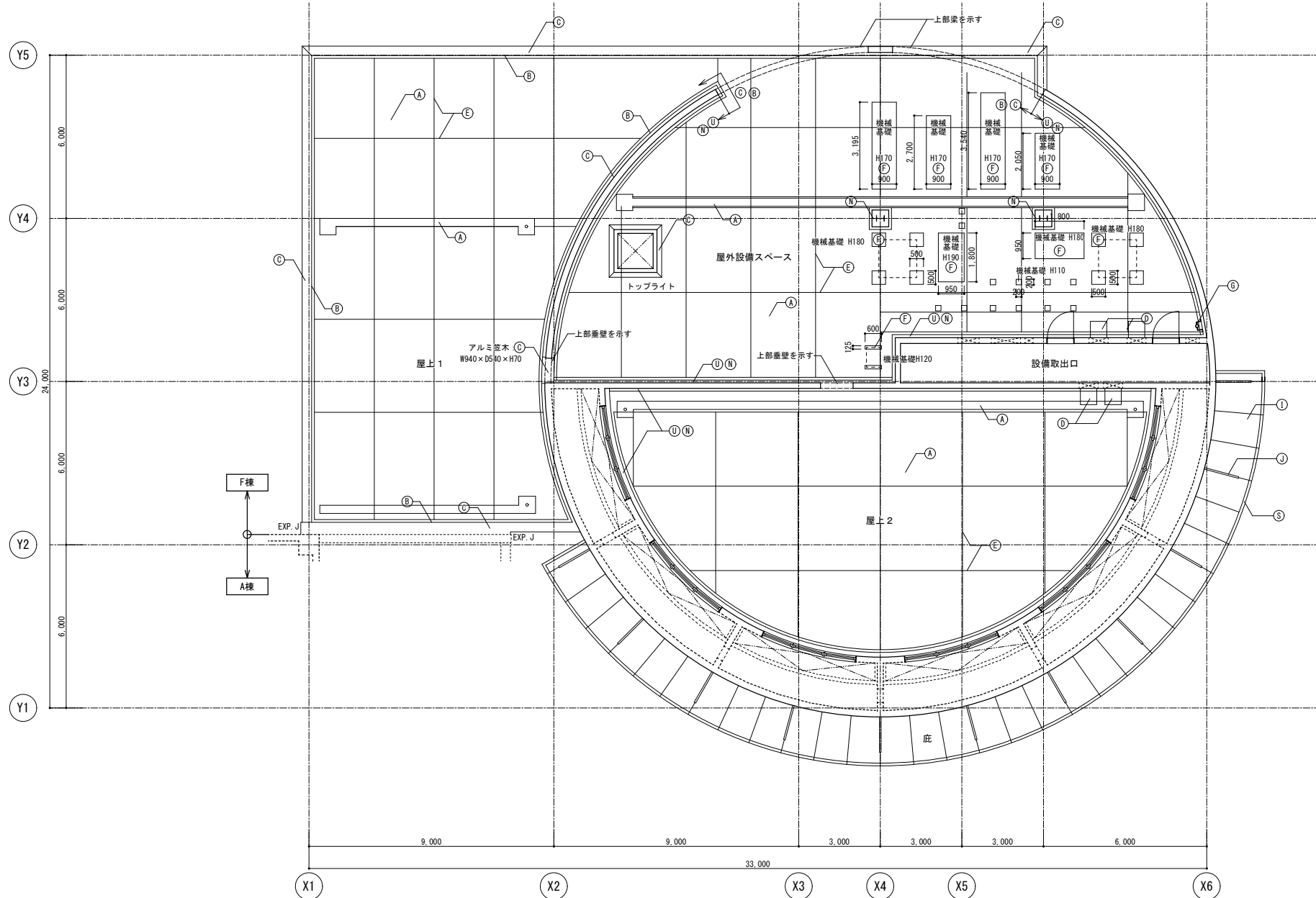
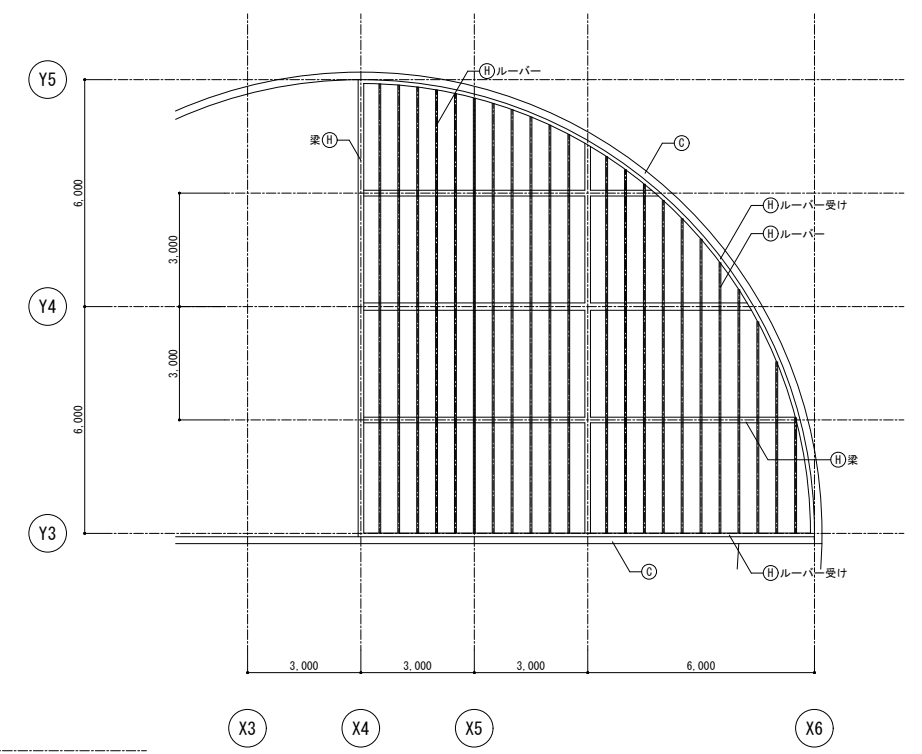
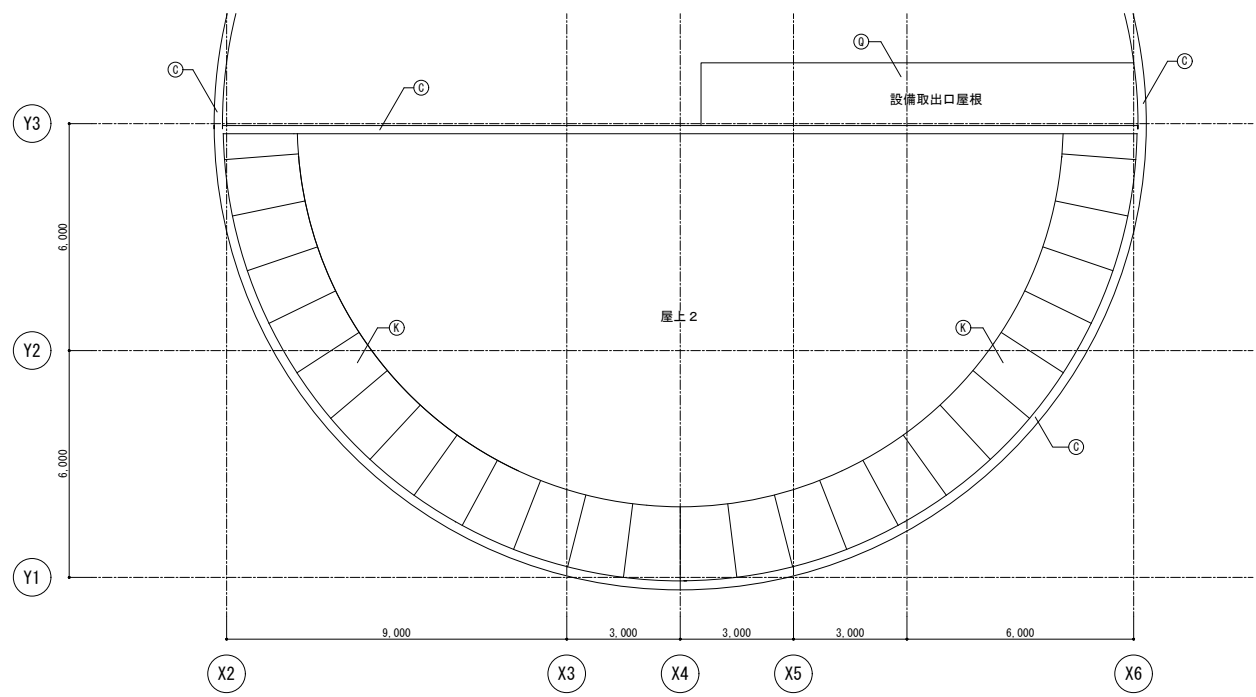
符号	部材断面	材質	備考
Tb1	H-300×150×6.5×9	SS400	
Tb2	FB-12×150	SS400	
TP1	φ-76.3×4.0	STK400	
b1	H-148×100×6×9	SS400	
V1	L-65×65×6	SS400	
グレーチング受け材	L-50×50×6	SS400	

部 位		改 修 前	改 修 後	備 考	部 位	改 修 前	改 修 後	備 考		
屋上1	平場・排水溝	断熱アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水（かぶせ工法）		屋上目隠し壁	外面	50角磁器モザイクタイル	浮き部 アンカーピンニング樹脂注入のうえタイル保護塗料		
	伸縮目地	合成樹脂製（既製品）	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15				ひび割れ部・爆裂部 タイル張り替えのうえタイル保護塗料			
	ルーフドレン	鑄鉄製φ75 2か所、φ100 1か所	アルミダイキャスト製φ75、φ100（改修防水用）				内面	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整R A種のうえ撥水材塗装	
	立上り	アスファルト防水 保護コンクリート、端部シーリング	撤去のうえ露出改質アスファルト防水（密着工法） 端部アルミ製金物押えのうえシーリング打ち					補修 ひび割れ1mm以下 エポキシ樹脂注入		
	笠木	アルミ製	清掃					補修 ひび割れ1mm超え Uカット可とう性エポキシ樹脂シーリング打ち		
	EXP. Jカバー	アルミ製	清掃					爆裂部（鑄鉄筋） 錆処理後ポリマーセメントモルタル充填		
	設備基礎	コンクリート	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水					笠木	アルミ製	清掃
屋外設備スペース	平場・排水溝	断熱アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水（かぶせ工法）		床		モルタル 段鼻タイル	清掃、段鼻タイル張り替え		
	伸縮目地	合成樹脂製（既製品）	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15							
	ルーフドレン	鑄鉄製φ100 2か所	アルミダイキャスト製φ100（改修防水用）				天井		ケイカル板 EP	下地調整R C種のうえEP
	立上り	露出アスファルト防水、アルミ金物押えコーキング打ち	撤去のうえ露出改質アスファルト防水（密着工法） 端部アルミ製金物押えのうえシーリング打ち							
	笠木	コンクリート	清掃のうえウレタン塗膜防水				建具	アルミ	ステンカラー	清掃、開閉調整、排煙装置調整、T番交換 水切り破損部分取り替えL=1200
	設備基礎	コンクリート	清掃のうえ改質アスファルト塗膜防水					スチール	DP	下地調整R B種のうえDP、開閉調整
	カメラ支柱	亜鉛メッキ鋼管φ120 L=2500	下地調整R B種のうえDP					ステンレス	バフ磨き	清掃、開閉調整、排煙装置調整、T番交換
	ルーバー	亜鉛メッキ角鋼管50×150	下地調整R B種のうえ常温亜鉛メッキ塗装（補修、糸幅400程度30m程度）							
			中ボルト取り替え M12 L=70 230本							
	トップライト	アクリル製 アルミ水切 枠廻りシーリング	清掃、枠廻りシーリング打ち替え							
	設備取出口	天端：コンクリート直均し ウレタン塗膜防水	清掃のうえウレタン塗膜防水							
		壁：コンクリート打放し 撥水材塗装、換気フード廻りシーリング	下地調整R A種のうえ撥水材塗装、換気フード廻りシーリング打ち替え							
屋上2	平場・排水溝	断熱アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水（かぶせ工法）							
	伸縮目地	合成樹脂製（既製品）	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15							
	ルーフドレン	鑄鉄製φ100 2か所	アルミダイキャスト製φ100（改修防水用）							
	立上り	露出アスファルト防水、アルミ金物押えコーキング打ち	撤去のうえ露出改質アスファルト防水（密着工法） 端部アルミ製金物押えのうえシーリング打ち							
	笠木	コンクリート	清掃のうえウレタン塗膜防水							
屋根	屋根	ステンレス板立はげ葺き、立上り端部シーリング	清掃、立上り端部シーリング打ち替え							
	笠木	アルミ製	清掃							
庇	上面	アルミパネル 塗膜防水、パネル継ぎ目シーリング	清掃のうえウレタン塗膜防水、パネル継ぎ目シーリング打ち替え							
	立上り	コンクリート 塗膜防水 H=150、アルミ金物押えシーリング打ち	清掃のうえウレタン塗膜防水、アルミ製金物押えのうえシーリング打ち替え							
	庇裏	アルミパネル、パネル継ぎ目シーリング	清掃、パネル継ぎ目シーリング打ち替え							
	庇鼻	アルミパネル、パネル継ぎ目シーリング	清掃、パネル継ぎ目シーリング打ち替え							
	吊り鉄骨	亜鉛メッキ鋼管 DP	下地調整R B種のうえDP							
外壁		50角磁器モザイクタイル	浮き部 アンカーピンニング樹脂注入のうえタイル保護塗装							
			ひび割れ部・爆裂部 タイル張り替えのうえタイル保護塗料							
		コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整R A種のうえ撥水材塗装							
			補修 ひび割れ1mm以下 エポキシ樹脂注入							
			補修 ひび割れ1mm超え Uカット可とう性エポキシ樹脂シーリング打ち							
			爆裂部（鑄鉄筋） 錆処理後ポリマーセメントモルタル充填							
記 事					業務名称 JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務			工事名称 JICA中国 外壁改修工事	設計年月 令和3年 2月	
					 株式会社 緯企画設計 広島支店			図面名称 F棟 仕上表	縮尺 図面番号 A - 24	
					一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 一級建築士 (大臣) 第336527号 管理建築士 東條 忠之					



凡例	リスト	備考
-----	非改修範囲を示す	

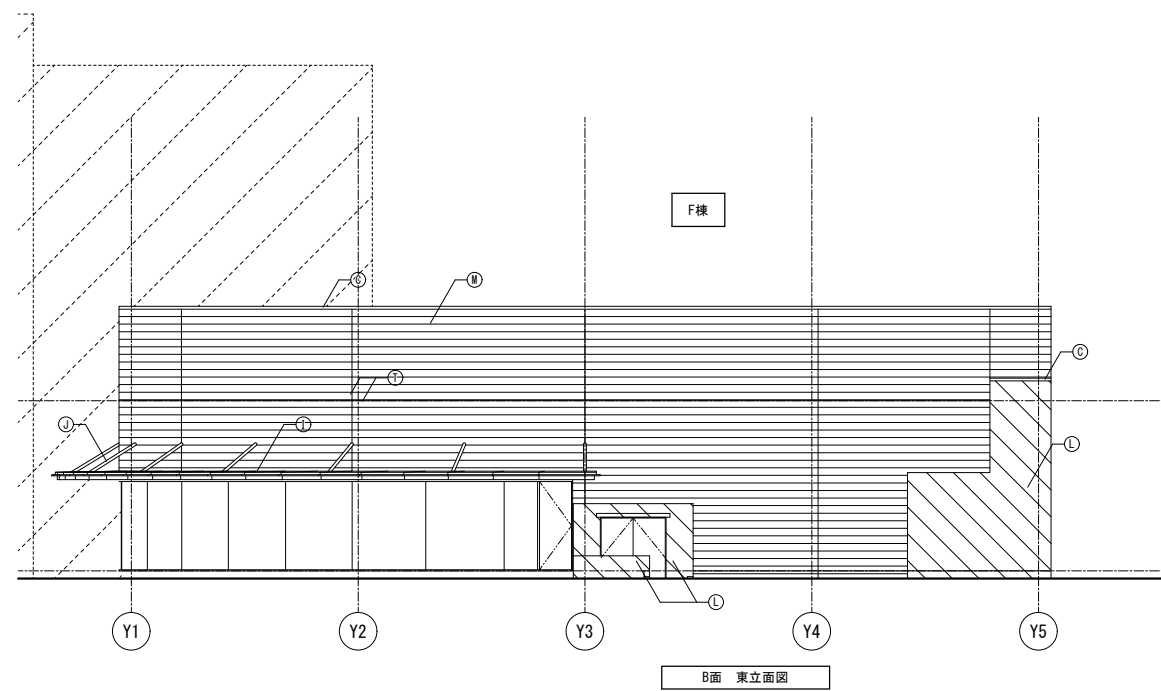
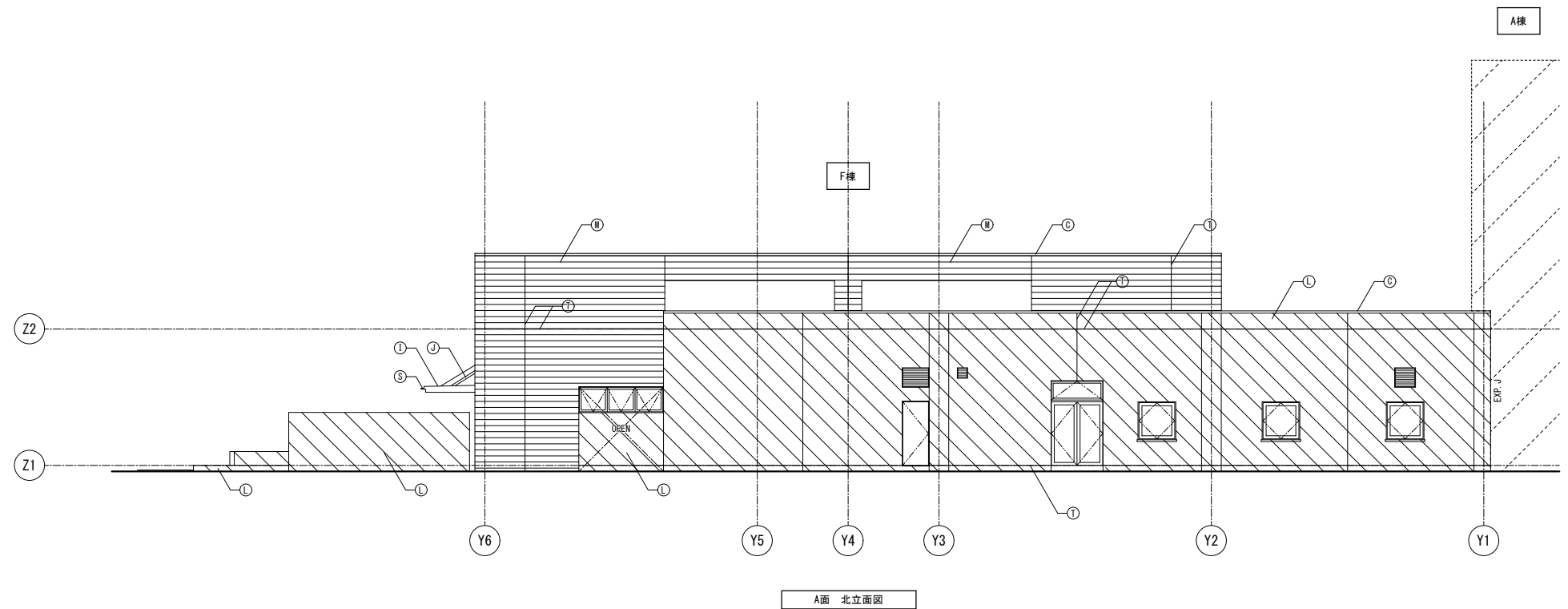
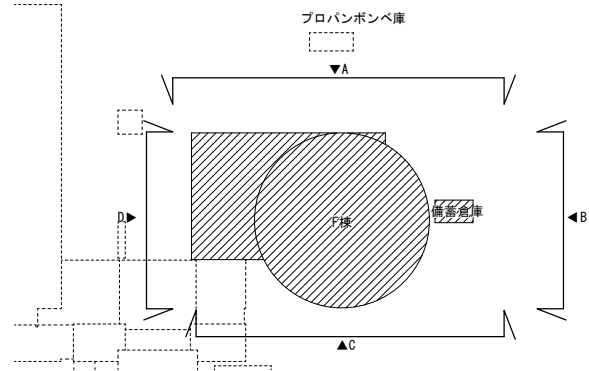
符号	凡例	
	改修前	改修後
Ⓐ	平場: アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水(かぶせ工法)
Ⓑ	立上り: アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)
Ⓒ	笠木: アルミ製	清掃
Ⓓ	フード: DP	下地調整 (R8種) のうえDP
Ⓔ	伸縮目地: 合成樹脂製 (既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
Ⓕ	設備基礎: コンクリート	清掃のうえ、改質アスファルト塗膜防水
Ⓖ	カメラ支柱: 亜鉛メッキ鋼管φ120	下地調整 (R8種) のうえDP
Ⓗ	ルーバー、受け梁共: 亜鉛メッキ鋼	下地調整 (R8種) のうえ常温亜鉛メッキ塗装 (補修、糸幅400程度)
Ⓘ	応上面: アルミパネル 塗膜防水	清掃のうえ、ウレタン塗膜防水
Ⓙ	応吊り鉄骨: 亜鉛メッキ鋼管DP	下地調整 (R8種) のうえDP
Ⓚ	屋根: ステンレス板立はげ置き	清掃
Ⓛ	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
Ⓜ	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗装
Ⓝ	立上り笠木: コンクリート	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓞ	応裏: アルミパネル	清掃
Ⓟ	シーリング 15×10	シーリング打替え
Ⓡ	設備取出口: 天端コンクリート置均し ウレタン塗膜防水	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓢ	ケイカル板EP塗装	下地調整 (RC種) のうえEP
Ⓣ	応鼻: アルミパネル	清掃
Ⓤ	化粧目地 20×15 : シーリング	シーリング打替え
Ⓡ	立上り: 露出アスファルト防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)



ルーバー伏図

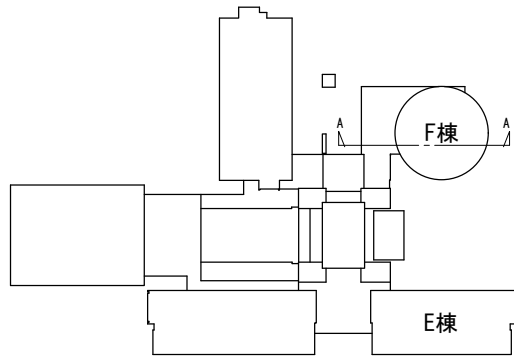
凡例	リスト	備考
-----	非改修範囲を示す	

符号	凡例	
	改修前	改修後
A	平場:アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水(かぶせ工法)
B	立上り:アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)
C	笠木:アルミ製	清掃
D	フード:DP	下地調整(RB種)のうえDP
E	伸縮目地:合成樹脂製(既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
F	設備基礎:コンクリート	清掃のうえ、改質アスファルト塗膜防水
G	カメラ支柱:垂鉛メッキ鋼管φ120	下地調整(RB種)のうえDP
H	ルーバー、受け梁共:垂鉛メッキ鋼	下地調整(RB種)のうえ常温垂鉛メッキ塗装(補修、系幅400程度)
I	応上面:アルミパネル 塗膜防水	清掃のうえ、ウレタン塗膜防水
J	応吊り鉄骨:垂鉛メッキ鋼管DP	下地調整(RB種)のうえDP
K	屋根:ステンレス板立はげ葺き	清掃
L	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整(RA種)のうえ撥水材塗装
M	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗装
N	立上り笠木:コンクリート	清掃のうえウレタン塗膜防水
O	応裏:アルミパネル	清掃
P	シーリング 15×10	シーリング打替え
Q	設備取出口:天端コンクリート直均し ウレタン塗膜防水	清掃のうえウレタン塗膜防水
R	ケイカル板EP塗装	下地調整(RC種)のうえEP
S	庇鼻:アルミパネル	清掃
T	化粧目地 20×15 :シーリング	シーリング打替え
U	立上り:露出アスファルト防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)

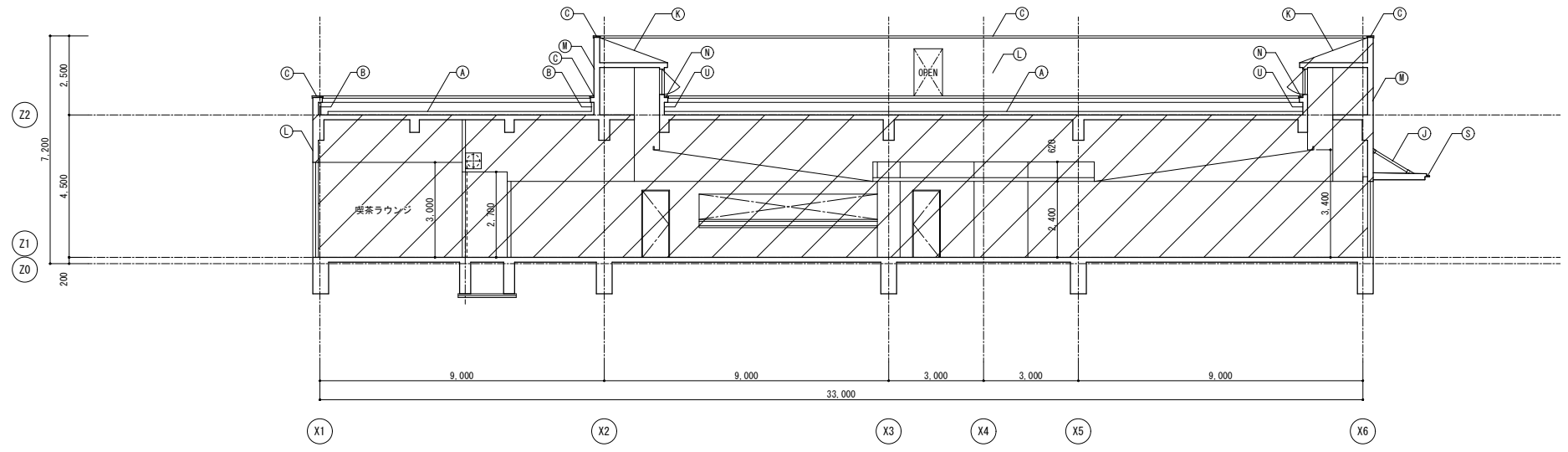


凡例	リスト	備考
	非改修範囲	
	コンクリート範囲を示す	
	鉄骨範囲を示す	

符号	凡例	
	改修前	改修後
Ⓐ	平場: アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水(かぶせ工法)
Ⓑ	立上り: アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)
Ⓒ	窓木: アルミ製	清掃
Ⓓ	フード: DP	下地調整 (RB種) のうえDP
Ⓔ	伸縮目地: 合成樹脂製 (既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
Ⓕ	設備基礎: コンクリート	清掃のうえ、改質アスファルト塗膜防水
Ⓖ	カメラ支柱: 亜鉛メッキ鋼管φ120	下地調整 (RB種) のうえDP
Ⓗ	ルーバー、受け梁共: 亜鉛メッキ鋼	下地調整 (RB種) のうえ常温亜鉛メッキ塗装 (補修、永幅400程度)
Ⓙ	庇上面: アルミパネル 塗膜防水	清掃のうえ、ウレタン塗膜防水
Ⓚ	応吊り鉄骨: 亜鉛メッキ鋼管DP	下地調整 (RB種) のうえDP
Ⓛ	屋根: ステンレス板立はげ葺き	清掃
Ⓝ	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
Ⓞ	50角鋸歯モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗装
Ⓟ	立上窓木: コンクリート	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓠ	庇裏: アルミパネル	清掃
Ⓡ	シーリング 15×10	シーリング打替え
Ⓢ	設備取出口: 天端コンクリート直均し ウレタン塗膜防水	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓣ	ケイカル板EP塗装	下地調整 (RC種) のうえEP
Ⓤ	庇裏: アルミパネル	清掃
ⓖ	化粧目地 20×15 : シーリング	シーリング打替え
ⓗ	立上り: 露出アスファルト防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)



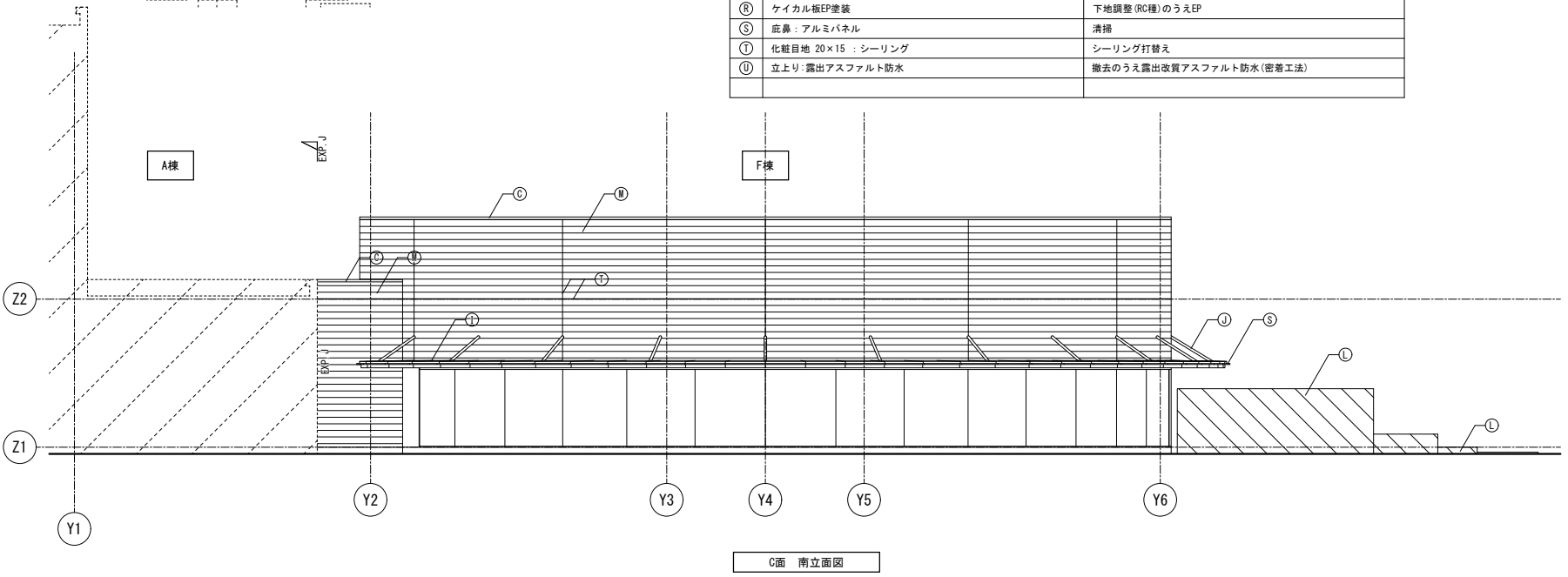
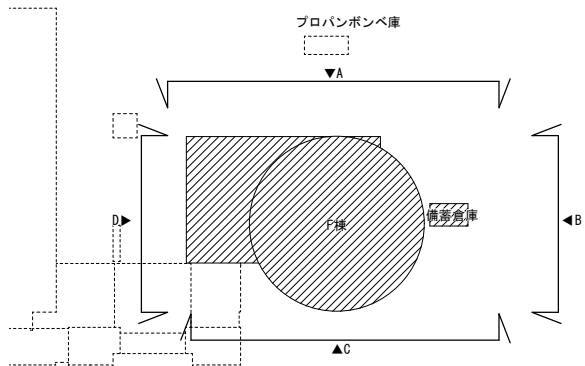
凡例	リスト	備考
	非改修範囲を示す	



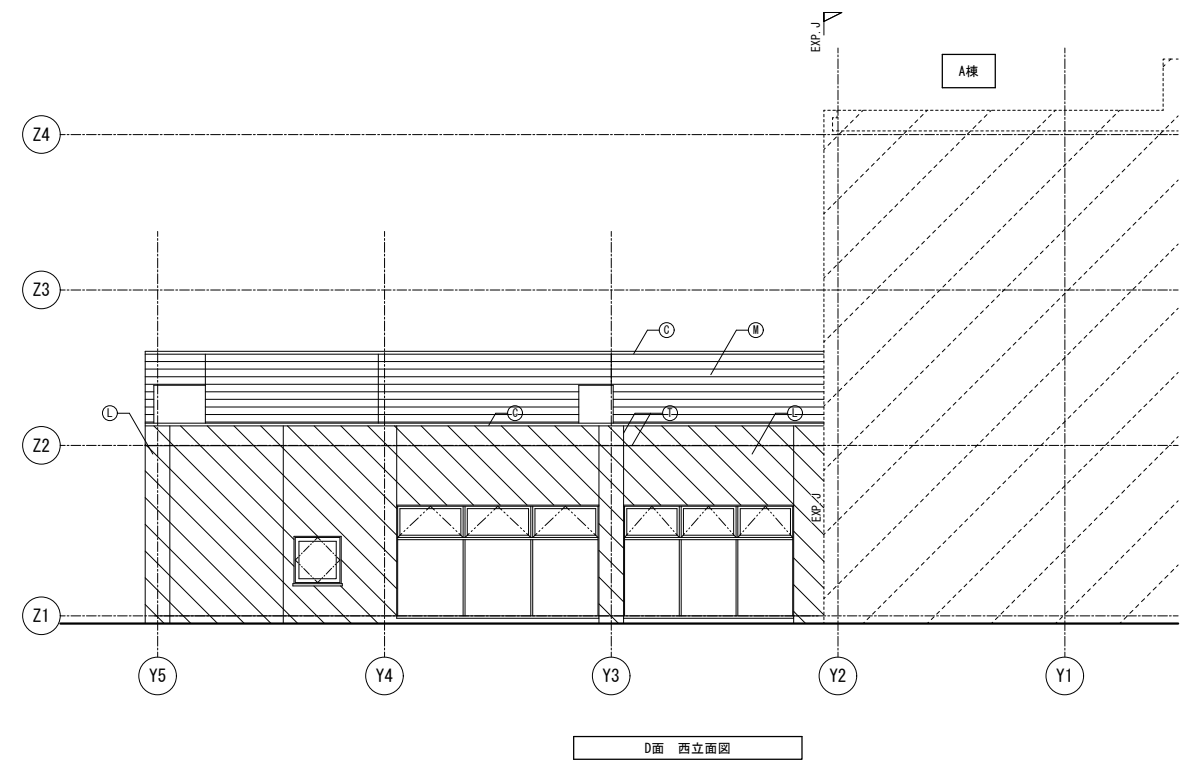
A - A断面図 1/100

符号	凡例	
	改修前	改修後
(A)	平場:アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水(かぶせ工法)
(B)	立上り:アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)
(C)	笠木:アルミ製	清掃
(D)	フード:DP	下地調整(RB種)のうえDP
(E)	伸縮目地:合成樹脂製(既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
(F)	設備基礎:コンクリート	清掃のうえ、改質アスファルト塗膜防水
(G)	カメラ支柱:亜鉛メッキ鋼管φ120	下地調整(RB種)のうえDP
(H)	ルーバー、受け梁共:亜鉛メッキ鋼	下地調整(RB種)のうえ常温亜鉛メッキ塗装(補修、糸幅400程度)
(I)	庇上面:アルミパネル 塗膜防水	清掃のうえ、ウレタン塗膜防水
(J)	庇吊り鉄骨:亜鉛メッキ鋼管DP	下地調整(RB種)のうえDP
(K)	屋根:ステンレス板立はげ置き	清掃
(L)	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整(RA種)のうえ撥水材塗装
(M)	50角鋳造モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗装
(N)	立上り笠木:コンクリート	清掃のうえウレタン塗膜防水
(O)	庇裏:アルミパネル	清掃
(P)	シーリング 15×10	シーリング打替え
(Q)	設備取出口:天端コンクリート直均し ウレタン塗膜防水	清掃のうえウレタン塗膜防水
(R)	ケイカル板EP塗装	下地調整(RC種)のうえEP
(S)	庇鼻:アルミパネル	清掃
(T)	化粧目地 20×15 :シーリング	シーリング打替え
(U)	立上り:露出アスファルト防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)

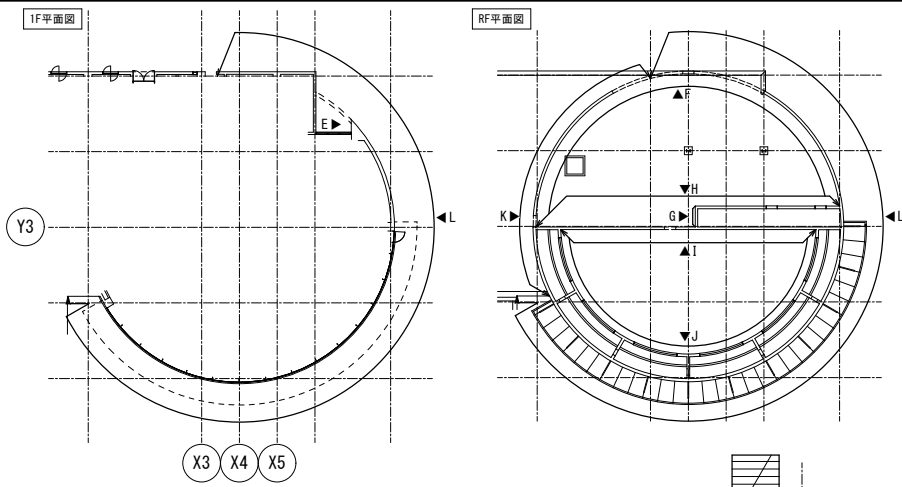
凡例	リスト	備考
	非改修範囲	
	コンクリート範囲を示す	
	鉄骨範囲を示す	



C面 南立面図



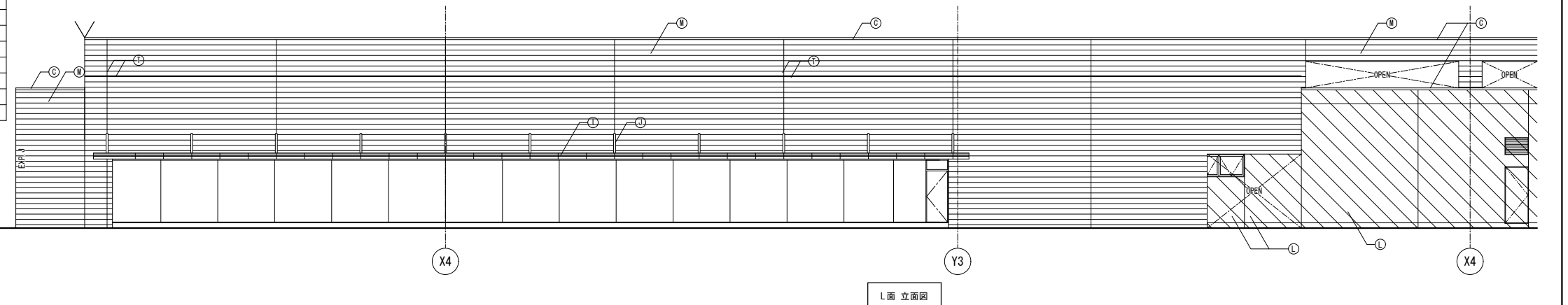
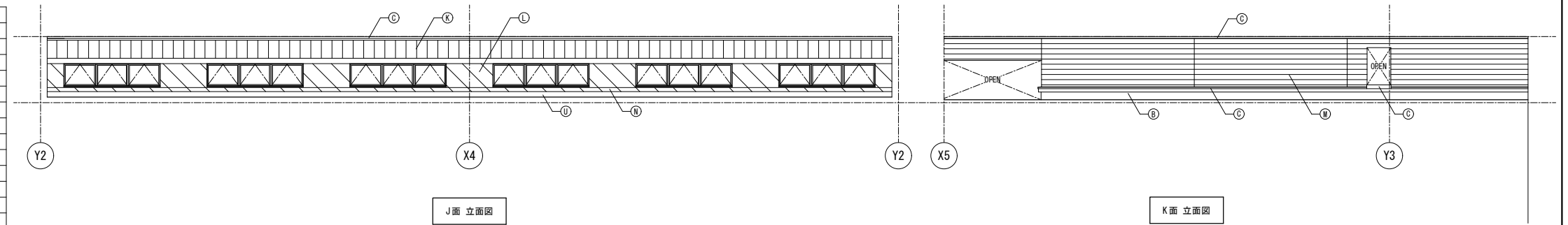
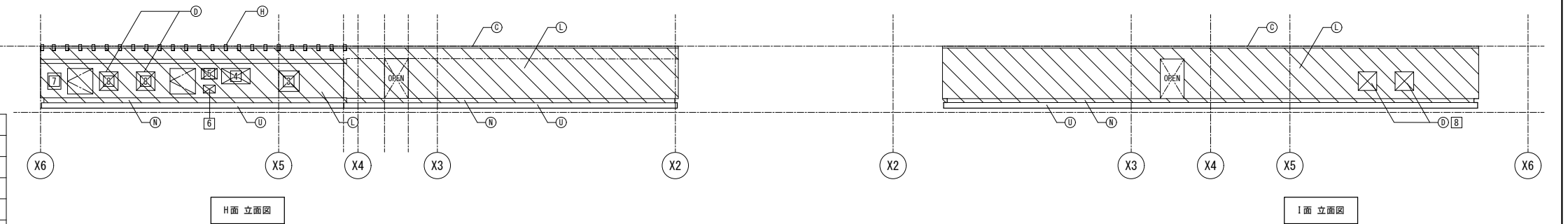
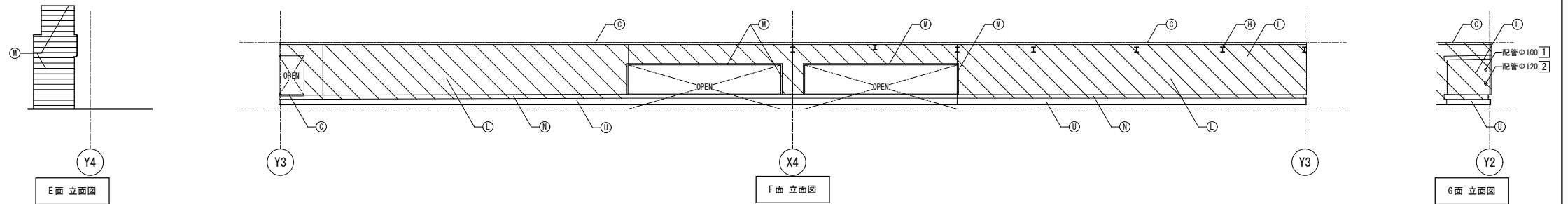
D面 西立面図



シーリング打替え

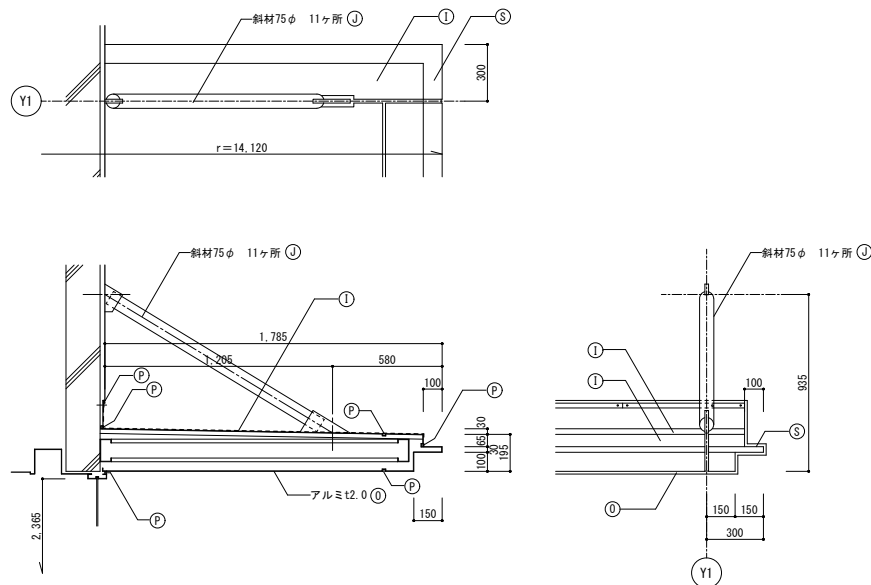
記号	箇所数	サイズ(mm)	備考
1	1	100φ	
2	1	125φ	
3	1	780×780	
4	1	1080×580	
5	1	600×400	
6	1	450×300	
7	1	500×620×D170	電気盤
8	4	700×700	フード

1) 2) J面立面図 3)~7) I面立面図 8) I, K面立面図



凡例	リスト	備考
		非改修範囲
		コンクリート範囲を示す
		鉄骨範囲を示す

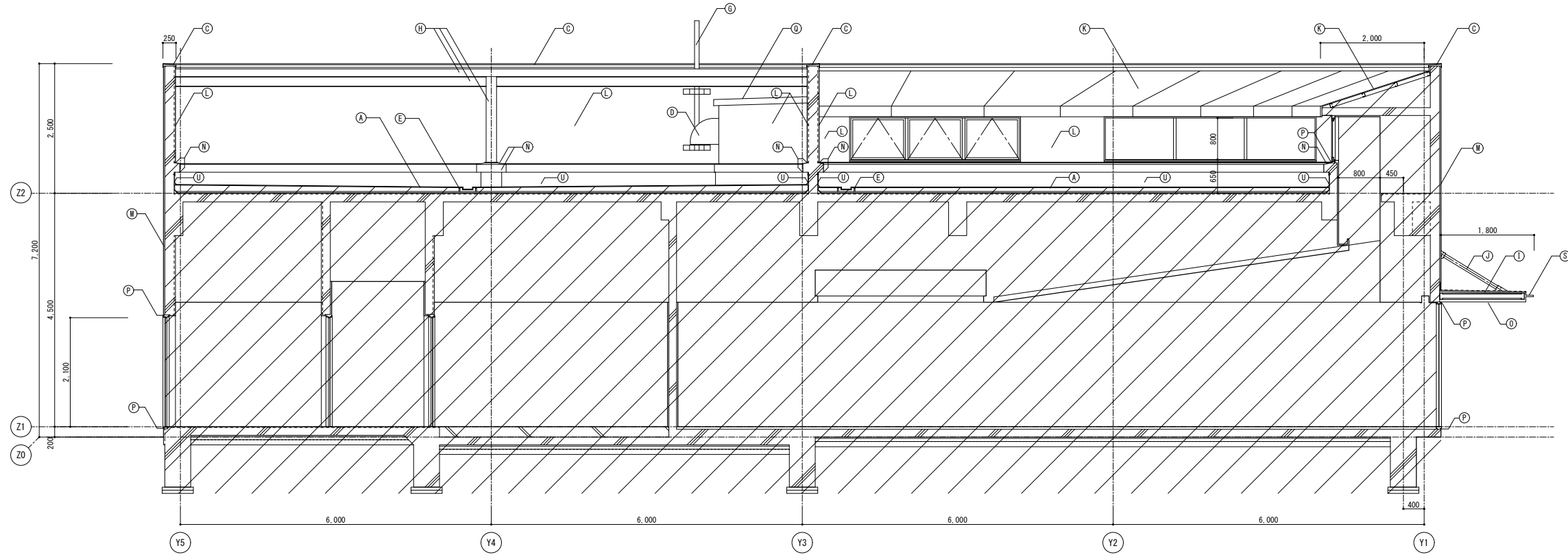
符号	改修前	改修後
Ⓐ	平場:アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水(かぶせ工法)
Ⓑ	立上り:アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)
Ⓒ	笠木:アルミ製	清掃
Ⓓ	フード:DP	下地調整(RB種)のうえDP
Ⓔ	伸縮目地:合成樹脂製(既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シーリング打ち25×15
Ⓕ	設備基礎:コンクリート	清掃のうえ、改質アスファルト塗膜防水
Ⓖ	カメラ支柱:亜鉛メッキ鋼管φ120	下地調整(RB種)のうえDP
Ⓗ	ルーバー、受け梁共:亜鉛メッキ鋼	下地調整(RB種)のうえ常温亜鉛メッキ塗装(補修、糸幅400程度)
Ⓙ	応上面:アルミパネル 塗膜防水	清掃のうえ、ウレタン塗膜防水
Ⓚ	応吊り鉄骨:亜鉛メッキ鋼管DP	下地調整(RB種)のうえDP
Ⓛ	屋根:ステンレス板立はげ葺き	清掃
Ⓚ	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整(RA種)のうえ撥水材塗装
Ⓜ	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗装
Ⓢ	立上り笠木:コンクリート	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓣ	庇裏:アルミパネル	清掃
Ⓟ	シーリング 15×10	シーリング打替え
Ⓡ	設備取出口:天端コンクリート直均し ウレタン塗膜防水	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓢ	ケイカル板EP塗装	下地調整(RC種)のうえEP
Ⓣ	庇裏:アルミパネル	清掃
Ⓝ	化粧目地 20×15:シーリング	シーリング打替え
Ⓝ	立上り:露出アスファルト防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)



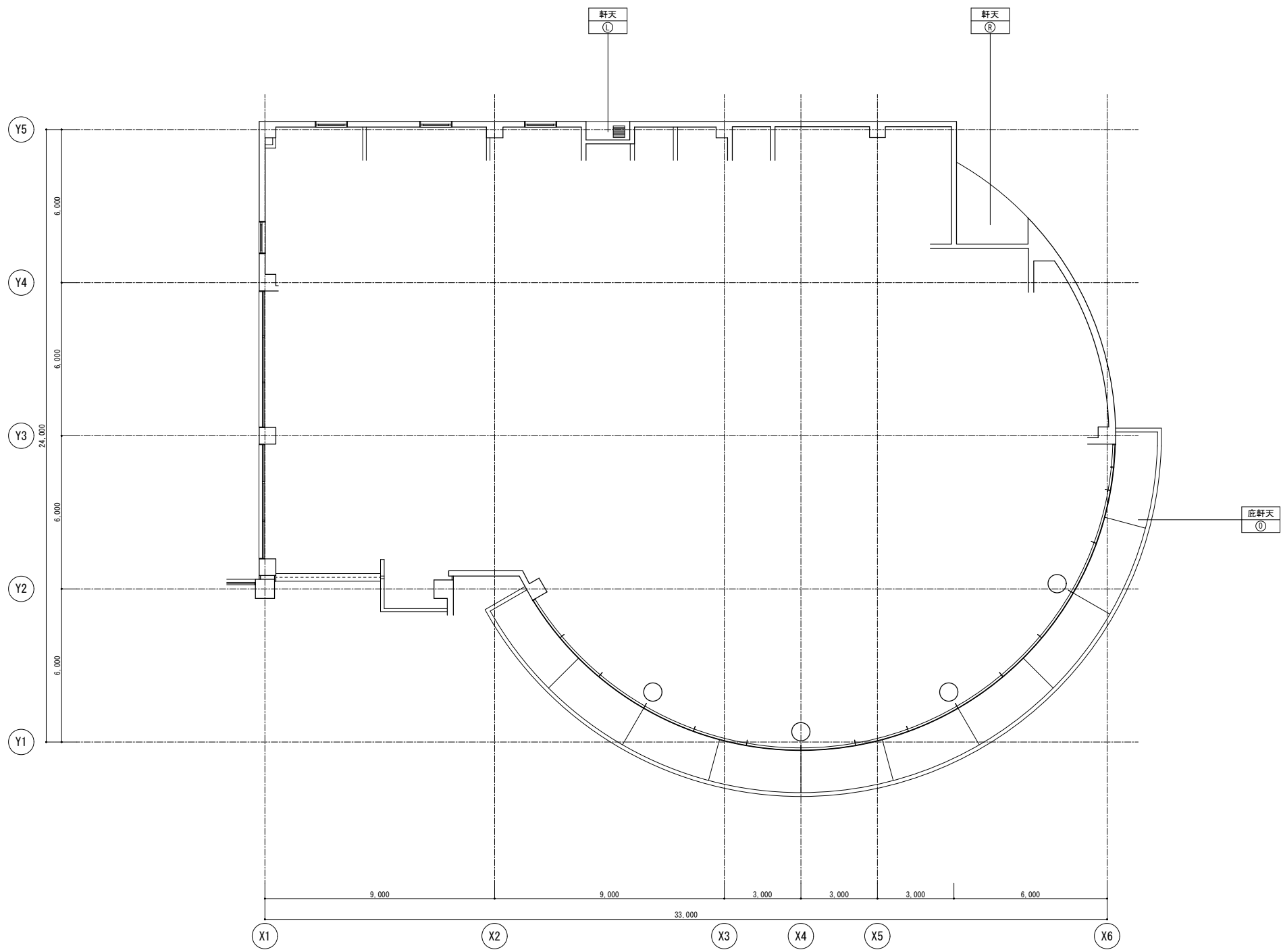
庇詳細図 1/20

凡例	リスト	備考
	非改修範囲を示す	

符号	凡例	
	改修前	改修後
(A)	平場:アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水(かぶせ工法)
(B)	立上り:アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)
(C)	笠木:アルミ製	清掃
(D)	フード:DP	下地調整(RB種)のうえDP
(E)	伸縮目地:合成樹脂製(既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シーリング打ち25×15
(F)	設備基礎:コンクリート	清掃のうえ、改質アスファルト塗膜防水
(G)	カメラ支柱:亜鉛メッキ鋼管φ120	下地調整(RB種)のうえDP
(H)	ルーバー、受け梁共:亜鉛メッキ鋼	下地調整(RB種)のうえ常温亜鉛メッキ塗装(補修、糸幅400程度)
(I)	庇上面:アルミパネル 塗膜防水	清掃のうえ、ウレタン塗膜防水
(J)	庇吊り鉄骨:亜鉛メッキ鋼管DP	下地調整(RB種)のうえDP
(K)	屋根:ステンレス板立はげ葺き	清掃
(L)	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整(RA種)のうえ撥水材塗装
(M)	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗膜
(N)	立上り笠木:コンクリート	清掃のうえウレタン塗膜防水
(O)	庇裏:アルミパネル	清掃
(P)	シーリング 15×10	シーリング打替え
(Q)	設備取出口:天端コンクリート直均し ウレタン塗膜防水	清掃のうえウレタン塗膜防水
(R)	ケイカル板EP塗装	下地調整(RC種)のうえEP
(S)	庇裏:アルミパネル	清掃
(T)	化粧目地 20×15:シーリング	シーリング打替え
(U)	立上り:露出アスファルト防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)



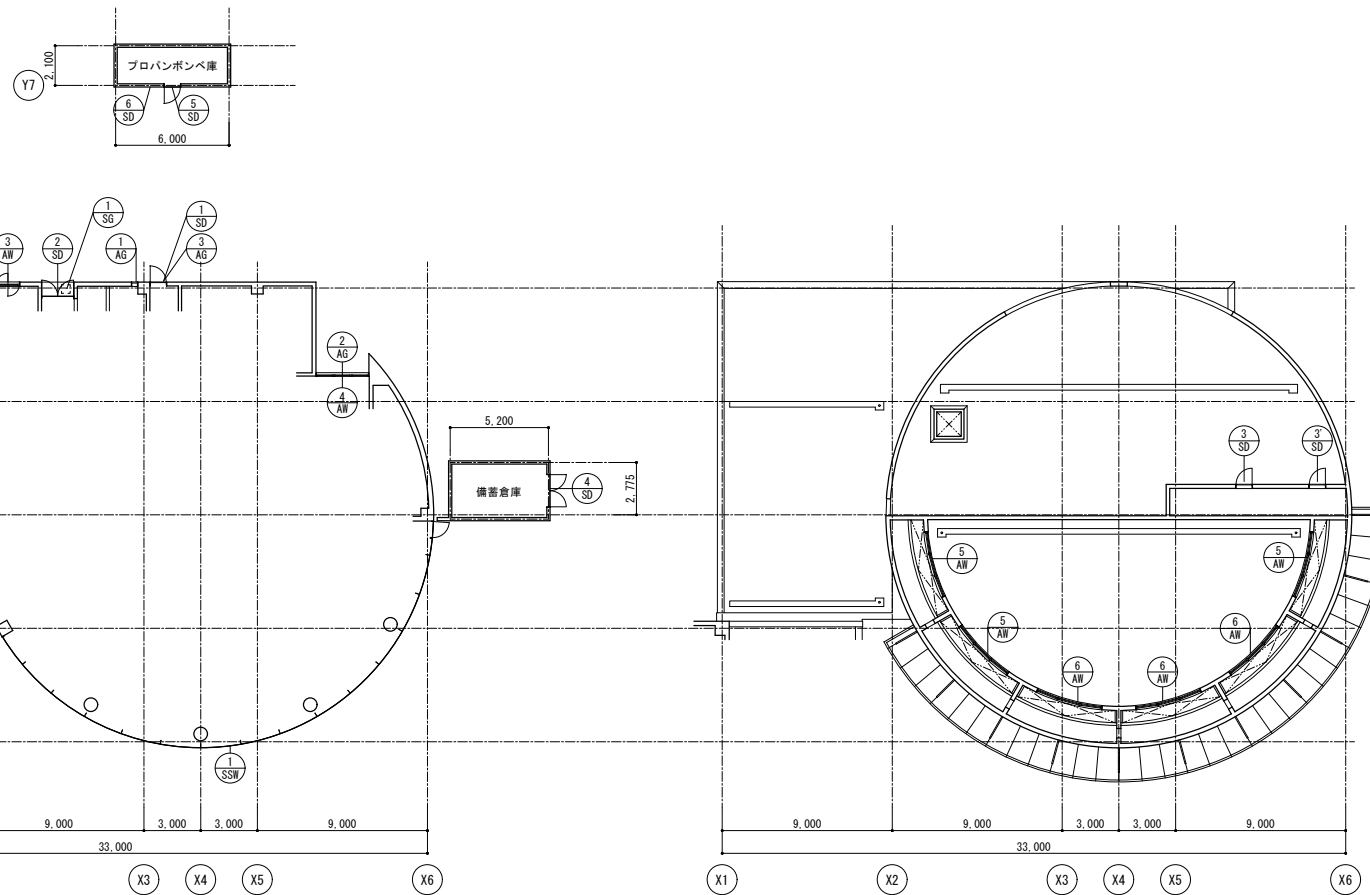
矩計図 1/50



凡例		
符号	改修前	改修後
Ⓐ	平場:アスファルト防水 保護コンクリート	清掃のうえ露出改質アスファルト防水(かぶせ工法)
Ⓑ	立上り:アスファルト防水 保護コンクリート	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)
Ⓒ	笠木:アルミ製	清掃
Ⓓ	フード:DP	下地調整(RB種)のうえDP
Ⓔ	伸縮目地:合成樹脂製(既製品)	キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
Ⓕ	設備基礎:コンクリート	清掃のうえ、改質アスファルト塗膜防水
Ⓖ	カメラ支柱:亜鉛メッキ鋼管φ120	下地調整(RB種)のうえDP
Ⓗ	ルーバー、受け梁共:亜鉛メッキ鋼	下地調整(RB種)のうえ常温亜鉛メッキ塗装(補修、糸幅400程度)
Ⓙ	応上面:アルミパネル 塗膜防水	清掃のうえ、ウレタン塗膜防水
Ⓚ	応吊り鉄骨:亜鉛メッキ鋼管DP	下地調整(RB種)のうえDP
Ⓛ	屋根:ステンレス板立上げ葺き	清掃
Ⓛ	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整(RA種)のうえ撥水材塗装
Ⓜ	50角磁器モザイクタイル	清掃のうえタイル保護塗装
Ⓝ	立上り笠木:コンクリート	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓞ	庇裏:アルミパネル	清掃
Ⓟ	シーリング 15×10	シーリング打替え
Ⓠ	設備取出口:天端コンクリート直均し ウレタン塗膜防水	清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓡ	ケイカル板EP塗装	下地調整(RC種)のうえEP
Ⓢ	庇裏:アルミパネル	清掃
Ⓣ	化粧目地 20×15 :シーリング	シーリング打替え
Ⓤ	立上り:露出アスファルト防水	撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)

符号	凡例	備考
■	ガラリ	

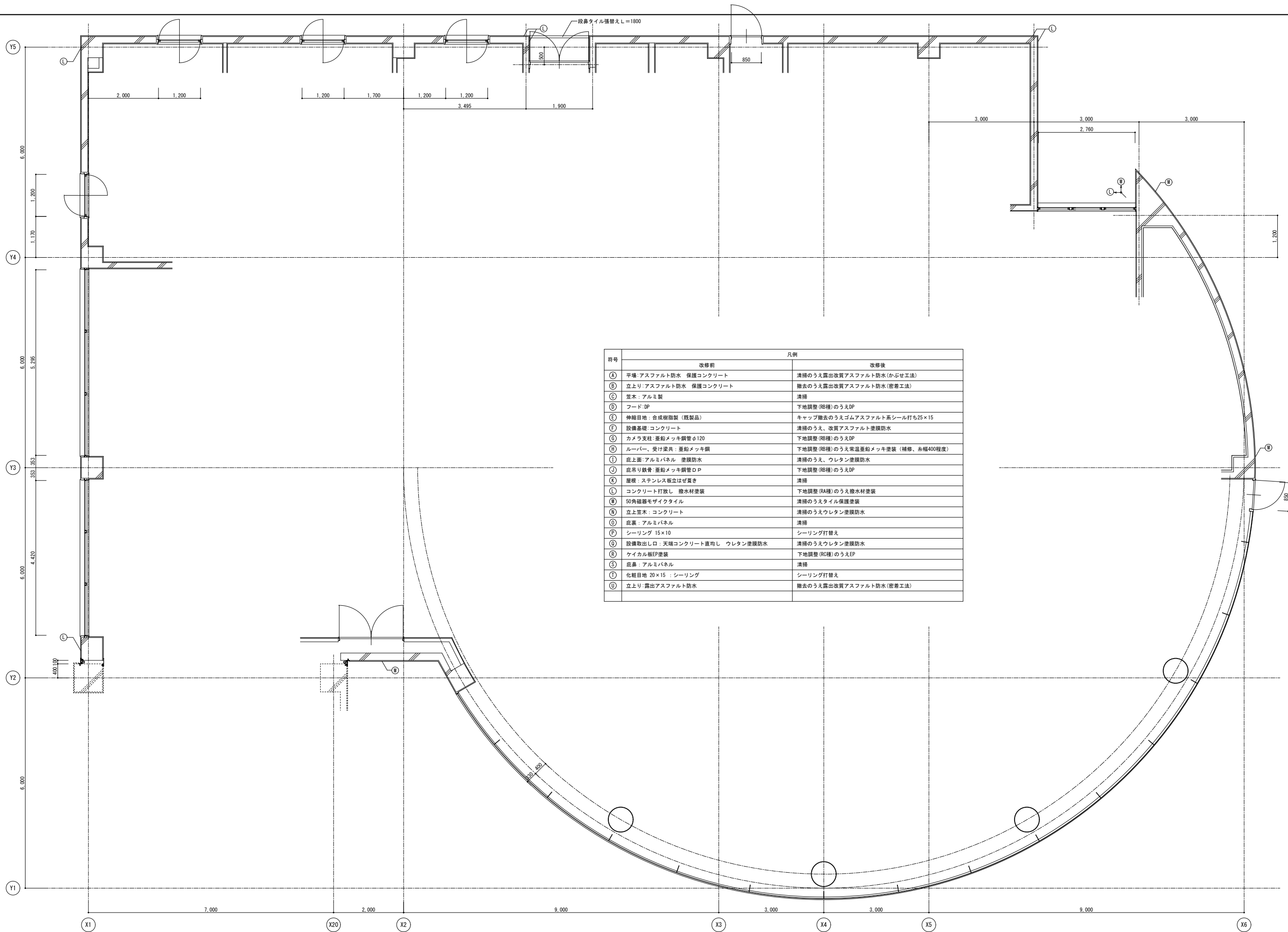
F棟、備蓄倉庫、プロパンボンベ庫



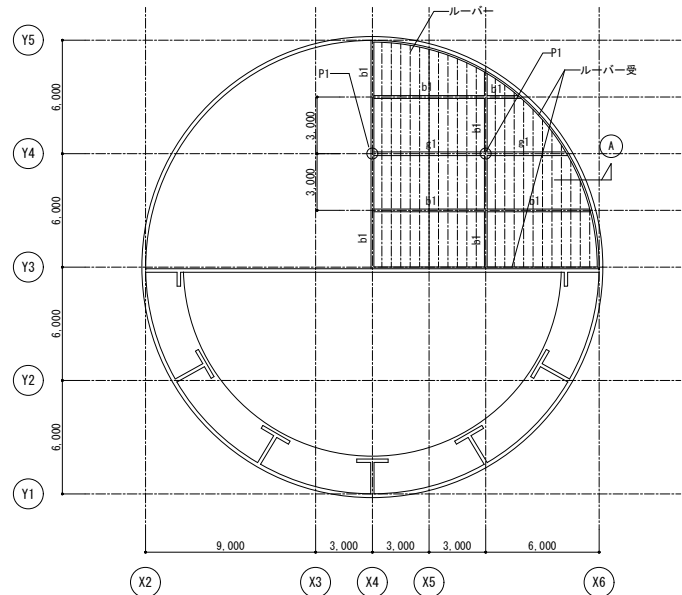
1階建具配置図 1/200

2階建具配置図 1/200

符号 (材質)	使用 箇所数	使用場所	形式機構	見込寸法 程度 板厚	内法寸法(W×H)	ガラス	材質程度・仕上	特殊金物・付属品	備考	符号 (材質)	使用 箇所数	使用場所	形式機構	見込寸法 程度 板厚	内法寸法(W×H)	ガラス	材質程度・仕上	特殊金物・付属品	備考
① AW	1	F棟 1階 喫茶ラウンジ	※F: 嵌殺し窓 P: パネルを示す 嵌殺し窓 ランマ挿挿窓	2,015	5,330×2,900	フロート 8 「フロート」5 (ランマ)	アルミ電解着色	オペレータ機構付		⑥ SD	1	プロパンボンベ庫	消火器ボックス		550×680×D210	-	スチールOP		
② AW	1	F棟 1階 喫茶ラウンジ	嵌殺し窓 ランマ挿挿窓	2,015	4,480×2,900	フロート 8 「フロート」5 (ランマ)	アルミ電解着色	オペレータ機構付											
③ AW	4	F棟 1階 運転手控室等 休憩室 食堂事務室	壁軸回転窓		1,200×1,200	フロート 6	アルミ電解着色	水切り取替え L=1200 1か所		① SSW	1	F棟 1階 食堂ホール	嵌殺しガラススクリーン 片開き扉扉 ランマパネル付		31,850×2,390	フロート 10 「フロート」8 (扉)	ステンレスパフ仕上		
④ AW	1	F棟 1階 厨房	外側し挿挿窓	70	2,760×800	網・透 6.8	アルミ電解着色	オペレータ機構付											
⑤ AW	3	F棟 2階 屋上	突き出し挿挿窓	70	3,600×800	網・透 6.8	アルミ電解着色	オペレータ機構付		① AG	1	F棟 1階 男子便所(2)	アルミガラリ		300×300	-	アルミ電解着色	ステンレス防虫ネット	
⑥ AW	3	F棟 2階 屋上	嵌殺し窓	70	3,600×800	網・透 6.8	アルミ電解着色			② AG	2	F棟 1階 運転手控室 1階 食品庫	アルミガラリ		450×300	-	アルミ電解着色	ステンレス防虫ネット	
										③ AG	1	F棟 1階 ゴミ置場	アルミガラリ		1,000×600	-	アルミ電解着色	ステンレス防虫ネット	
① SD	1	F棟 ゴミ置場	片開きフラッシュ扉		750×2,100	-	スチール SOP												
② SD	1	F棟 廊下	両開き扉扉 ランマ挿挿窓	2,100	1,700×2,775	透明 6.8	スチール SOP	オペレータ機構付 押引手		① SG	1	F棟 1階 通用口軒天	銅製ルーバー換気口		450×450	-	B-AP	ステンレス防虫ネット	
③ SD	2	F棟 2階 屋上	片開きフラッシュ扉		960×960	-	スチール SOP	SD-3 シリンダー取替え											
④ SD	1	備蓄倉庫	両開きフラッシュ扉		2,200×3,000	-	スチール SOP												
⑤ SD	1	プロパンボンベ庫	片開きフラッシュ扉		850×1,800	-	スチール SOP												

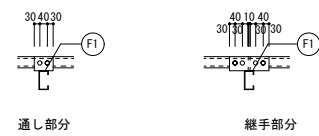


符号	改修前	凡例	改修後
Ⓐ	平場:アスファルト防水 保護コンクリート		清掃のうえ露出改質アスファルト防水(かぶせ工法)
Ⓑ	立上り:アスファルト防水 保護コンクリート		撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)
Ⓒ	笠木:アルミ製		清掃
Ⓓ	フード:DP		下地調整(RB種)のうえDP
Ⓔ	伸縮目地:合成樹脂製(既製品)		キャップ撤去のうえゴムアスファルト系シール打ち25×15
Ⓕ	設備基礎:コンクリート		清掃のうえ、改質アスファルト塗膜防水
Ⓖ	カメラ支柱:亜鉛メッキ鋼管φ120		下地調整(RB種)のうえDP
Ⓗ	ルーバー、受け梁共:亜鉛メッキ鋼		下地調整(RB種)のうえ常温亜鉛メッキ塗装(補修、系幅400程度)
Ⓙ	庇上面:アルミパネル 塗膜防水		清掃のうえ、ウレタン塗膜防水
Ⓝ	庇吊り鉄骨:亜鉛メッキ鋼管DP		下地調整(RB種)のうえDP
Ⓚ	屋根:ステンレス板はげ葺き		清掃
Ⓛ	コンクリート打放し 撥水材塗装		下地調整(RA種)のうえ撥水材塗装
Ⓜ	50角磁器モザイクタイル		清掃のうえスタイル保護塗装
Ⓝ	立上笠木:コンクリート		清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓟ	庇裏:アルミパネル		清掃
Ⓠ	シーリング 15×10		シーリング打替え
Ⓡ	設備取出口:天端コンクリート直均し ウレタン塗膜防水		清掃のうえウレタン塗膜防水
Ⓢ	ケイカル板EP塗装		下地調整(RC種)のうえEP
Ⓣ	庇鼻:アルミパネル		清掃
Ⓝ	化粧目地 20×15 :シーリング		シーリング打替え
Ⓝ	立上り:露出アスファルト防水		撤去のうえ露出改質アスファルト防水(密着工法)

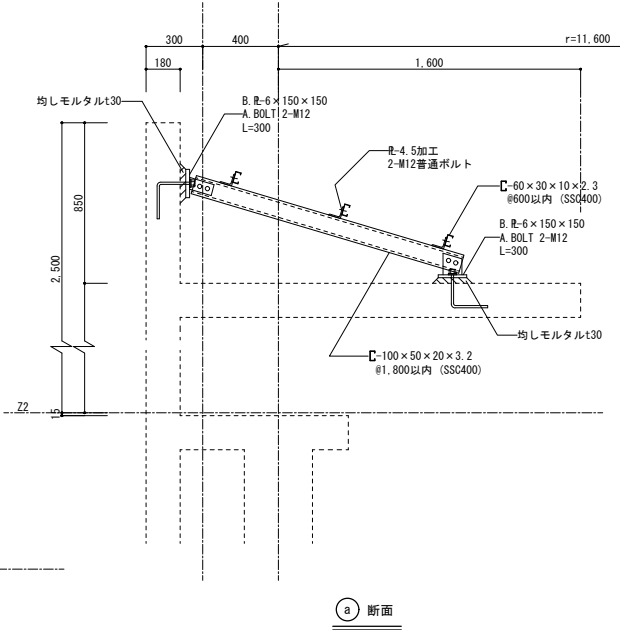


符号	部材断面	材質	備考
P1	H-294×200×8×12	SS400	
g1	H-194×150×6×9	SS400	
b1	H-194×150×6×9	SS400	GR-6 2-M20
ルーバー	□-150×50×3.2 #500	STKR400	
ルーバー受	L-100×100×7	SS400	A.BOLT 1-M16 ダブルナット締め

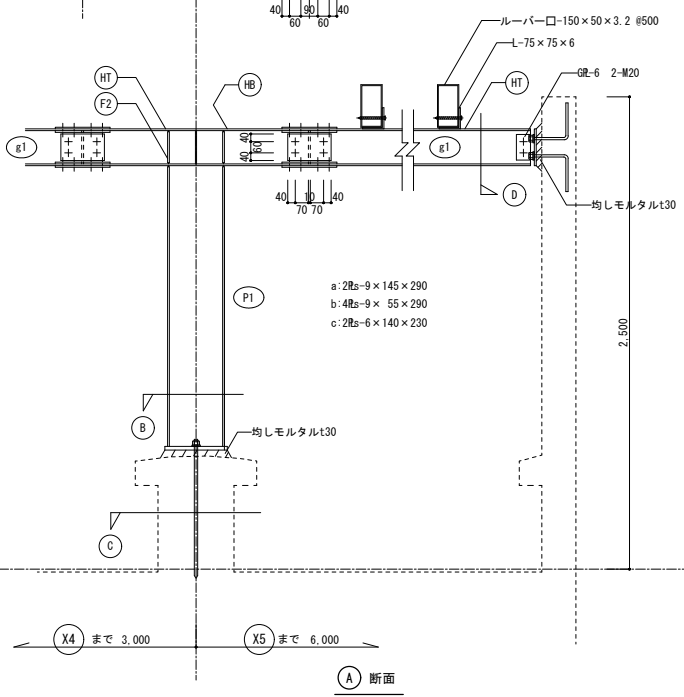
鉄骨継手位置 600 鉄骨継手位置



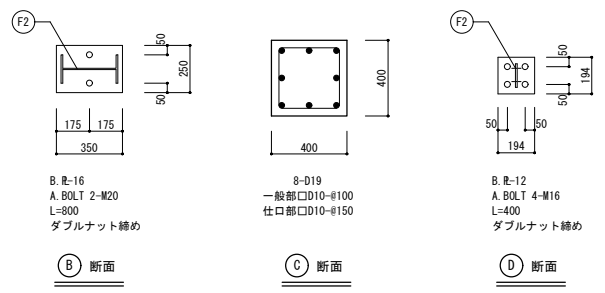
母屋取付詳細図 1/20



A 断面



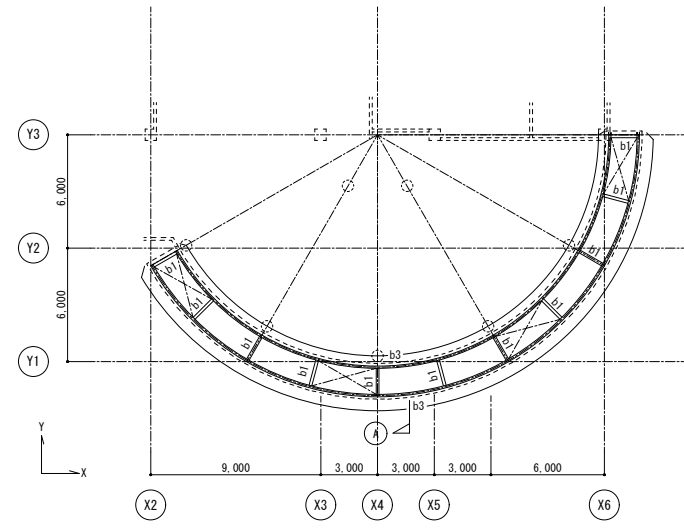
A 断面



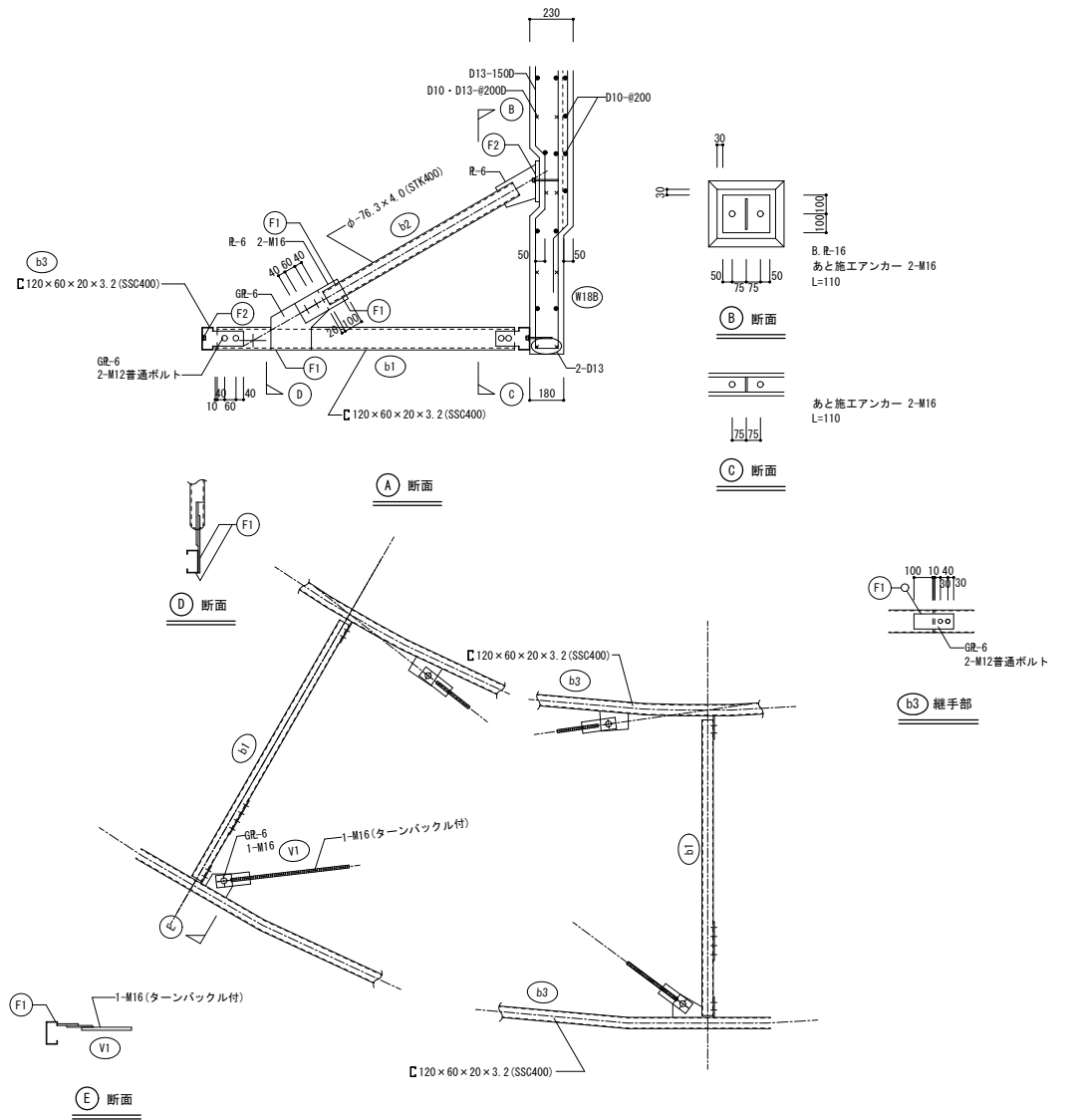
B 断面

C 断面

D 断面



キープラン 1/200 ※△はV1を示す



A 断面

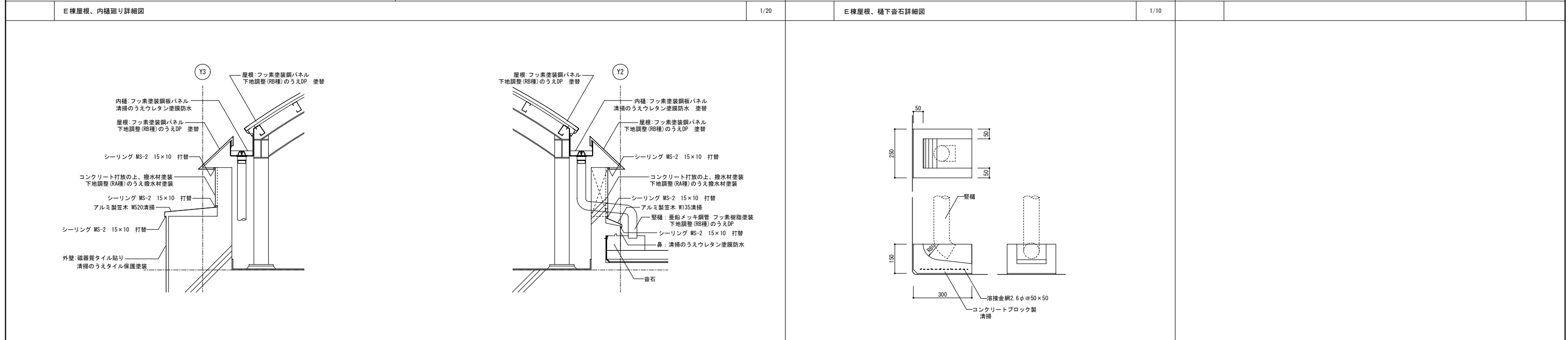
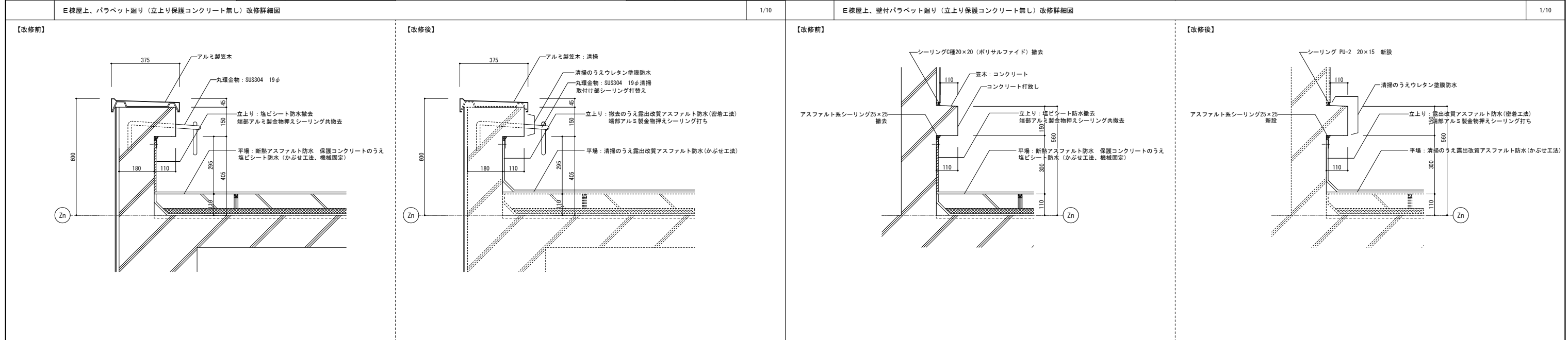
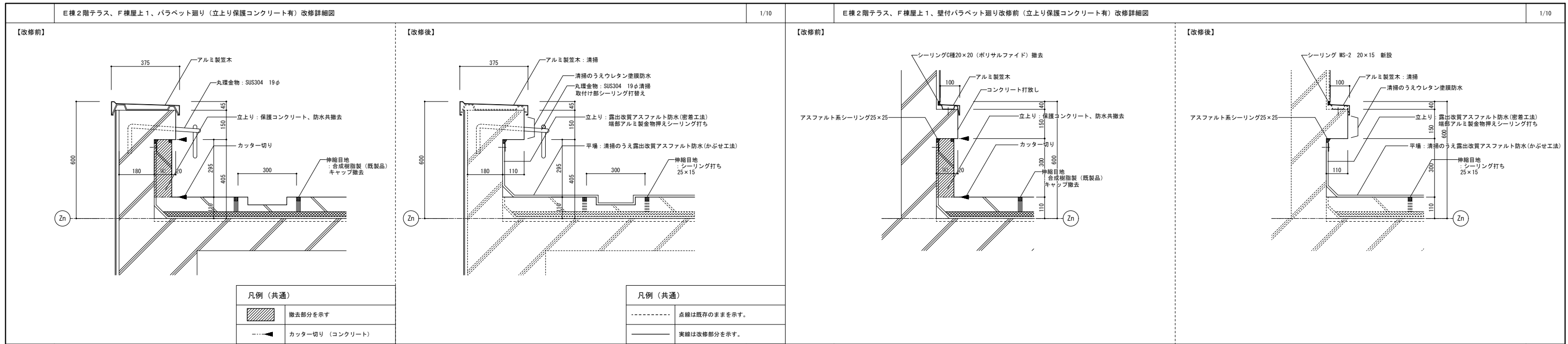
D 断面

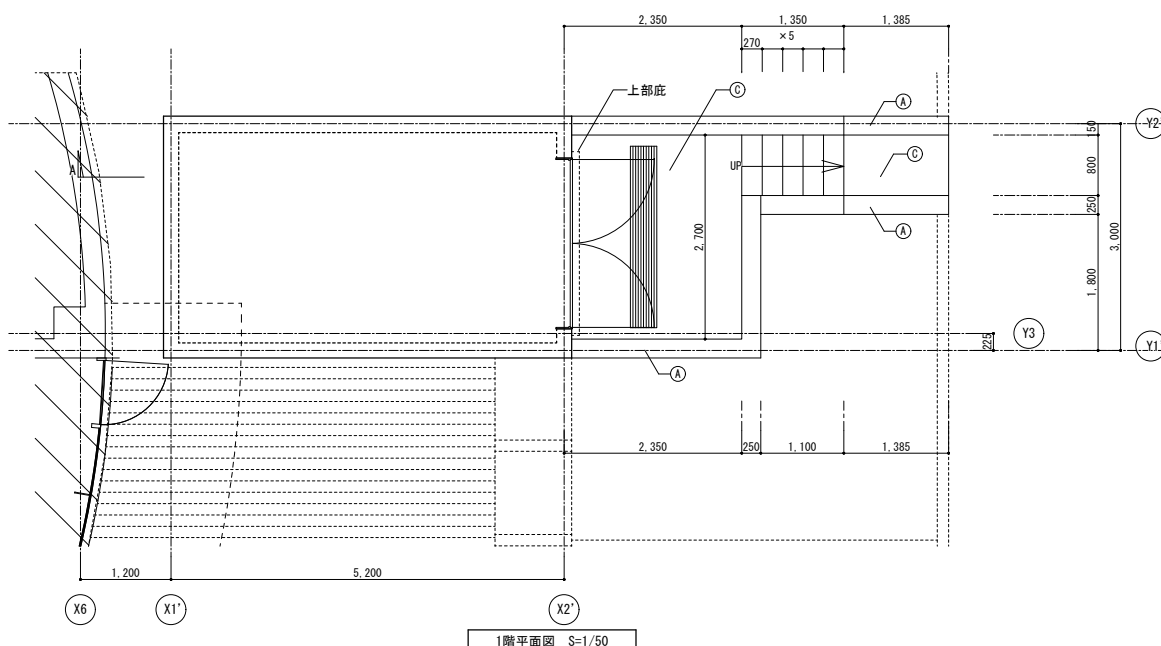
E 断面

B 断面

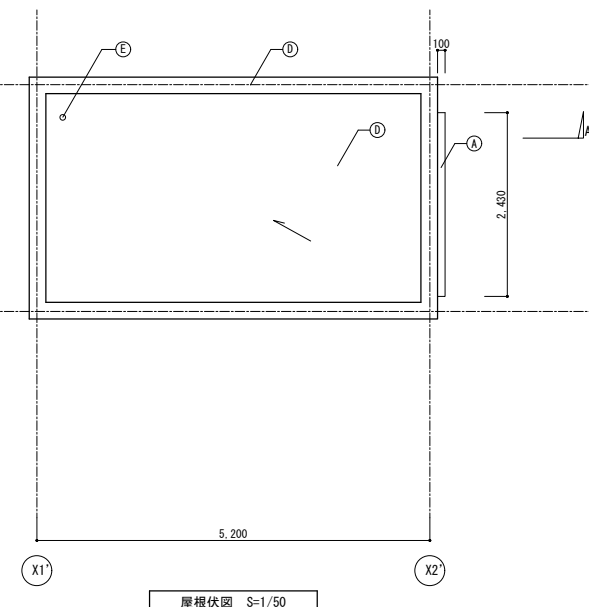
C 断面

b3 継手部

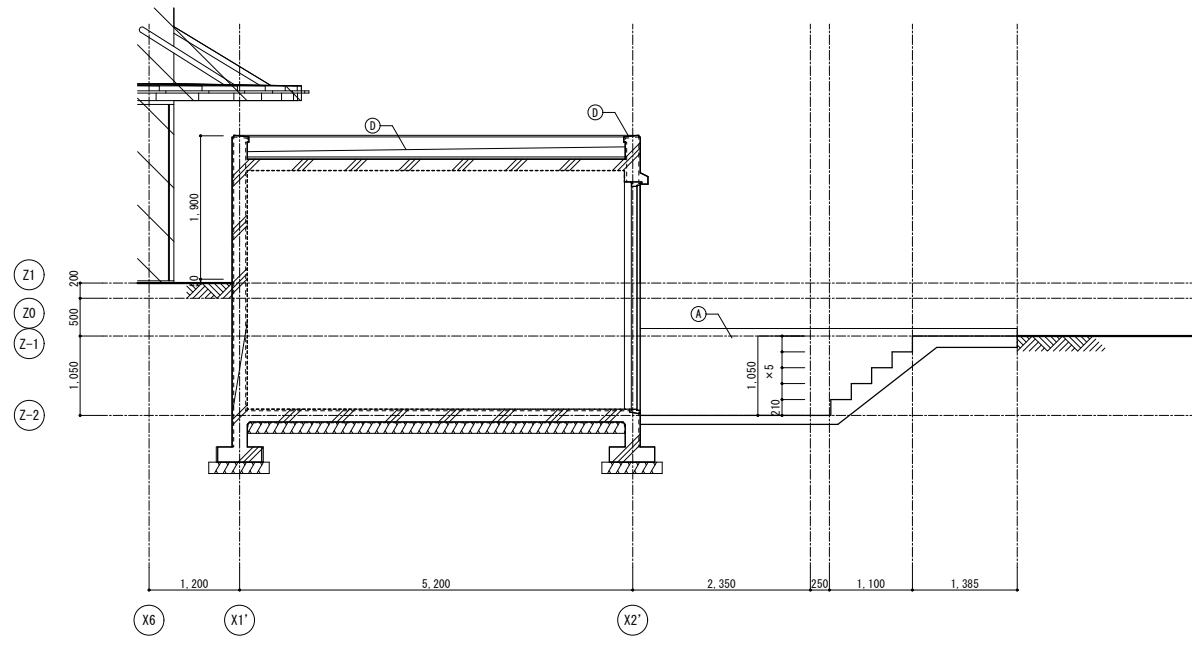




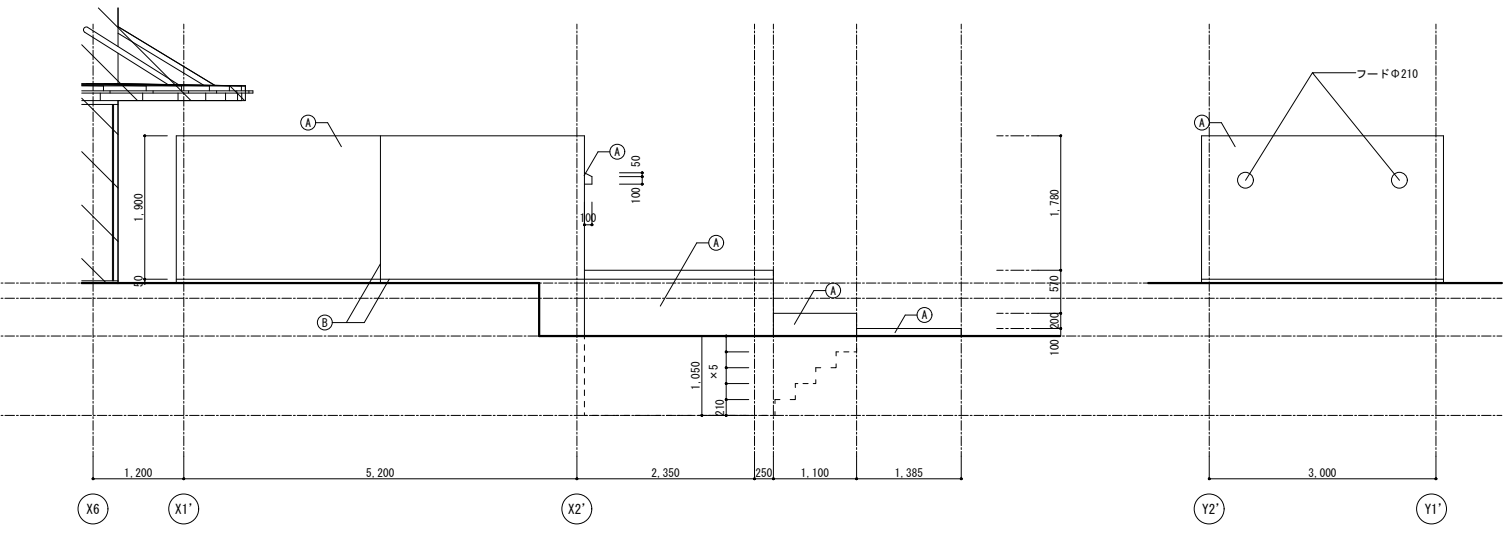
1階平面図 S=1/50



屋根伏図 S=1/50

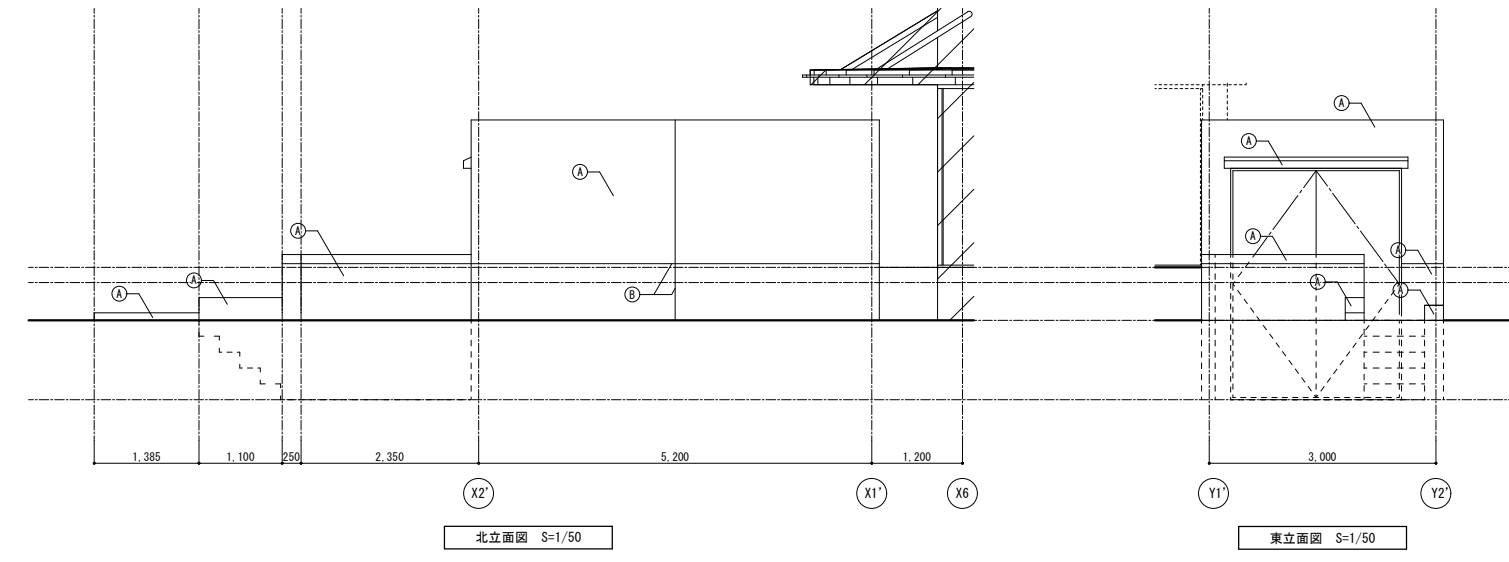


A-A断面図 S=1/50



南立面図 S=1/50

西立面図 S=1/50

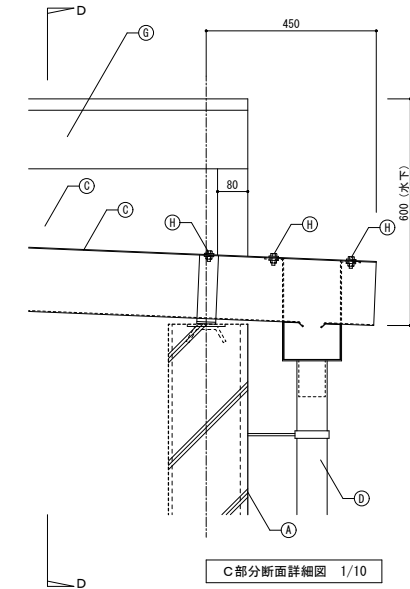
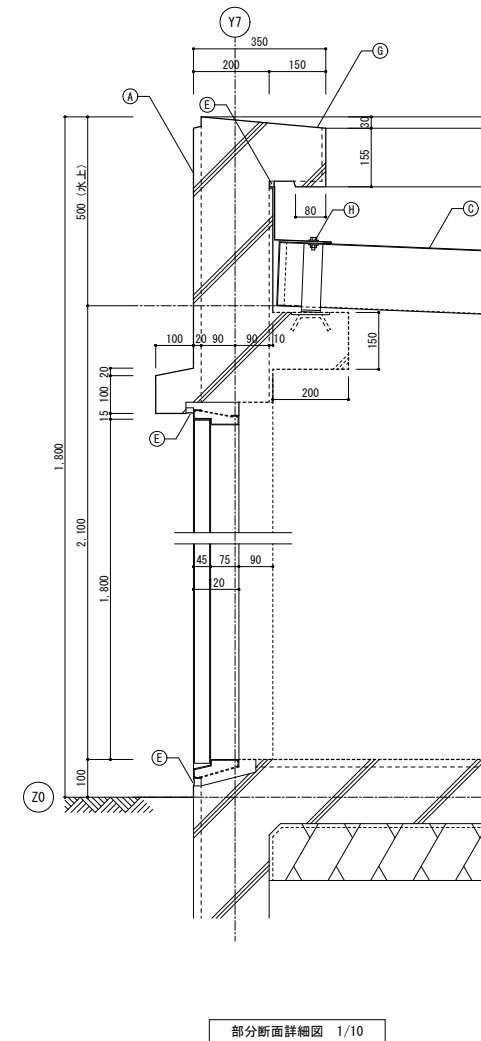
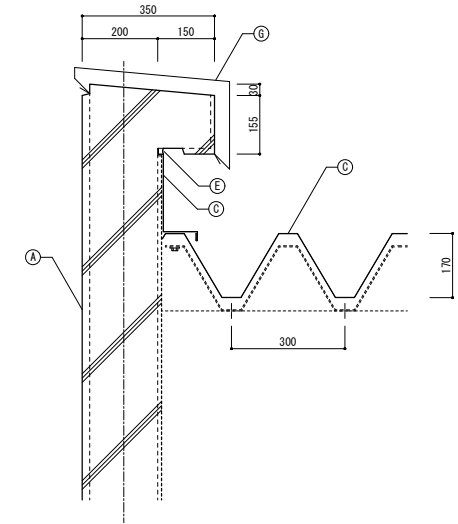
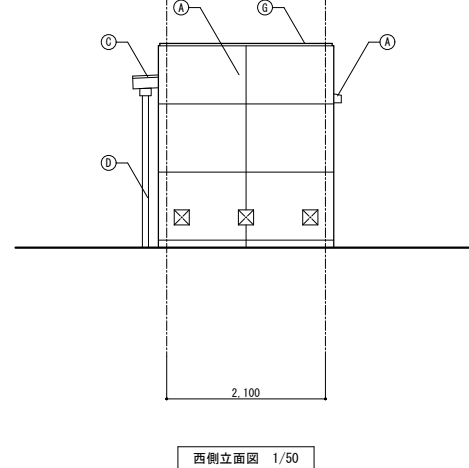
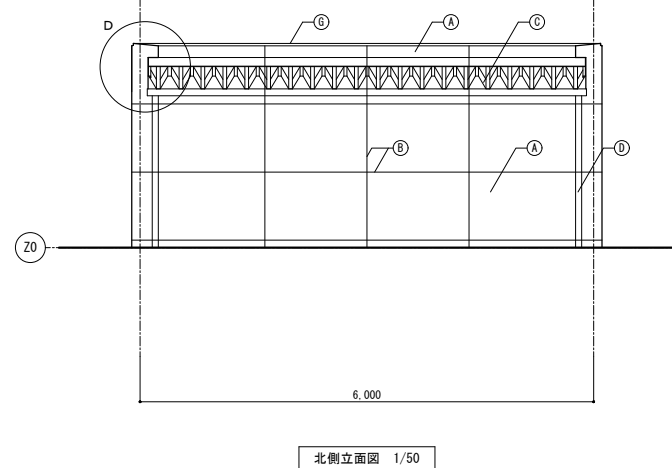
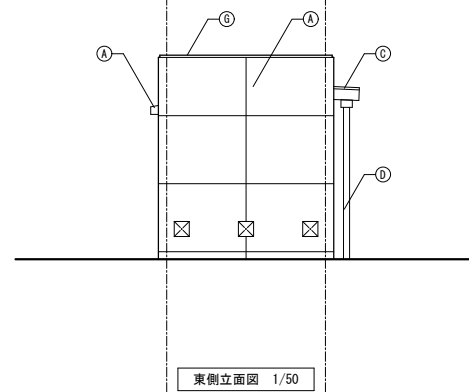
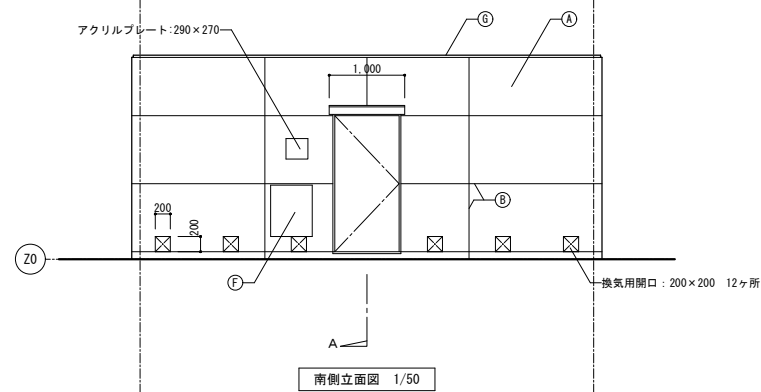
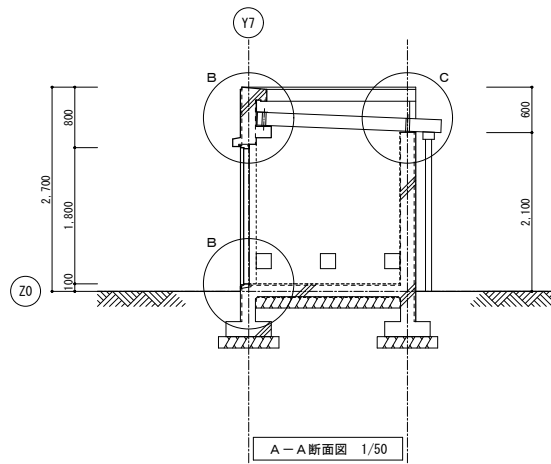
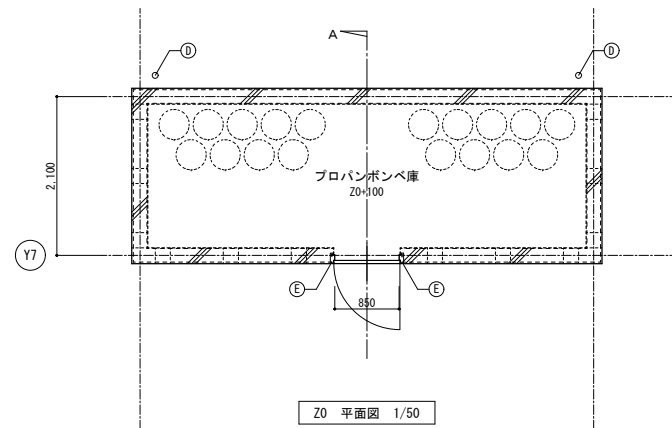


北立面図 S=1/50

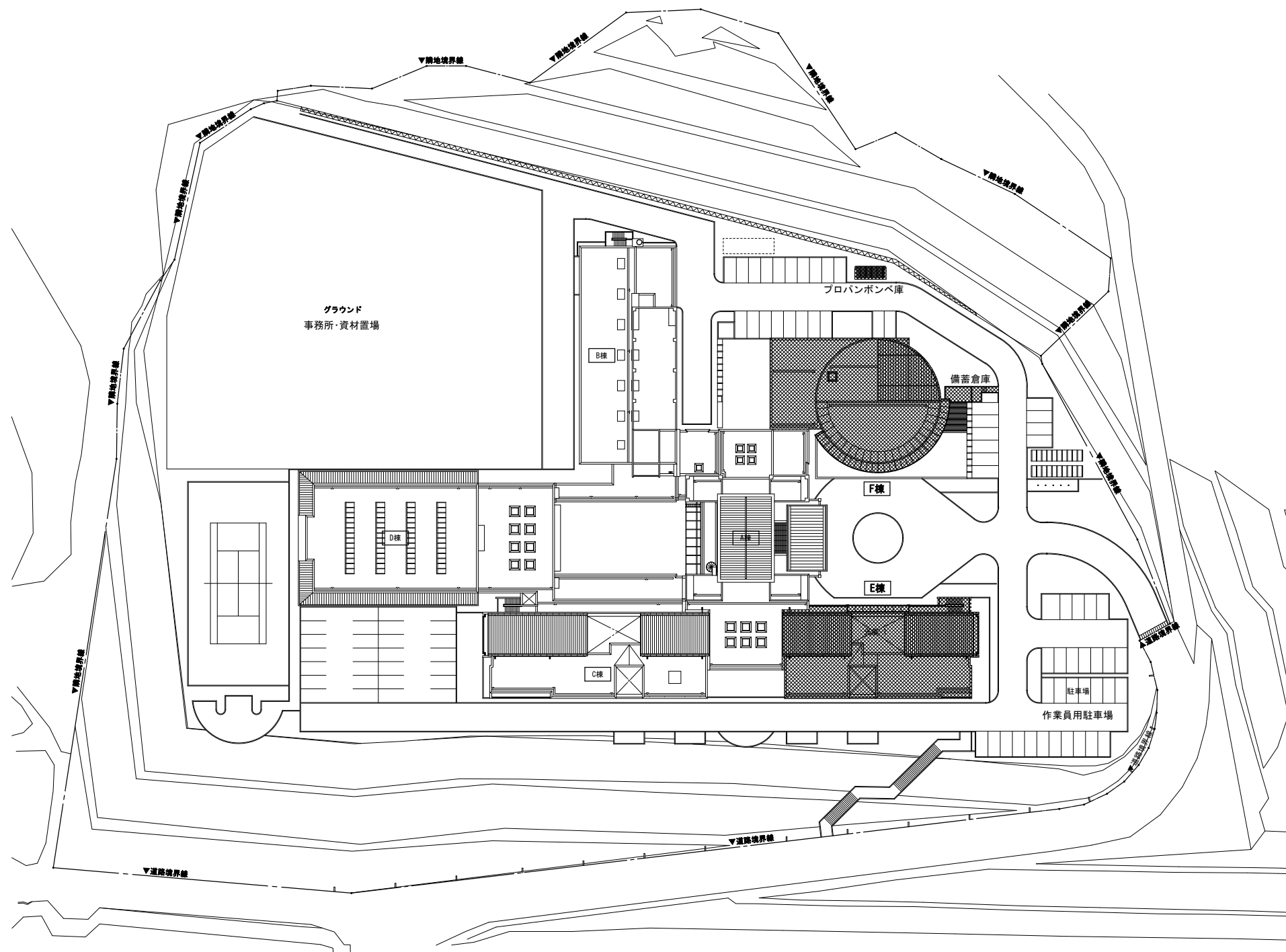
東立面図 S=1/50

記号	改修前	改修方法
(A)	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
(B)	化粧目地 20×15 シーリング	シーリング打替え
(C)	モルタル塗り	清掃
(D)	コンクリート直均し 塗膜防水	清掃のうえウレタン塗膜防水
(E)	排水ドレイン Φ75	下地調整 (RB種) のうえDP

記号	凡例	
	改修前	改修方法
(A)	コンクリート打放し 撥水材塗装	下地調整 (RA種) のうえ撥水材塗装
(B)	化粧目地 20×15 : シーリング	シーリング打替え
(C)	フッ素塗装鋼板 折板	下地調整 (RB種) のうえDP
(D)	壁柱 : カラーVPΦ80	撤去のうえカラーVP Φ75
(E)	シーリング 10×10	シーリング打替え
(F)	消火器箱 W50×H680×D210	下地調整 (RB種) のうえDP
(G)	コンクリート打放し 撥水材塗装	清掃のうえウレタン塗膜防水
(H)	折板 留めボルト	清掃のうえ樹脂キャップ (シーリング材充填)



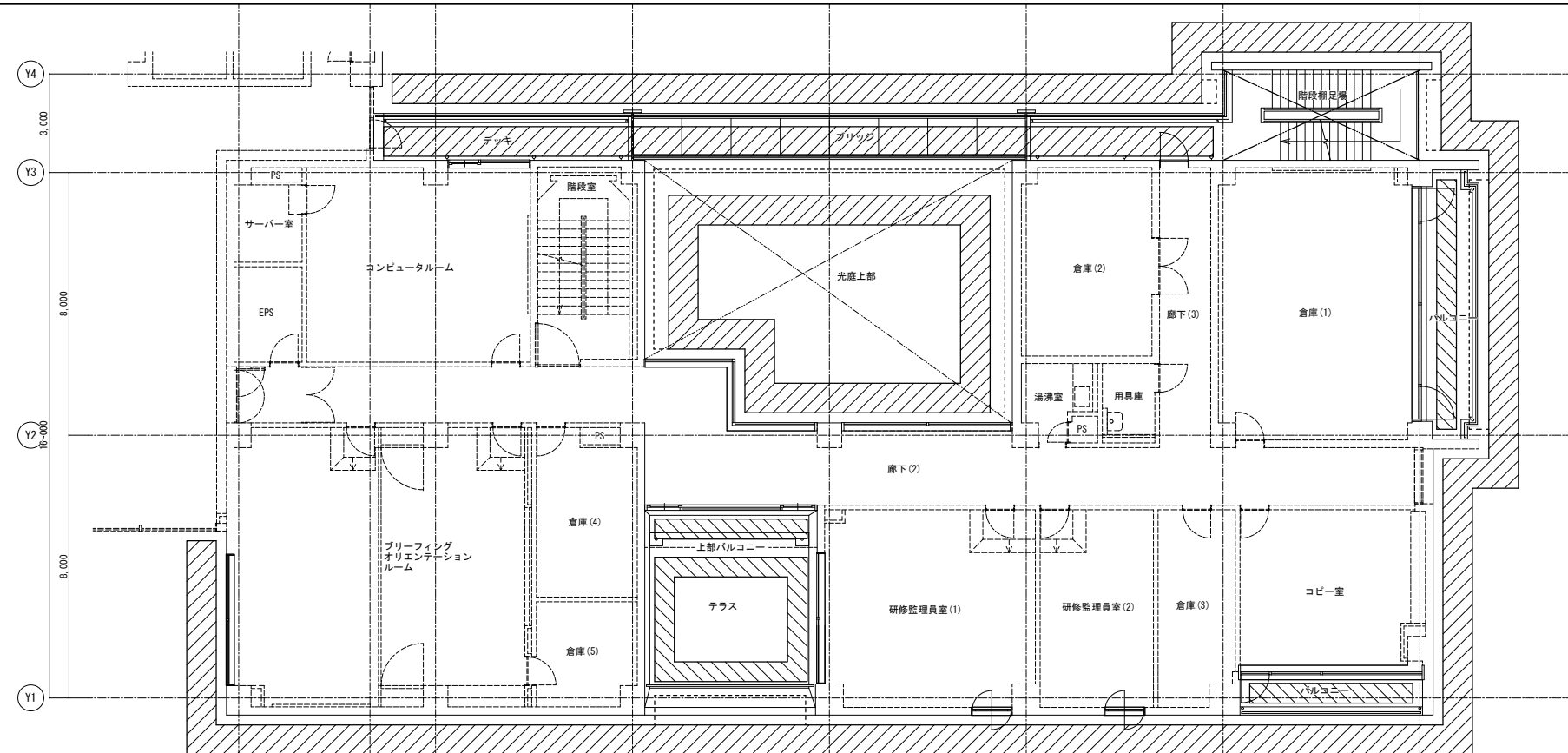
記 事	業務名称	JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務	工事名称	JICA中国 外壁改修工事	設計年月	令和3年 2月
	図面名称	株式会社 緑企画設計 広島支店 一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 一級建築士 (大臣) 第336527号 管理建築士 東條 忠之	図面番号	プロパンボンベ庫 詳細図	縮尺	1/50, 10
						図面番号 A - 37



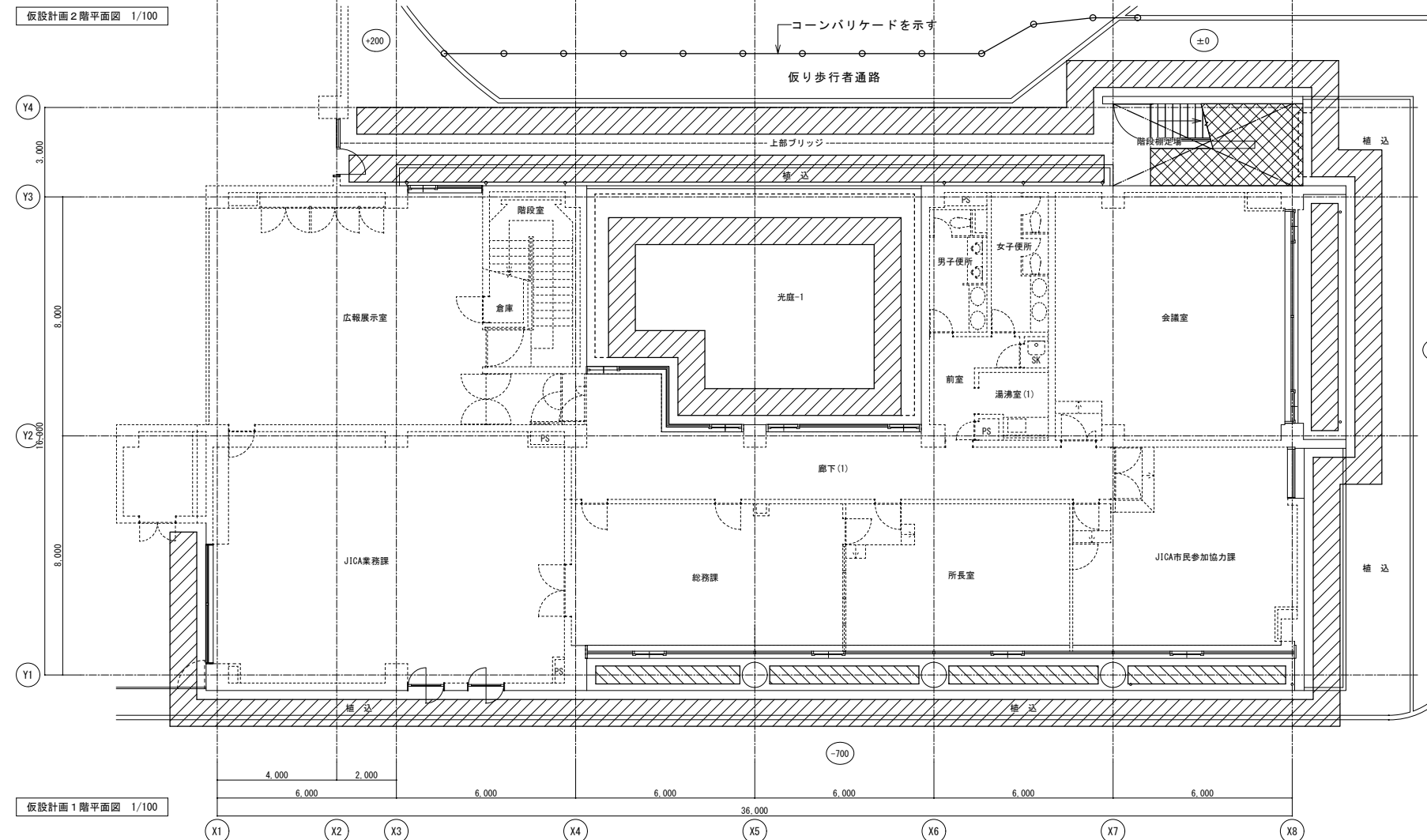
仮設計画配置図 1/500

■ 工事対象建物を示す

記 事	業務名称 JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務		工事名称 JICA中国 外壁改修工事		設計年月 令和3年 2月
	株式会社 緯企画設計 広島支店 一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 一級建築士 (大臣) 第336527号 管理建築士 東條 忠之		図面名称 仮設計画 配置図 (参考図)		図面番号 A - 38
			縮尺 1/500		



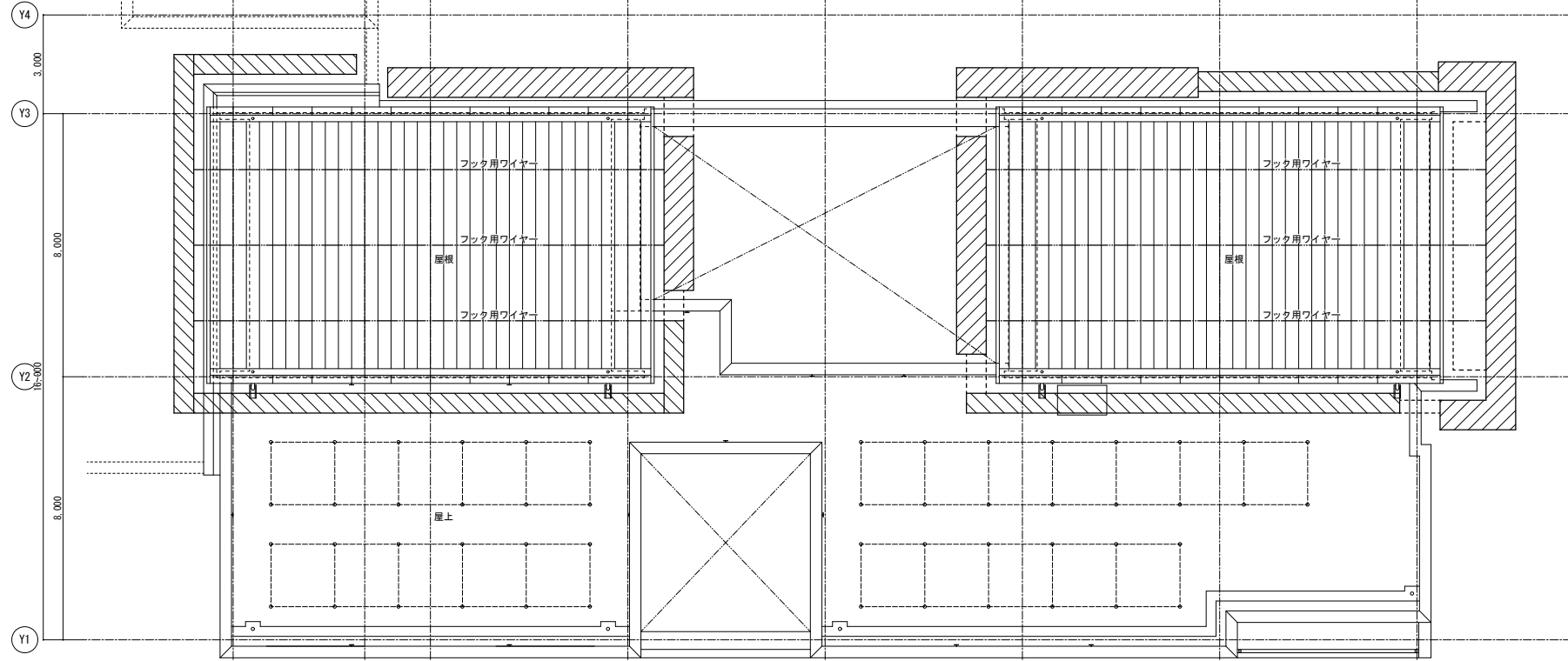
仮設計画2階平面図 1/100



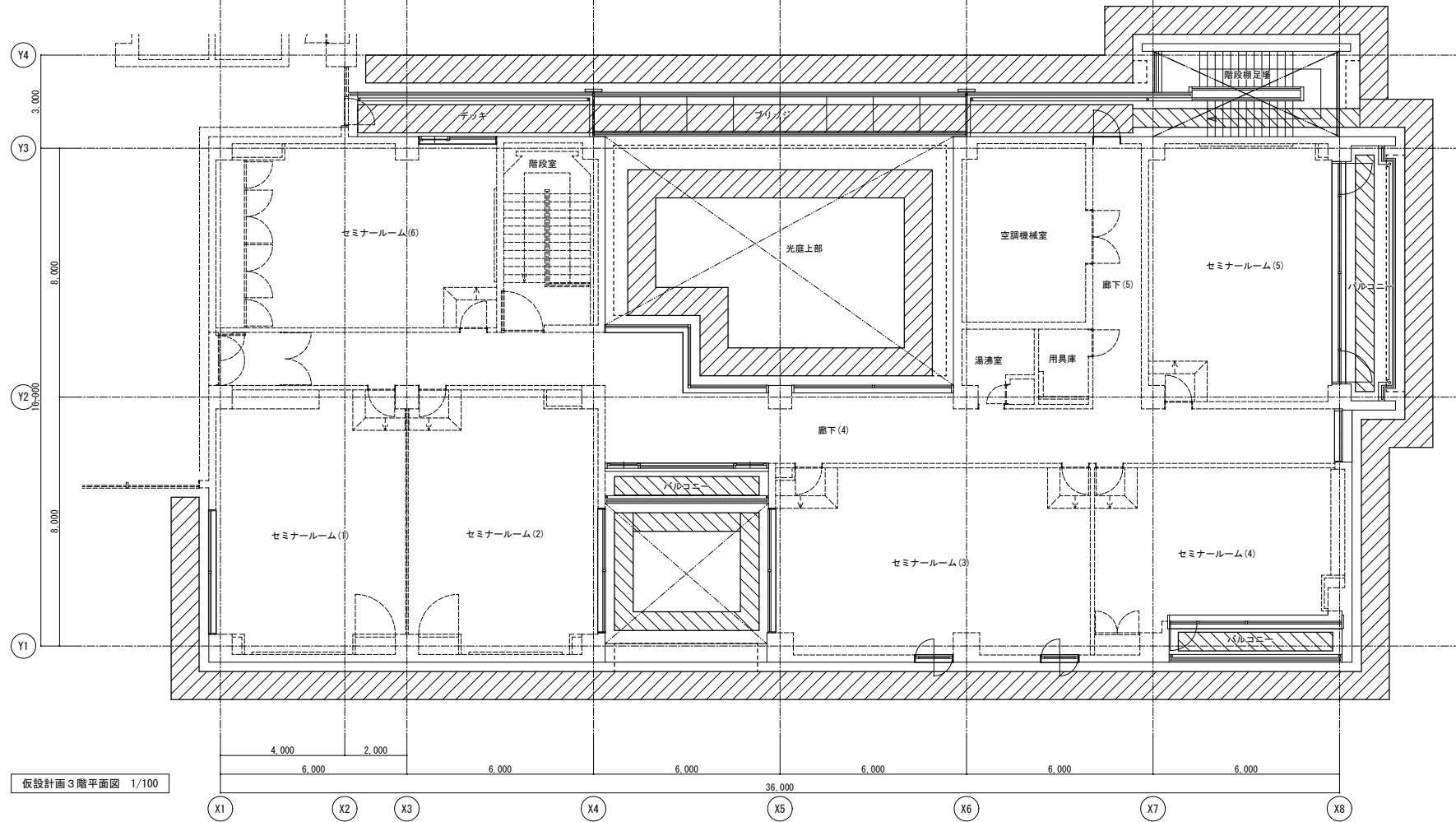
仮設計画1階平面図 1/100

- 外部足場W=900を示す
- 外部足場W=600を示す
- ブラケット足場を示す
- アスベスト除去時 負圧隔離養生部分を示す

記 事	業務名称 JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務		工事名称 JICA中国 外壁改修工事		設計年月 令和3年 2月
	株式会社 緯企画設計 広島支店 一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 一級建築士 (大臣) 第336527号 管理建築士 東條 忠之		図面名称 E棟 仮設計画 1・2階平面図 (参考図)		図面番号 A - 39
			縮尺 1/100		



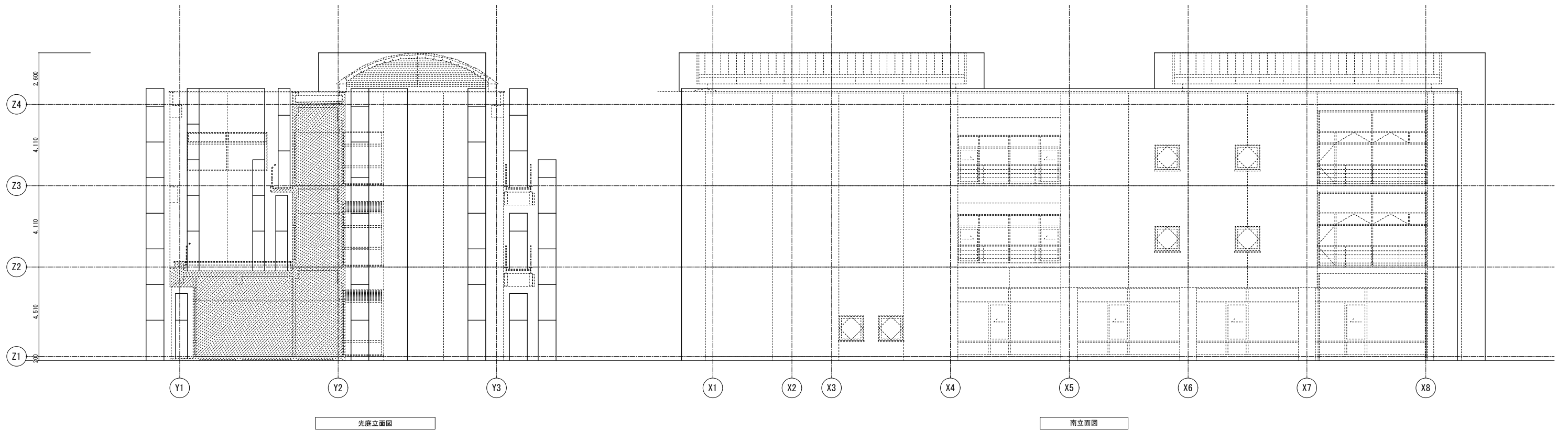
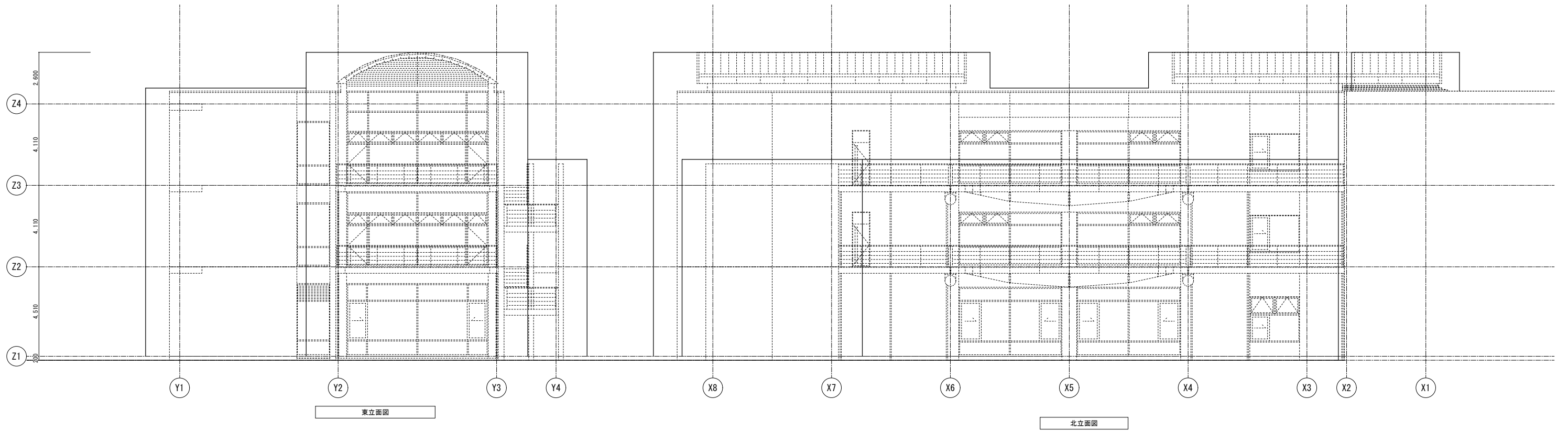
仮設計画屋上平面図 1/100



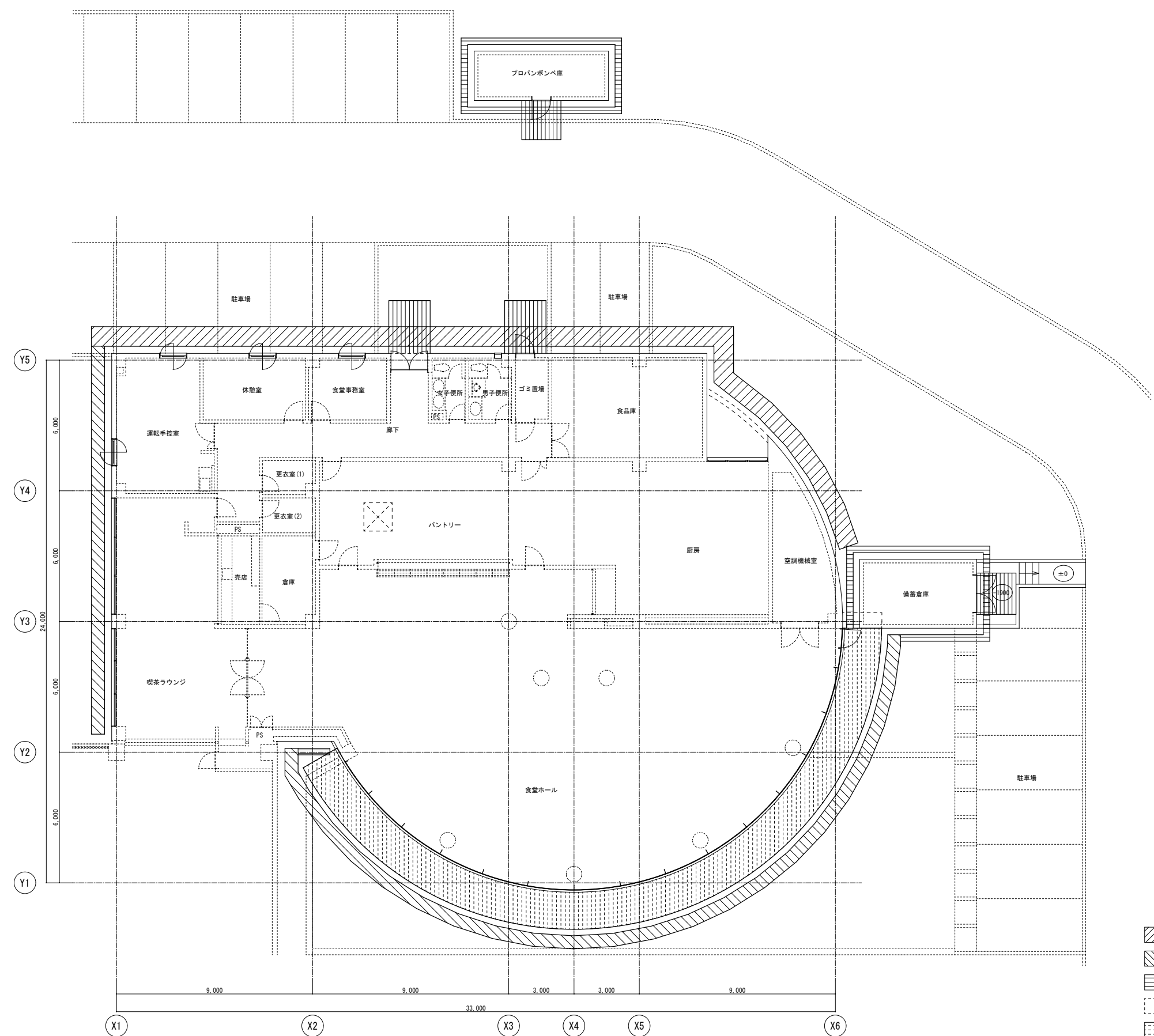
仮設計画3階平面図 1/100

- 外部足場W=900を示す
- 外部足場W=600を示す
- ブラケット足場を示す

社 事	業務名称 JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務		工事名称 JICA中国 外壁改修工事		設計年月 令和3年 2月
	広島支店 一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 一級建築士 (大匠) 第336527号 管理建築士 東條 忠之		図面名称 E棟 仮設計画 3階・屋根平面図 (参考図)		図面番号 A-40
			縮尺 1/100		

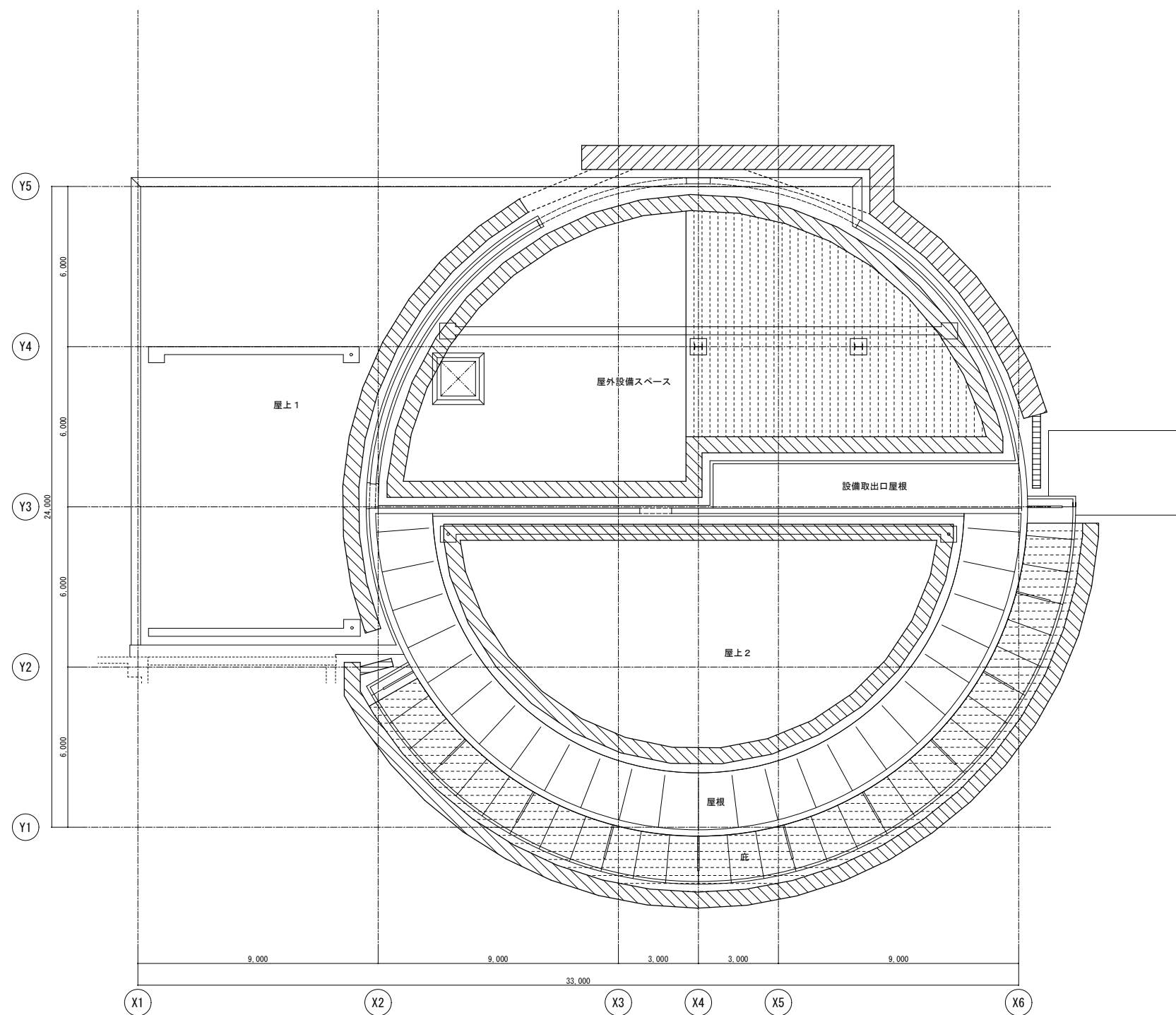


記 事	業務名称 JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務		工事名称 JICA中国 外壁改修工事		設計年月 令和3年 2月
	株式会社 緯企画設計 広島支店 一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 一級建築士 (大臣) 第336527号 管理建築士 東條 忠之		E棟 仮設計画 立面図 (参考図)		図面番号 A - 41
			縮尺 1/100		



- 外部足場W=900を示す
- 外部足場W=600を示す
- 外部足場W=300を示す
- ブラケット足場を示す
- 浮き棚足場を示す
- 棚足場を示す
- 朝顔養生・通路養生(壁・天井コンパネ張り)を示す

記 事	業務名称	JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務	工事名称	JICA中国 外壁改修工事	設計年月	令和3年 2月
	設計者	株式会社 緑企画設計 広島支店 一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 一級建築士 (大臣) 第336527号 管理建築士 東條 忠之	図面名称	F棟・付属棟 仮設計画 1階平面図 (参考図)	縮尺	1/100
	図面番号					A - 42



- 外部足場W=900を示す
- 外部足場W=600を示す
- 外部足場W=300を示す
- プラケット足場を示す
- 浮き棚足場を示す
- 棚足場を示す
- 朝顔養生・通路養生(壁・天井コンパネ張り)を示す

記 事	業務名称 JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務		工事名称 JICA中国 外壁改修工事		設計年月 令和3年 2月
	株式会社 緯企画設計 広島支店 <small>一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 一級建築士 (大臣) 第336527号 管理建築士 東條 忠之</small>		図面名称 F棟 仮設計画 屋根平面図 (参考図)		縮尺 1/100 図面番号 A-43

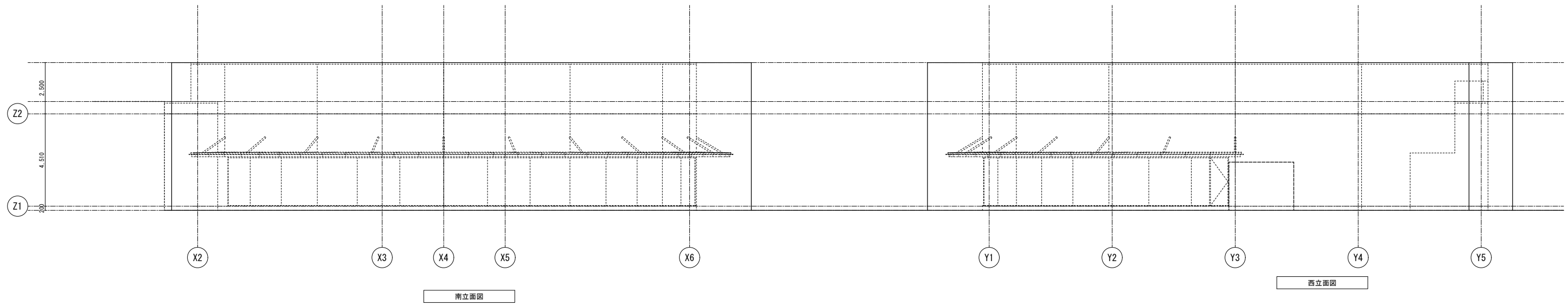
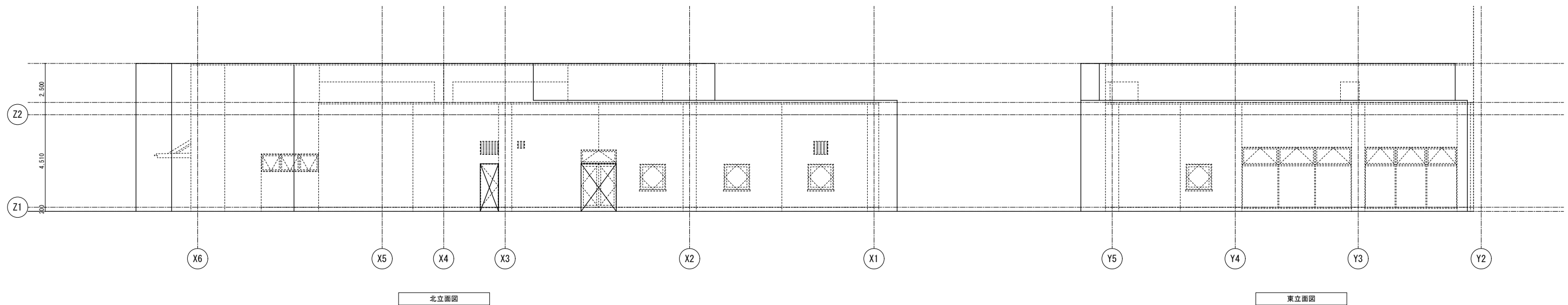


図 書	業務名称 JICA中国外壁改修工事にかかる設計・監理業務		工事名称 JICA中国 外壁改修工事		設計年月 令和3年 2月
	株式会社 株式会社 株式会社 広島支店 一級建築士事務所 広島県知事登録 20 (1) 第3396号 一級建築士 (大臣) 第336527号 管理建築士 東條 忠之		図面名称 F棟 仮設計面 立面図 (参考図)		図面番号 A - 44
			縮尺 1/100		